

筑波大学大学院 人間総合科学学術院
人間総合科学研究群(博士前期課程)

体育学学位プログラム

教 育 課 程

令和2年度

目 次

1. 学位プログラムの人材養成目的	1
2. 系列と研究領域	1
3. 系列の人材養成目的	2
4. 学位「修士(体育学)」取得への教育課程と履修方法	2
5. 研究領域と担当教員	4
6. 履修方法・修了要件	6
スポーツ文化・経営政策系列	6
健康・スポーツ教育系列	7
ヘルスフィットネス系列	8
アスレティックコンディショニング系列	9
コーチング系列	10
ナショナルリーディングコーチ養成系列	11
7. 時間割	12
8. 開設科目一覧	16
領域科目	16
スポーツ文化・経営政策系列	20
健康・スポーツ教育系列	21
ヘルスフィットネス系列	22
アスレティックコンディショニング系列	23
コーチング系列	24
ナショナルリーディングコーチ養成系列	25
研究基礎科目	26
学群指定科目	27
9. 授業概要	28
10. 専修免許状取得のための体育学学位プログラム開設科目一覧	38
11. 体育学専攻 履修方法・修了要件 (2019年度以前入学者対象)	40
12. 体育学専攻 開設科目一覧 (2019年度以前入学者対象)	46
13. 専修免許状取得のための体育学専攻開設科目一覧	58
14. 付 録	62

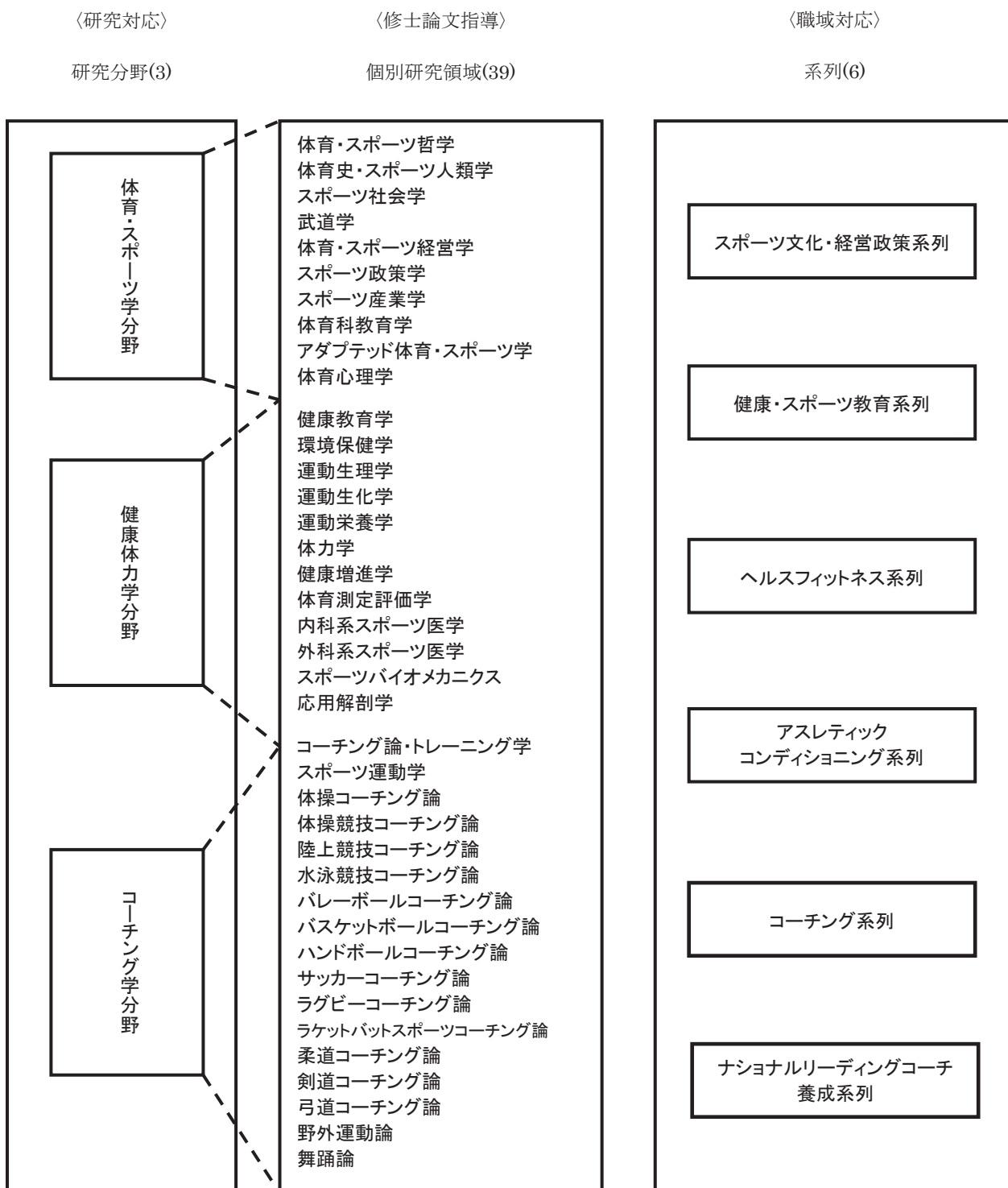
1. プログラムの人材養成目的

本学位プログラムは、スポーツ文化と社会環境、体育・スポーツ・健康に関する教育、そして身体と運動のメカニズムについて、現場で生じた問題に対して、専門領域の洞察力和総合的な視野をもちリーダーシップを発揮しながら解決する高度専門職業人を養成することを目的とします。また、基盤となる科学研究の深化に向け、研究者の基礎を身につけた人材を育成します。

2. 系列と研究領域

体育学学位プログラムには、6つの系列と39の研究領域を置いています。

体育学学位プログラムに所属する学生は、いずれかのコースを選択して特定の範囲の高度職業人に要求される知識と技能を身につけ、同時にいずれかの研究領域に所属して修士論文を作成します。



3. 系列の人材養成目的

① スポーツ文化・経営政策系列
スポーツ産業における企業人、新聞記者・テレビプロデューサー、プロ・民間スポーツクラブのマネジメントスタッフ、スポーツ政策に従事する公務員・団体職員、スポーツ文化に関する高度な知識を有する教員など
② 健康・スポーツ教育系列
高い授業実践力を備えた保健体育科教員、健康教育・アダプティッドスポーツ教育・野外教育に関する高度な能力を有する教員・地域指導者、健康・スポーツ教育に関する行政担当者など
③ ヘルスフィットネス系列
フィットネスクラブの指導的スタッフ、プロ・実業団の栄養士、生命科学・健康体力学に関する研究機関・企業の研究員、健康・体力の増進に従事する公務員など
④ アスレティックコンディショニング系列
プロ・実業団のアスレティックトレーナー、アスリートのリハビリテーションに従事するスタッフ、学校でアスレティックトレーナーの役割を担える教員など
⑤ コーチング系列
プロ・実業団・地域クラブのコーチ、舞踊の振付家・プロデューサー、スポーツ・武道・舞踊に関する高度なコーチング能力を有する教員など
⑥ ナショナルリーディングコーチ養成系列
各競技種目で国をリードする監督・コーチとなり、将来において各統括組織で指導的役職に就くことが期待される人材、および大学等の教育機関において国のコーチ教育をリードしていく人材

4. 学位「修士(体育学)」取得への教育課程と履修方法

(1) 教育課程の編成・実施の方針

学位に相応しい能力を身につけるため、以下のような教育課程を編成し、実施します。

- 1) 領域科目(6~8単位履修):3分野(体育・スポーツ学;健康体力学;コーチング学)39研究領域の一つに所属し、概論・演習・実習などで専門的知識と研究者の基礎力を身につけます。
- 2) 系列科目(12~17単位履修):6系列(スポーツ文化・経営政策;健康・スポーツ教育;ヘルスフィットネス;アスレティックコンディショニング;コーチング;ナショナルリーディングコーチ養成)から一つを選択し、高度専門職業人としての専門的知識と俯瞰力・指導力を身につけます。
- 3) 研究基礎科目(1~6単位履修):博士後期課程への進学志望者は、研究方法論のほか、Problem-based Learning(課題解決)型のディスカッション重視の演習、そして海外から研究者と学生を招いて開催される「つくばサマーインスティテュート」や学会に参加し発表する演習によって、研究者の基礎力とコミュニケーション力を身につけます。大学院共通科目における研究倫理、英語による発表、論文ライティング科目の履修を推奨しています。
- 4) キャリアパス形成:保健体育教員志望者に対しては専修免許状を取得できる科目が設定され、かつ体育センター開講の実技科目研修を行います。企業・官庁などへの志望者に対してはインターンシップや大学院共通科目(キャリアマネジメント、国際性養成などの科目群)の履修を推奨しています。さらに、TAの業務経験により、現場で生じた問題に対する俯瞰力と指導力、そしてコミュニケーション力を身につけます。

(2) 修業年限

本学学則に基づき、標準修業年限は2年、在学年限は4年です。

(3) 履修方法

「領域科目」 6～8単位

「系列科目」 12～17単位

「研究基礎科目」 1～6単位

「自由科目」 0～6単位

以上の各科目群の指定範囲から合計30単位以上の修得が必要です。

(4) 大学院設置基準第 14 条による教育方法特例の実施（社会人特別選抜入学者対象）

1) 修業年限

大学院設置基準第 14 条による教育方法の特例(以下「14 条特例」という)の適用期間は修業年限 2 年のうちの全期間とします。

2) 履修方法と授業の実施方法

ア) 14 条特例を適用し、職業を有する学生に配慮した授業を開講します。

イ) 14 条特例の対象学生は社会人特別選抜による学生とし、履修方法は上記(1)～(3)に準じますが、14 条対応として開設している所属分野の以下の領域科目を履修することができます。

体育・スポーツ学分野 「体育・スポーツ学特別演習」

健康体力学分野 「健康体力学特別演習」

コーチング学分野 「コーチング学特別演習」

(5) 修了要件

標準修業年限(2 年)以上在学し、30 単位以上を修得し、修士論文の審査及び最終試験に合格しなければなりません。

(6) 授与する学位と授与の方針

筑波大学大学院学則に規定する課程の目的を充足した上で、次の能力を有することが最終試験において認定された者に修士(体育学)の学位を授与します。

- 1) 世界の平和と友好を構築し、人々の生活を豊かにするスポーツに対する深い理解力
- 2) スポーツ文化と社会環境、体育・スポーツ・健康に関する教育、身体と運動のメカニズム、そしてコーチングの分野における専門的知識
- 3) 人間のからだとところに関する幅広い知識をもって人々を先導する指導力
- 4) 現場のニーズに対して、俯瞰力と突破力のあるアイデアを提示し、実践する能力
- 5) 国際社会に貢献する意志とコミュニケーション力(スポーツの実践能力、語学力)

(7) 専修免許取得に関わる履修規程

中学校教諭及び高等学校教諭の「保健体育」(一種免許状を取得していない場合は、体育専門学群の科目等履修生に在籍して履修し単位を修得することができます)および「保健」の一種免許状を取得している者が、それぞれの専修免許状を取得するためには、**大学 HP に載せてある大学院便覧の「教科及び教科の指導法に関する科目」のうち体育学専攻の表に指定されている科目を24単位以上取得する必要があります。**

また、「保健体育」の専修免許状を一括申請する場合には、「体育科学習指導論」を、「保健」の専修免許状を一括申請する場合には「学校健康教育論」並びに「保健社会学」の 2 科目を必ず修得しなければなりません。

6. 履修方法・修了要件

人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 博士前期課程

体育学学位プログラム(M) スポーツ文化・経営政策系列

系列		スポーツ文化・経営政策系列			
科目区分	科目群	条件・科目名		修得単位数	
専門科目	領域科目	所属する個別研究領域の演習ⅠおよびⅡを含む全科目 必修			6～8
専門基礎科目	系列科目	基礎科目群		5～	12～17
	応用科目群	スポーツ文化・経営政策共通実習(1単位) 必修		7～	
専門基礎科目	研究基礎科目	所属分野の研究方法論(1単位) 必修			1～6
基礎科目	自由科目	所属領域外の科目、所属系列外の科目、所属系列科目・研究基礎科目で履修上限単位を超える科目 学位プログラム外の科目、大学院共通科目、学術院共通専門基盤科目、指定の学群科目			0～6
		修了単位数			30～

<修了要件>

標準修業年限(2年)以上在学し、本学位プログラムが定める修了の要件として必要な授業科目の履修により所定の単位(30単位以上)を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で修士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げた者については、当該課程に1年以上在学すれば足りるものとする。

<備考>

各科目群の指定範囲内で単位を修得しなければならない。指定単位以上修得しても修了単位に含めることはできない。なお、系列科目・研究基礎科目については、指定単位数以上修得した場合、6単位を限度に自由科目に振り替えることができる。

系列科目の各科目群の対象科目については、体育学学位プログラム教育課程冊子を参照のこと。

社会人特別選抜による学生は、領域科目の個別研究領域の演習Ⅱの代わりに、所属分野開設の特別演習を履修することができる。

・14条対応科目 体育・スポーツ学特別演習
健康体力学特別演習
コーチング学特別演習

なお、一般学生は、原則として14条対応科目を履修することはできない。

年度途中で修了する学生は、領域科目の個別研究領域の演習Ⅱの代わりに、所属分野開設の特別演習Ⅱを履修すること。

人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 博士前期課程

体育学学位プログラム(M) 健康・スポーツ教育系列

系列		健康・スポーツ教育系列		
科目区分	科目群	条件・科目名		修得単位数
専門科目	領域科目	所属する個別研究領域の演習ⅠおよびⅡを含む全科目 必修		6～8
専門基礎科目	系列科目	基礎科目群	4～	12～17
		応用科目群	7～	
		関連科目群	1～	
専門基礎科目	研究基礎科目	所属分野の研究方法論(1単位) 必修		1～6
基礎科目	自由科目	所属領域外の科目、所属系列外の科目、所属系列科目・研究基礎科目で履修上限単位を超える科目 学位プログラム外の科目、大学院共通科目、学術院共通専門基盤科目、指定の学群科目		0～6
		修了単位数		30～

<修了要件>

標準修業年限(2年)以上在学し、本学位プログラムが定める修了の要件として必要な授業科目の履修により所定の単位(30単位以上)を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で修士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げた者については、当該課程に1年以上在学すれば足りるものとする。

<備考>

各科目群の指定範囲内で単位を修得しなければならない。指定単位以上修得しても修了単位に含めることはできない。なお、系列科目・研究基礎科目については、指定単位数以上修得した場合、6単位を限度に自由科目に振り替えることができる。

系列科目の各科目群の対象科目については、体育学学位プログラム教育課程冊子を参照のこと。

社会人特別選抜による学生は、領域科目の個別研究領域の演習Ⅱの代わりに、所属分野開設の特別演習を履修することができる。

- ・14条対応科目 体育・スポーツ学特別演習
- 健康体力学特別演習
- コーチング学特別演習

なお、一般学生は、原則として14条対応科目を履修することはできない。

年度途中に修了する学生は、領域科目の個別研究領域の演習Ⅱの代わりに、所属分野開設の特別演習Ⅱを履修すること。

人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 博士前期課程

体育学学位プログラム(M) ヘルスフィットネス系列

系列		ヘルスフィットネス系列			
科目区分	科目群	条件・科目名		修得単位数	
専門科目	領域科目	所属する個別研究領域の演習ⅠおよびⅡを含む全科目 必修			6～8
専門基礎科目	系列科目	基礎科目群		5～	12～17
		応用科目群	実験または実習科目(2単位) 選択必修	3～	
			基礎ヘルスフィットネス演習、またはヘルスフィットネスインターンシップ(1単位) 選択必修		
関連科目群		4～			
専門基礎科目	研究基礎科目	所属分野の研究方法論(1単位) 必修			1～6
基礎科目	自由科目	所属領域外の科目、所属系列外の科目、所属系列科目・研究基礎科目で履修上限単位を超える科目 学位プログラム外の科目、大学院共通科目、学術院共通専門基盤科目、指定の学群科目			0～6
		修了単位数			30～

<修了要件>

標準修業年限(2年)以上在学し、本学位プログラムが定める修了の要件として必要な授業科目の履修により所定の単位(30単位以上)を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で修士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げた者については、当該課程に1年以上在学すれば足りるものとする。

<備考>

各科目群の指定範囲内で単位を修得しなければならない。指定単位以上修得しても修了単位に含めることはできない。なお、系列科目・研究基礎科目については、指定単位数以上修得した場合、6単位を限度に自由科目に振り替えることができる。

系列科目の各科目群の対象科目については、体育学学位プログラム教育課程冊子を参照のこと。

社会人特別選抜による学生は、領域科目の個別研究領域の演習Ⅱの代わりに、所属分野開設の特別演習を履修することができる。

- ・14条対応科目 体育・スポーツ学特別演習
健康体力学特別演習
コーチング学特別演習

なお、一般学生は、原則として14条対応科目を履修することはできない。

年度途中で修了する学生は、領域科目の個別研究領域の演習Ⅱの代わりに、所属分野開設の特別演習Ⅱを履修すること。

人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 博士前期課程

体育学学位プログラム(M) アスレティックコンディショニング系列

系列		アスレティックコンディショニング系列		
科目区分	科目群	条件・科目名		修得単位数
専門科目	領域科目	所属する個別研究領域の演習ⅠおよびⅡを含む全科目 必修		6～8
専門基礎科目	系列科目	基礎科目群	3～	13～17
	応用科目群	アスレティックコンディショニングインターンシップ(1単位) 必修	8～	
	関連科目群	2～		
専門基礎科目	研究基礎科目	所属分野の研究方法論(1単位) 必修		1～6
基礎科目	自由科目	所属領域外の科目、所属系列外の科目、所属系列科目・研究基礎科目で履修上限単位を超える科目 学位プログラム外の科目、大学院共通科目、学術院共通専門基盤科目、指定の学群科目		0～6
		修了単位数		30～

<修了要件>

標準修業年限(2年)以上在学し、本学位プログラムが定める修了の要件として必要な授業科目の履修により所定の単位(30単位以上)を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で修士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げた者については、当該課程に1年以上在学すれば足りるものとする。

<備考>

各科目群の指定範囲内で単位を修得しなければならない。指定単位以上修得しても修了単位に含めることはできない。なお、系列科目・研究基礎科目については、指定単位数以上修得した場合、6単位を限度に自由科目に振り替えることができる。

系列科目の各科目群の対象科目については、体育学学位プログラム教育課程冊子を参照のこと。

社会人特別選抜による学生は、領域科目の個別研究領域の演習Ⅱの代わりに、所属分野開設の特別演習を履修することができる。

・14条対応科目 体育・スポーツ学特別演習
健康体力学特別演習
コーチング学特別演習

なお、一般学生は、原則として14条対応科目を履修することはできない。

年度途中に修了する学生は、領域科目の個別研究領域の演習Ⅱの代わりに、所属分野開設の特別演習Ⅱを履修すること。

人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 博士前期課程

体育学学位プログラム(M) コーチング系列

系列		コーチング系列		
科目区分	科目群	条件・科目名		修得単位数
専門科目	領域科目	所属する個別研究領域の演習ⅠおよびⅡを含む全科目 必修		6～8
専門基礎科目	系列科目	基礎科目群	トレーニング学(2単位) 必修 コーチング論(事例討議)(1単位) 必修	6～
		応用科目群	◎コーチング個別科目群 種目別コーチング総合演習(1単位) 選択必修 コーチングインターンシップ(1単位) 必修	2～
		◎関連マネジメント科目群	2～	
		関連科目群	3～	
専門基礎科目	研究基礎科目	所属分野の研究方法論(1単位) 必修		1～6
基礎科目	自由科目	所属領域外の科目、所属系列外の科目、 所属系列科目・研究基礎科目で履修上限単位を超える科目 学位プログラム外の科目、大学院共通科目、学術院共通専門基盤 科目、指定の学群科目		0～6
		修了単位数		30～

<修了要件>

標準修業年限(2年)以上在学し、本学位プログラムが定める修了の要件として必要な授業科目の履修により所定の単位(30単位以上)を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で修士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げた者については、当該課程に1年以上在学すれば足りるものとする。

<備考>

各科目群の指定範囲内で単位を修得しなければならない。指定単位以上修得しても修了単位に含めることはできない。なお、系列科目・研究基礎科目については、指定単位数以上修得した場合、6単位を限度に自由科目に振り替えることができる。

系列科目の各科目群の対象科目については、体育学学位プログラム教育課程冊子を参照のこと。

社会人特別選抜による学生は、領域科目の個別研究領域の演習Ⅱの代わりに、所属分野開設の特別演習を履修することができる。

・14条対応科目 体育・スポーツ学特別演習
健康体力学特別演習
コーチング学特別演習

なお、一般学生は、原則として14条対応科目を履修することはできない。

年度途中で修了する学生は、領域科目の個別研究領域の演習Ⅱの代わりに、所属分野開設の特別演習Ⅱを履修すること。

人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 博士前期課程

体育学学位プログラム(M) ナショナルリーディングコーチ養成系列

系列		ナショナルリーディングコーチ養成系列		
科目区分	科目群	条件・科目名		修得単位数
専門科目	領域科目	所属する個別研究領域の演習ⅠおよびⅡを含む全科目 必修		6~8
専門基礎科目	系列科目	基礎科目群	トレーニング学(2単位) 必修 コーチング論(事例討議)(1単位) 必修	5~
		応用科目群	◎国際性科目群 高度スポーツ指導者の英語会話(3単位) 必修 高度スポーツ指導者の実践英語演習(1単位) 必修 日本文化論(宗教,思想,古典芸能など)(1単位) 必修	5
			◎コーチング個別科目群 種目別コーチング総合演習(1単位) 選択必修 プログラム特別インターンシップ(3単位) 必修	4~
		関連科目群	◎関連マネジメント科目群	1~
			2~	
専門基礎科目	研究基礎科目	コーチング学分野研究方法論(1単位) 必修		1~6
基礎科目	自由科目	所属領域外の科目、所属系列外の科目、 所属系列科目・研究基礎科目で履修上限単位を超える科目 学位プログラム外の科目、大学院共通科目、学術院共通専門基礎 科目、指定の学群科目		0~6
		修了単位数		30~
<p><修了要件> 標準修業年限(2年)以上在学し、本学位プログラムが定める修了の要件として必要な授業科目の履修により所定の単位(30単位以上)を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で修士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げた者については、当該課程に1年以上在学すれば足りるものとする。</p>				
<p><備考> 各科目群の指定範囲内で単位を修得しなければならない。指定単位以上修得しても修了単位に含めることはできない。なお、系列科目・研究基礎科目については、指定単位数以上修得した場合、6単位を限度に自由科目に振り替えることができる。 系列科目の各科目群の対象科目については、体育学学位プログラム教育課程冊子を参照のこと。 年度途中に修了する学生は、領域科目の個別研究領域の演習Ⅱの代わりに、コーチング学特別演習Ⅱを履修すること。</p>				

7. 時間割

学期	春		秋		
曜日 時間	春AB (10週)	春C(5週)	秋AB (10週)	秋C (5週)	
月	1	健康体力学分野研究方法論 武道授業指導論 アダブテッド体育・スポーツ学演習I		ヘルスフィットネス橋渡し研究概論 運動栄養学演習 I	
	2	健康増進学特講 アダブテッド体育・スポーツ学演習I		体育科学習指導論 スポーツ栄養学特講 運動栄養学演習 I	
	3	コーチング学分野研究方法論		コーチングのバイオメカニクス コーチング論・トレーニング学演習 I 水泳競技コーチング論演習 I	
	4	スポーツ社会学 運動栄養学演習 I スポーツ医学基礎論特講 I コーチング論・トレーニング学演習 I 水泳競技コーチング論演習 I		アダブテッド・スポーツ教育論 運動学習心理学 身体技法論 運動栄養学演習 I スポーツ医学基礎論特講 I コーチング論・トレーニング学演習 I 水泳競技コーチング論演習 I コーチング論・トレーニング学演習 I 水泳競技コーチング論演習 I	
	5	研究基礎共通演習(PBL) アスレティックリハビリテーション論特講		研究ワークショップ アスレティックコンディショニング論特講 コーチング論(事例討議)	
	6	スポーツ行政学 野外運動論実習 アスレティックリハビリテーション論特講		アスレティックコンディショニング論特講	
火	1	スポーツ生化学特講		運動生理学演習 I スポーツ生化学実験 スポーツ法學演習	
	2	運動生理学演習 I 身体表現論 ラグビーコーチング論演習 I		スポーツ史学 舞踊授業指導論 運動生理学演習 I スポーツ政策学演習 I スポーツ生化学実験 ラグビーコーチング論演習 I スポーツ法學演習	
	3	運動器の仕組みと働き(基礎編) スポーツを通じた開発論 ラケットバットスポーツコーチング論演習 I		スポーツ法學 運動器の仕組みと働き(応用編) スポーツ運動学演習 I ラケットバットスポーツコーチング論演習 I 弓道コーチング総合演習 ラケットバットスポーツコーチング論演習 I 舞踊論演習 I ラグビーコーチング論演習 I	
	4	体育心理学演習 I 舞踊論演習 I バドミントンコーチング総合演習 野球コーチング総合演習 柔道コーチング総合演習 スポーツコーチング総合演習 野外運動論演習 I スポーツ政策学演習 I	スポーツ法學演習	スポーツリスクマネジメント論 体育心理学演習 I スポーツバイオメカニクス特講 舞踊論演習 I 野外運動論演習 I 体育心理学演習 I ラケットバットスポーツコーチング論演習 I 舞踊論演習 I 野外運動論演習 I ラグビーコーチング論演習 I	
	5	体育史・スポーツ人類学演習 I スポーツ政策学演習 I 野外教育指導論 体育心理学実習	スポーツ法學演習	体育史・スポーツ人類学演習 I 体育心理学実習 スポーツ情報戦略論	
	6	健康増進学演習 I スポーツバイオメカニクス演習I		健康増進学演習 I スポーツバイオメカニクス演習I 健康増進学演習 I スポーツバイオメカニクス演習I	
水	1	武道学演習 I スポーツ産業学演習 I 弓道コーチング論演習 I 健康・スポーツ科学のための統計学 柔道コーチング論実習「形」		基礎ヘルスフィットネス演習 武道学演習 I スポーツ産業学演習 I テニスコーチング総合演習 バスケットボールコーチング論演習 I 弓道コーチング論演習 I 体操コーチング論演習 I	
	2	武道学 スポーツカウンセリング論 スポーツ生理学特講 応用解剖学演習 I 舞踊上演マネジメント論 Advanced Coach Education バスケットボールコーチング論演習 I 体操コーチング論演習 I		武道文化論 女性スポーツ医学論特講 応用解剖学演習 I バスケットボールコーチング論演習 I 弓道コーチング論演習 I 舞踊表現技術実習 体操コーチング論演習 I テニスコーチング総合演習 スポーツ産業学演習 I 応用解剖学演習 I バスケットボールコーチング論演習 I 弓道コーチング論演習 I 体操コーチング論演習 I	
	3	スポーツ政策学 体育科教育学演習 I		体育科教育学演習 I スポーツ産業学演習 I 体育科教育学演習 I	

学期	春			秋	
曜日 時間	春AB (10週)	春C(5週)	秋AB (10週)	秋C (5週)	
木	1	健康スポーツ科学のための英語上級 トレーニング学 スポーツ医学基礎論特講Ⅱ 体育測定評価学特講(発育発達学を含む)		トレーニング学 Sport,Culture and Society	柔道コーチング論演習Ⅰ
	2	スポーツ運動学 野外教育プログラム論 スポーツ経営学 柔道コーチング論演習Ⅰ ハンドボールコーチング論演習Ⅰ		柔道コーチング論演習Ⅰ ハンドボールコーチング論演習Ⅰ	柔道コーチング論演習Ⅰ
	3	スポーツ運動学演習Ⅰ 陸上競技コーチング論演習Ⅰ 体操競技コーチング論演習Ⅰ サッカーコーチング論演習Ⅰ バスケットボールコーチング総合演習 ラグビーコーチング総合演習 高度スポーツ指導者の英語会話		水泳競技コーチング総合演習 バレーボールコーチング総合演習 陸上競技コーチング論演習Ⅰ 体操競技コーチング論演習Ⅰ サッカーコーチング論演習Ⅰ 高度スポーツ指導者の英語会話	スポーツ運動学演習Ⅰ 体操競技コーチング論演習Ⅰ ハンドボールコーチング論演習Ⅰ サッカーコーチング論演習Ⅰ 高度スポーツ指導者の英語会話
	4	スポーツ産業学 舞踊表現技術実習		スポーツビジネス論	スポーツ運動学演習Ⅰ 体操競技コーチング論演習Ⅰ ハンドボールコーチング論演習Ⅰ サッカーコーチング論演習Ⅰ
	5	内科系スポーツ医学演習Ⅰ	内科系スポーツ医学演習Ⅰ	学校体育経営論(隔年開講) 内科系スポーツ医学演習Ⅰ	フェアプレイ論 内科系スポーツ医学演習Ⅰ
	6				フェアプレイ論 スポーツバイオメカニクス演習Ⅰ
金	1	体力学特講			柔道コーチング論実習「形」
	2	スポーツ用具と動きのしくみ		体育・スポーツ学分野研究方法論	柔道コーチング論実習「形」
	3	体育・スポーツ経営学演習Ⅰ バレーボールコーチング論演習Ⅰ 剣道コーチング論演習Ⅰ 体操コーチング総合演習		体育・スポーツ経営学演習Ⅰ 保健社会学 体操競技コーチング総合演習 バレーボールコーチング論演習Ⅰ	バレーボールコーチング論演習Ⅰ 剣道コーチング論演習Ⅰ
	4	体育・スポーツ経営学演習Ⅰ スポーツ生理学実験 ハンドボールコーチング総合演習 サッカーコーチング総合演習		スポーツ生理学実験 剣道コーチング総合演習 舞踊指導総合演習	バレーボールコーチング論演習Ⅰ 剣道コーチング論演習Ⅰ 陸上競技コーチング論演習Ⅰ
	5	スポーツ生理学実験 陸上競技コーチング総合演習		スポーツ生理学実験	陸上競技コーチング論演習Ⅰ
	6	運動生化学演習Ⅰ		運動生化学演習Ⅰ	運動生化学演習Ⅰ

集中・随時・応談科目等

スポーツ文化・経営政策系列

身体文化論
スポーツメディア論
スポーツマーケティング論
体育・スポーツ哲学
スポーツ文化・経営政策コース共通実習
スポーツ文化・経営政策コースインターンシップ春
スポーツ文化・経営政策コースインターンシップ秋

体育・スポーツ哲学演習Ⅰ,Ⅱ
体育史・スポーツ文化人類学演習Ⅰ,Ⅱ
武道学演習Ⅰ,Ⅱ
スポーツ社会学演習Ⅰ,Ⅱ
体育・スポーツ経営学演習Ⅱ
スポーツ政策学演習Ⅱ
スポーツ産業学演習Ⅱ

健康・スポーツ教育系列

学校健康教育論
大学体育教育論
スポーツ心理学
保健教材論
体育授業観察分析法Ⅰ
体育授業観察分析法Ⅱ
健康・スポーツ教育コースインターンシップ春
健康・スポーツ教育コースインターンシップ秋
野外教育実習(キャンプ)

体育科教育学演習Ⅰ,Ⅱ
体育授業観察分析演習
アダプテッド体育・スポーツ学演習Ⅰ,Ⅱ
アダプテッド体育・スポーツ指導理論実習
体育心理学演習Ⅰ,Ⅱ
体育心理学実習
健康教育学演習Ⅰ,Ⅱ
野外運動論演習Ⅰ,Ⅱ
野外運動論実習

ヘルスフィットネス系列

スポーツ栄養学実験実習
体力学実習
健康増進学実習
体育測定評価学実習(発育発達学を含む)
ヘルスフィットネスコースインターンシップ春
ヘルスフィットネスコースインターンシップ秋
アスレティックトレーナー特講
テーピング・マッサージ実習

運動生理学演習Ⅱ
運動生化学演習Ⅰ,Ⅱ
運動栄養学演習Ⅱ
体力学演習Ⅰ,Ⅱ
健康増進学演習Ⅰ,Ⅱ
体育測定評価学演習Ⅰ,Ⅱ

アスレティックコンディショニング系列

機能解剖学実験
スポーツ医学基礎論実習Ⅰ
スポーツ医学基礎論実習Ⅱ
アスレティックトレーナー特講
テーピング・マッサージ実習
スポーツ内科学特講
アスレティックコンディショニング論演習
アスレティックリハビリテーション論演習
アスレティックコンディショニング論実習
アスレティックリハビリテーション論実習
アスレティックトレーナー演習

アスレティックコンディショニングコースインターンシップ春
アスレティックコンディショニングコースインターンシップ秋
内科系スポーツ医学演習Ⅱ
外科系スポーツ医学演習Ⅰ,Ⅱ
スポーツバイオメカニクス演習Ⅱ
スポーツバイオメカニクス実験
応用解剖学演習Ⅰ,Ⅱ

コーチング系列

競技マネジメント論
コーチングコースインターンシップ 春
コーチングコースインターンシップ 秋
コーチング論・トレーニング学演習Ⅱ
スポーツ運動学演習Ⅱ
体操コーチング論演習Ⅱ
体操競技コーチング論演習Ⅱ
陸上競技コーチング論演習Ⅱ
水泳競技コーチング論演習Ⅱ

バレーボールコーチング論演習Ⅱ
バスケットボールコーチング論演習Ⅱ
ハンドボールコーチング論演習Ⅱ
サッカーコーチング論演習Ⅱ
ラグビーコーチング論演習Ⅱ
ラケットバットスポーツコーチング論演習Ⅱ
柔道コーチング論演習Ⅱ
剣道コーチング論演習Ⅰ,Ⅱ
弓道コーチング論演習Ⅱ
舞踊論演習Ⅱ

ナショナルリーディングコーチ養成系列

日本文化論
高度スポーツ指導者の英語会話
高度スポーツ指導者の実践英語演習

プログラム特別インターンシップ春
プログラム特別インターンシップ秋
競技マネジメント論

研究基礎科目

健康・スポーツ科学の統計学
つくばサマーインスティテュート
International Sport Policy Studies(国際スポーツ政策研究)
Management and Organization(経営マネジメント論)
Project Management(プロジェクトマネジメント論)

JSC Seminar(JSCセミナー)
JSC Project(JSCプロジェクト)
On the Job Practice (Domestic)
研究倫理
英語発表

8. 開設科目一覧

領域科目（体育・スポーツ学分野）

科目番号	所属研究領域科目(6~8単位)必修 ^(a)	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	備考
0ATP7A1	体育・スポーツ哲学演習I	3.0	1	通年	随時		坂本 拓弥,深澤 浩洋	01EH151と同一。
0ATP7A2	体育・スポーツ哲学演習II	3.0	2	通年	随時		深澤 浩洋	01EH152と同一。
0ATP7B1	体育史・スポーツ人類学演習I	3.0	1	春AB秋AB 春C	火5 集中		大熊 燦雨,山口 拓	01EH105と同一。
0ATP7B2	体育史・スポーツ人類学演習II	3.0	2	通年	随時		山口 拓,大熊 燦雨	01EH154と同一。
0ATP7C1	スポーツ社会学演習I	3.0	1	通年	随時		清水 諭	01EH111と同一。
0ATP7C2	スポーツ社会学演習II	3.0	2	通年	随時		清水 諭	01EH156と同一。
0ATP7D1	武道学演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	水1 集中	5C411	酒井 利信	
0ATP7D2	武道学演習II	3.0	2	通年	随時		酒井 利信	
0ATP7E1	体育・スポーツ経営学演習I	3.0	1	春AB 秋AB	金3,4 金3	5C403	清水 紀宏	
0ATP7E2	体育・スポーツ経営学演習II	3.0	2	通年	随時		清水 紀宏	
0ATP7F1	スポーツ政策学演習I	3.0	1	春AB 秋AB	火4,5 火2	5C410	齋藤 健司,成瀬 和弥	01EH163と同一。
0ATP7F2	スポーツ政策学演習II	3.0	2	通年	随時		齋藤 健司,成瀬 和弥	01EH164と同一。
0ATP7F3	スポーツ法学演習	2.0	1	春C 秋C	火4,5 火1,2	5C615	齋藤 健司	01EH126と同一。
0ATP7G1	スポーツ産業学演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	水1 水2,3	5C412	仲澤 眞,嵯峨 寿	01EH128と同一。
0ATP7G2	スポーツ産業学演習II	3.0	2	通年	随時		仲澤 眞,嵯峨 寿	
0ATP7H1	体育科教育学演習I	3.0	1	春AB秋ABC 秋C	水3 集中	5C212	長谷川 悦示,佐藤 貴弘	
0ATP7H2	体育科教育学演習II	3.0	2	通年	随時		長谷川 悦示	
0ATP7H3	体育授業観察分析演習	2.0	1	春AB	随時	5C212	長谷川 悦示	受講者は第1回オリエンテーション(4月13日(月)17時-5C212)に出席すること。
0ATP7J1	アダプテッド体育・スポーツ学演習I	3.0	1	春AB 秋ABC	月1,2 集中	球技体育館	齊藤 まゆみ,澤江 幸則	01EH135と同一。
0ATP7J2	アダプテッド体育・スポーツ学演習II	3.0	2	通年	随時		齊藤 まゆみ,澤江 幸則	01EH172と同一。
0ATP7K1	体育心理学演習I	3.0	1	春AB秋ABC 秋C	火4 集中		坂入 洋右,國部 雅大	教室:5C311(心理実験実習室) 01EH137と同一。
0ATP7K2	体育心理学演習II	3.0	2	通年	随時		坂入 洋右,國部 雅大	01EH174と同一。
0ATP7K3	体育心理学実習	2.0	1	春AB秋AB 通年	火5 集中		坂入 洋右,國部 雅大	教室:5C311(心理実験実習室)
0ATP7M1	体育・スポーツ学特別演習 ^(b)	3.0	2	通年	随時		清水 紀宏	社会人に限る 14条対応
0ATP7M2	体育・スポーツ学特別演習II	3.0	2	春AB	随時		清水 紀宏	年度途中修了予定者のみ履修可 01EH145と同一。

(a) 自身の所属する研究領域科目全てを必修とする。

(b) 14条特例の対象学生は社会人特別選抜による学生とし、体育・スポーツ学分野に所属する対象学生は、演習IIを履修する代わりに体育・スポーツ学特別演習を履修することができる。ただし、所属研究領域の演習IIとの重複履修を避けること。

領域科目（健康体力学分野）

科目番号	所属研究領域科目(6~8単位)必修 ^(a)	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	備考
0ATP8A1	健康教育学演習I	3.0	1	春AB秋ABC	応談		武田 文,片岡 千恵,門間 貴史	01EH201と同一。
0ATP8A2	健康教育学演習II	3.0	2	通年	随時		武田 文,片岡 千恵,門間 貴史	01EH257と同一。
0ATP8C1	運動生理学演習I	3.0	1	春AB秋AB	火2 火1,2	5C504	西保 岳,武政 徹,藤井直人	01EH207と同一。
0ATP8C2	運動生理学演習II	3.0	2	通年	随時		西保 岳,武政 徹,藤井直人	
0ATP8D1	運動生化学演習I	3.0	1	春AB秋ABC秋C	金6 集中	5C412	征矢 英昭,大森 肇,岡本 正洋,松井 崇	01EH212と同一。
0ATP8D2	運動生化学演習II	3.0	2	通年	随時		征矢 英昭,大森 肇,岡本 正洋,松井 崇	
0ATP8E1	運動栄養学演習I	3.0	1	春AB秋AB秋C	月4 月1,2	5C117	麻見 直美,下山 寛之	01EH216と同一。
0ATP8E2	運動栄養学演習II	3.0	2	通年	随時		麻見 直美	01EH265と同一。
0ATP8F1	体力学演習I	3.0	1	通年	随時		鍋倉 賢治,木塚 朝博,小野 誠司,榎本 靖士	
0ATP8F2	体力学演習II	3.0	2	通年	随時		木塚 朝博,鍋倉 賢治,小野 誠司,榎本 靖士	
0ATP8G1	健康増進学演習I	3.0	1	春AB秋ABC秋C	火6 集中	5C502	大藏 倫博	01EH223と同一。
0ATP8G2	健康増進学演習II	3.0	2	通年	随時		大藏 倫博	01EH269と同一。
0ATP8H1	体育測定評価学演習I	3.0	1	通年	随時		西嶋 尚彦	01EH270と同一。
0ATP8H2	体育測定評価学演習II	3.0	2	通年	随時		西嶋 尚彦	01EH271と同一。
0ATP8J1	内科系スポーツ医学演習I	3.0	1	通年	木5		前田 清司,渡部 厚一,中田 由夫	教室:総合研究棟D115 01EH227と同一。
0ATP8J2	内科系スポーツ医学演習II	3.0	2	通年	随時		前田 清司,渡部 厚一,中田 由夫	01EH273と同一。
0ATP8J3	スポーツ医学基礎論特講I	2.0	1・2	春AB秋AB	月4	5C404	前田 清司,渡部 厚一,竹越 一博,中田 由夫	01EH230と同一。
0ATP8K1	外科系スポーツ医学演習I	3.0	1	通年	随時		白木 仁,向井 直樹,竹村 雅裕,福田 崇	教室:総合研究棟D116 01EH275と同一。
0ATP8K2	外科系スポーツ医学演習II	3.0	2	通年	随時		白木 仁,向井 直樹,竹村 雅裕,福田 崇	01EH276と同一。
0ATP8K3	スポーツ医学基礎論特講II	1.0	1・2	春AB	木1	5C404	向井 直樹,金森 章浩	01EH239と同一。 AT必修科目
0ATP8M1	スポーツバイオメカニクス演習I	3.0	1	春AB秋AB秋C	火6 火・木6		藤井 範久,小池 関也	教室:SPEC(体育総合実験棟) 01EH242と同一。
0ATP8M2	スポーツバイオメカニクス演習II	3.0	2	通年	随時		藤井 範久,小池 関也	01EH278と同一。
0ATP8M3	スポーツバイオメカニクス実験	2.0	1・2	秋ABC 夏季休業中	随時 集中		藤井 範久,小池 関也	使用機材の関係で,人数を制限することがある。 履修登録する前に,担当教員から受講許可をもらうこと。
0ATP8P1	応用解剖学演習I	3.0	1	春AB秋ABC秋C	水2 集中	5C119	足立 和隆	01EH243と同一。
0ATP8P2	応用解剖学演習II	3.0	2	通年	随時		足立 和隆	01EH281と同一。
0ATP8Q1	健康体力学特別演習 ^(b)	3.0	2	通年	随時		西嶋 尚彦	社会人に限る 14条対応
0ATP8Q2	健康体力学特別演習II	3.0	2	春AB	随時		西嶋 尚彦	年度途中修了予定者のみ履修可

(a) 自身の所属する研究領域科目全てを必修とする。

(b) 14条特例の対象学生は社会人特別選抜による学生とし、健康体力学分野に所属する対象学生は、演習IIを履修する代わりに健康体力学特別演習を履修することができる。ただし、所属研究領域の演習IIとの重複履修を避けること。

領域科目（コーチング学分野）

科目番号	所属研究領域科目(6~8単位)必修 ^(a)	単位	標準 履修 年次	学 期	曜時限	教 室	担当教員	備 考
0ATP9A1	コーチング論・トレーニング学演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	月4 月3,4	5C504	前村 公彦,木内 敦詞, 河合 季信,谷川 聡,松 元 剛	教室:体育学系棟A413 01EH302と同一。
0ATP9A2	コーチング論・トレーニング学演習II	3.0	2	通年	随時		前村 公彦,松元 剛,河 合 季信,谷川 聡,木内 敦詞	01EH292と同一。
0ATP9B1	スポーツ運動学演習I	3.0	1	春AB 秋AB 秋C	木3 火3 木3,4	5C602	佐野 淳,中村 剛	01EH306と同一。
0ATP9B2	スポーツ運動学演習II	3.0	2	通年	随時		佐野 淳,中村 剛	01EH294と同一。
0ATP9C1	体操コーチング論演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	水2 水1,2	体操場	長谷川 聖修,本谷 聡	01EH309と同一。
0ATP9C2	体操コーチング論演習II	3.0	2	通年	随時		長谷川 聖修,本谷 聡	01EH296と同一。
0ATP9D1	体操競技コーチング論演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	木3 木3,4	5C512	渡辺 良夫,齋藤 卓	01EH315と同一。
0ATP9D2	体操競技コーチング論演習II	3.0	2	通年	随時		渡辺 良夫,齋藤 卓	01EH367と同一。
0ATP9E1	陸上競技コーチング論演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	木3 金4,5	5C515	大山 卞 圭悟,木越 清 信	01EH318と同一。
0ATP9E2	陸上競技コーチング論演習II	3.0	2	通年	随時		大山 卞 圭悟,木越 清 信	
0ATP9F1	水泳競技コーチング論演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	月4 月3,4	5C402	仙石 泰雄,角川 隆明, 本間 三和子,高木 英 樹	01EH321と同一。
0ATP9F2	水泳競技コーチング論演習II	3.0	2	通年	随時		仙石 泰雄,本間 三和 子,高木 英樹,角川 隆 明	
0ATP9G1	バレーボールコーチング論演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	金3 金3,4	5C502	中西 康己,秋山 央	01EH324と同一。
0ATP9G2	バレーボールコーチング論演習II	3.0	2	通年	随時		中西 康己,秋山 央	01EH374と同一。
0ATP9H1	バスケットボールコーチング論演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	水2 水1,2	5C503	内山 治樹,吉田 健司	01EH327と同一。
0ATP9H2	バスケットボールコーチング論演習II	3.0	2	通年	応談		内山 治樹	
0ATP9J1	ハンドボールコーチング論演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	木2 木3,4	5C411	會田 宏,藤本 元,山田 永子	01EH330と同一。
0ATP9J2	ハンドボールコーチング論演習II	3.0	2	通年	随時		會田 宏,山田 永子,藤 本 元	01EH378と同一。
0ATP9K1	サッカーコーチング論演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	木3 木3,4	5C513	浅井 武,中山 雅雄,小 井土 正亮	01EH333と同一。
0ATP9K2	サッカーコーチング論演習II	3.0	2	通年	随時		浅井 武,中山 雅雄	01EH380と同一。
0ATP9M1	ラグビーコーチング論演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	火2 火3,4		古川 拓生	教室:体育学系棟B202 01EH336と同一。
0ATP9M2	ラグビーコーチング論演習II	3.0	2	通年	随時		古川 拓生	01EH382と同一。
0ATP9N1	ラケットバットスポーツコーチング論演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	火3 火3,4	5C603	川村 卓,吹田 真士,奈 良 隆章,三橋 大輔	01EH383と同一。
0ATP9N2	ラケットバットスポーツコーチング論演習II	3.0	2	通年	随時		川村 卓,吹田 真士,奈 良 隆章,三橋 大輔	01EH384と同一。
0ATP9P1	柔道コーチング論演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	木2 木1,2	5C401	岡田 弘隆,増地 克之, 平岡 拓晃	01EH346と同一。
0ATP9P2	柔道コーチング論演習II	3.0	2	通年	随時		岡田 弘隆,増地 克之	01EH386と同一。
0ATP9P3	柔道コーチング論実習「形」	1.0	1・2	春AB 秋C	水1 金1,2	柔道場	増地 克之	01EH370と同一。
0ATP9Q1	剣道コーチング論演習I	3.0	1	春AB 秋AB 秋C	金3 随時 金3,4	5C503 5C503	香田 郡秀,鍋山 隆弘, 有田 祐二	01EH349と同一。
0ATP9Q2	剣道コーチング論演習II	3.0	2	通年	随時		香田 郡秀,鍋山 隆弘, 有田 祐二	
0ATP9R1	弓道コーチング論演習I	3.0	1	春AB 秋AB 秋C	水1 水2 水1,2	弓道場	松尾 牧則	01EH352と同一。
0ATP9R2	弓道コーチング論演習II	3.0	2	通年	随時		松尾 牧則	

(a) 自身の所属する研究領域科目全てを必修とする。

領域科目（コーチング学分野）

科目番号	所属研究領域科目(6~8単位)必修 ^(a)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考
0ATP9S1	野外運動論演習I	3.0	1	春AB秋ABC 秋C	火4 集中	5C502	坂本 昭裕,渡邊 仁	01EH354と同一。
0ATP9S2	野外運動論演習II	3.0	2	通年	随時		坂本 昭裕,渡邊 仁	01EH392と同一。
0ATP9S3	野外運動論実習	2.0	1	春AB 通年	月6 集中	5C502	坂本 昭裕,渡邊 仁	01EH393と同一。
0ATP9T1	舞踊論演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	火4 火3,4		平山 素子,寺山 由美	教室:体育学系棟 A415(舞踊作業室) 01EH361と同一。
0ATP9T2	舞踊論演習II	3.0	2	通年	随時		寺山 由美,平山 素子	01EH395と同一。
0ATP9T3	舞踊表現技術実習	1.0	1	春AB 秋AB	木4 水2	ダンス場	平山 素子	
0ATP9U1	コーチング学特別演習 ^(b)	3.0	2	通年	随時		渡辺 良夫	社会人に限る 14条対応
0ATP9U2	コーチング学特別演習II	3.0	2	春AB	随時		渡辺 良夫	年度途中修了予定者のみ履修可 01EH365と同一。

(a) 自身の所属する研究領域科目全てを必修とする。

(b) 14条特例の対象学生は社会人特別選抜による学生とし、コーチング学分野に所属する対象学生は、演習IIを履修する代わりにコーチング学特別演習を履修することができる。ただし、所属研究領域の演習IIとの重複履修を避けること。

系列科目

<スポーツ文化・経営政策系列>

科目番号	I. 基礎科目群(5単位以上)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考
0AS0201	武道学	1.0	1・2	春AB	水2	5C412	大石 純子	
0ATP101	スポーツ経営学	1.0	1	春AB	木2	5C413	清水 紀宏	01EH119と同一。
0ATP102	体育・スポーツ哲学	1.0	1	秋B	集中		深澤 浩洋	01EH411と同一。
0ATP103	スポーツ史学	1.0	1	秋AB	火2	5C404	大熊 燦雨,()	
0ATP105	スポーツ産業学	1.0	1・2	春AB	木4	5C413	仲澤 眞,嵯峨 寿,高橋 義雄	01EH415と同一。
0ATP106	スポーツ社会学	1.0	1・2	春AB	月4	5C403	清水 諭	01EH434と同一。
0ATP107	スポーツ政策学	1.0	1	春AB	水3	5C616	齋藤 健司,成瀬 和弥, 菊 幸一	01EH438と同一。

科目番号	II. 応用科目群(7単位以上)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考
0ATP110	フェアプレイ論	1.0	1・2	秋C	木5,6	5C317	深澤 浩洋	01EH401と同一。
0ATP111	身体文化論	1.0	1・2	春C	集中		深澤 浩洋,大熊 燦雨	01EH417と同一。
0ATP113	スポーツ法学	1.0	1	秋AB	火3	5C412	齋藤 健司	01EH421と同一。
0ATP114	スポーツ行政学	1.0	1	春AB	月6	5C412	成瀬 和弥	01EH422と同一。
0ATP115	スポーツビジネス論	1.0	1・2	秋AB	木4	5C302	仲澤 眞,嵯峨 寿,高橋 義雄	
0ATP116	スポーツを通じた開発論	1.0	1	春AB	火3	5C413	山口 拓,佐藤 貴弘	
0ATP117	スポーツメディア論	1.0	1・2	秋C	集中		清水 諭	01EH425と同一。
0ATP141	地域スポーツ経営論	1.0	1・2					01EH432と同一。 2020年度開講せず。
0ATP142	スポーツリスクマネジメント論	1.0	1	秋AB	火4	5C508	齋藤 健司	01EH439と同一。
0ATP143	スポーツマーケティング論	1.0	1・2	夏季休業中	集中			
0ATP507	武道文化論	1.0	1・2	秋AB	水2	5C513	酒井 利信	01EH405と同一。
0ATP118	スポーツ文化・経営政策共通実習	1.0	1・2	通年	随時		仲澤 眞,齋藤 健司,深澤 浩洋	担当教員の元へ赴き、説明を受け、指導教員を決めること。スポーツ文化・経営政策系列必修 01EH426と同一。
0ATP131	スポーツ文化・経営政策インターンシップ春	1.0	1・2	春C 夏季休業中	随時		インターンシップ担当教員	同一系列の履修は、春または秋のどちらか1つとする。01EH427と同一。
0ATP132	スポーツ文化・経営政策インターンシップ秋	1.0	1	秋C 春季休業中	随時		インターンシップ担当教員	同一系列の履修は、春または秋のどちらか1つとする。01EH428と同一。

系列科目

<健康・スポーツ教育系列>

科目番号	I. 基礎科目群(4単位以上)	単位	標準履修年次	学 期	曜時限	教 室	担当教員	備 考
0ATP201	体育科学習指導論	1.0	1	秋AB	月2	5C212	長谷川 悦示	専修免許の一括申請に必要となる科目。春学期に受講希望者を対象にガイダンスを行うので、必ず出席するようにしてください。01EH471と同一。
0ATP202	学校健康教育論	1.0	1	春C	集中		片岡 千恵	01EH472と同一。
0ATP203	アダプテッド・スポーツ教育論	1.0	1	秋AB	月4	5C508	齊藤 まゆみ,澤江 幸則	01EH473と同一。
0ATP204	スポーツカウンセリング論	1.0	1	春AB	水2	5C317	坂入 洋右	01EH465と同一。 AT必修科目
0ATP206	大学体育教育論	1.0	1・2	春C	集中		高木 英樹,白木 仁,鍋倉 賢治,坂本 昭裕,木内 敦詞,長谷川 悦示	

科目番号	II. 応用科目群(7単位以上)	単位	標準履修年次	学 期	曜時限	教 室	担当教員	備 考
0ATP210	保健社会学	1.0	1	秋AB	金3		武田 文,門間 貴史	教室:総合研究棟D117 01EH204と同一。
0ATP212	学校体育経営論	1.0	1	秋AB	木5	5C504	清水 紀宏	西暦偶数年度開講。 01EH431と同一。
0ATP213	武道授業指導論	1.0	1	春AB	月1	柔道場,剣道場	香田 郡秀,有田 祐二,鍋山 隆弘,岡田 弘隆,増地 克之	教室:武道館 柔道場,剣道場
0ATP214	スポーツ心理学	1.0	1	夏季休業中	集中		坂入 洋右	01EH478と同一。 AT必修科目
0ATP215	運動学習心理学	1.0	1	秋AB	月4	5C406	國部 雅大	AT必修科目
0ATP216	保健教材論	1.0	1	秋C	金1,2	5C212	片岡 千恵	
0ATP217	野外教育プログラム論	1.0	1	春AB	木2	5C618	渡邊 仁	01EH484と同一。
0ATP218	野外教育指導論	1.0	1	春AB	火5	5C618	坂本 昭裕	01EH486と同一。
0ATP219	体育授業観察分析法I	1.0	1	秋AB	随時		長谷川 悦示	春学期に受講希望者を対象にガイダンスを行うので、必ず出席するようにしてください。
0ATP220	体育授業観察分析法II	1.0	1	秋AB	集中		齊藤 まゆみ,澤江 幸則	
0ATP241	野外教育実習(キャンプ)	1.0	1	夏季休業中	集中		坂本 昭裕,渡邊 仁	
0ATP242	舞踊授業指導論	1.0	1・2	秋AB	火2		寺山 由美	教室:体育系棟A415(舞踊作業室) 西暦偶数年度開講。 01EH664と同一。
0ATP301	体力学特講	1.0	1・2	春AB	金1	5C407	木塚 朝博,鍋倉 賢治,小野 誠司,榎本 靖士	AT必修科目
0ATP231	健康・スポーツ教育インターンシップ春	1.0	1・2	春C 夏季休業中	随時		インターンシップ担当教員	同一系列の履修は、春または秋のどちらか1つとする。01EH490と同一。
0ATP232	健康・スポーツ教育インターンシップ秋	1.0	1	秋C 春季休業中	随時		インターンシップ担当教員	同一系列の履修は、春または秋のどちらか1つとする。01EH491と同一。

科目番号	III. 関連科目群(1単位以上)	単位	標準履修年次	学 期	曜時限	教 室	担当教員	備 考
0AS0203	トレーニング学	2.0	1	春AB秋AB	木1	5C407	前村 公彦,谷川 聡	AT必修科目
0ATP107	スポーツ政策学	1.0	1	春AB	水3	5C616	齋藤 健司,成瀬 和弥,菊 幸一	01EH438と同一。
0ATP114	スポーツ行政学	1.0	1	春AB	月6	5C412	成瀬 和弥	01EH422と同一。
0ATP142	スポーツリスクマネジメント論	1.0	1	秋AB	火4	5C508	齋藤 健司	01EH439と同一。
0ATP307	体育測定評価学特講(発育発達学を含む)	1.0	1・2	春AB	木1	5C317	西嶋 尚彦	01EH551と同一。
0ATP501	コーチングのバイオメカニクス	1.0	1	秋AB	月3	5C513	榎本 靖士,藤井 範久	01EH604と同一。
0ATP506	スポーツ運動学	1.0	1	春AB	木2	5C508	佐野 淳	01EH623と同一。 AT必修科目

系列科目

<ヘルスフィットネス系列>

科目番号	I. 基礎科目群(5単位以上)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考
0AS0202	健康増進学特講	1.0	1・2	春AB	月2	5C302	大藏 倫博	01EH550と同一。
0ATP301	体力学特講	1.0	1・2	春AB	金1	5C407	木塚 朝博, 鍋倉 賢治, 小野 誠司, 榎本 靖士	AT必修科目
0ATP302	スポーツ生理学特講	1.0	1	春AB	水2	5C307	藤井 直人, 西保 岳, 武政 徹	01EH531と同一。 AT必修科目
0ATP303	スポーツ生化学特講	1.0	1	春AB	火1	5C308	征矢 英昭, 大森 肇, 岡本 正洋, 松井 崇	01EH532と同一。 AT必修科目
0ATP304	スポーツ栄養学特講	1.0	1・2	秋AB	月2	5C508	麻見 直美, 下山 寛之	01EH533と同一。 AT必修科目
0ATP307	体育測定評価学特講(発育発達学を含む)	1.0	1・2	春AB	木1	5C317	西嶋 尚彦	01EH551と同一。
0ATP306	ヘルスフィットネス橋渡し研究概論	1.0	1	秋AB	月1	5C317	征矢 英昭, 大森 肇, 西保 岳, 武政 徹, 西嶋 尚彦, 鍋倉 賢治, 木塚 朝博, 小野 誠司, 榎本 靖士, 麻見 直美, 大藏 倫博	01EH552と同一。

科目番号	II. 応用科目群(3単位以上)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考
0ATP311	スポーツ栄養学実験実習	2.0	1・2	春ABC	随時	5C117	麻見 直美	スポーツ栄養学特講受講者に限る 01EH218と同一。
0ATP312	スポーツ生理学実験	2.0	1・2	春AB秋AB	金4,5	5C402	西保 岳, 武政 徹, 藤井 直人	スポーツ生理学特講の受講者に限る
0ATP313	スポーツ生化学実験	2.0	1・2	秋AB	火1,2	5C412	征矢 英昭, 大森 肇, 岡本 正洋, 松井 崇	スポーツ生化学特講の受講者に限る
0ATP314	体力学実習	2.0	1・2	春ABC秋AB	随時	5C127	鍋倉 賢治, 木塚 朝博, 小野 誠司, 榎本 靖士	体力学領域の所属学生に限る 01EH556と同一。
0ATP315	健康増進学実習	2.0	1・2	春ABC秋AB	随時		大藏 倫博, 前田 清司	原則として、健康増進学領域の所属学生に限る 01EH557と同一。
0ATP316	体育測定評価学実習(発育発達学を含む)	2.0	1・2	通年	随時		西嶋 尚彦	体育測定評価学特講の受講者に限る 01EH558と同一。
0ATP321	基礎ヘルスフィットネス演習	1.0	1・2	秋AB	水1	5C301	大森 肇, 征矢 英昭, 西保 岳, 武政 徹, 西嶋 尚彦, 鍋倉 賢治, 木塚 朝博, 小野 誠司, 榎本 靖士, 麻見 直美, 大藏 倫博	01EH559と同一。
0ATP331	ヘルスフィットネスインターンシップ春	1.0	1・2	春C 夏季休業中	随時		インターンシップ担当教員	同一系列の履修は、春または秋のどちらか1つとする。 01EH545と同一。
0ATP332	ヘルスフィットネスインターンシップ秋	1.0	1	秋C 春季休業中	随時		インターンシップ担当教員	同一系列の履修は、春または秋のどちらか1つとする。 01EH560と同一。

科目番号	III. 関連科目群(4単位以上)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考
0AS0203	トレーニング学	2.0	1	春AB秋AB	木1	5C407	前村 公彦, 谷川 聡	
0ATP142	スポーツリスクマネジメント論	1.0	1	秋AB	火4	5C508	齋藤 健司	01EH439と同一。
0ATP143	スポーツマーケティング論	1.0	1・2	夏季休業中	集中			
0ATP204	スポーツカウンセリング論	1.0	1	春AB	水2	5C317	坂入 洋右	01EH465と同一。 AT必修科目
0ATP401	運動器のしくみと働き(基礎編)	1.0	1・2	春AB	火3	5C213	足立 和隆	01EH561と同一。 AT必修科目
0ATP402	スポーツバイオメカニクス特講	1.0	1	秋AB	火4	5C513	藤井 範久	AT必修科目
0ATP403	スポーツ用具と動きのしくみ	1.0	1・2	春AB	金2	5C406	小池 関也	01EH577と同一。
0ATP410	アスレティックコンディショニング論特講	2.0	1	秋AB	月5,6	5C302	竹村 雅裕, 白木 仁, 久賀 圭祐, 向井 直樹, 渡部 厚一, 福田 崇, 金森 章浩	01EH237と同一。 AT必修科目
0ATP411	アスレティックリハビリテーション論特講	2.0	1	春AB	月5,6	5C317	白木 仁, 向井 直樹, 竹村 雅裕, 福田 崇, 金森 章浩	01EH238と同一。 AT必修科目
0ATP412	アスレティックトレーナー特講	1.0	1・2	秋B	集中		白木 仁, 竹村 雅裕, 福田 崇	01EH563と同一。 AT必修科目
0ATP413	テーピング・マッサージ実習	2.0	1・2	秋AB	集中		白木 仁, 竹村 雅裕, 福田 崇	AT必修科目

系列科目

<アスレティックコンディショニング系列>

科目番号	I. 基礎科目群(3単位以上)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考
0ATP407	スポーツ医学基礎論実習I	2.0	1・2	通年	応談		前田 清司,渡部 厚一,中田 由夫	
0ATP408	スポーツ医学基礎論実習II	2.0	1・2	通年	随時		白木 仁,向井 直樹,竹村 雅裕,福田 崇	AT必修科目
0ATP401	運動器のしくみと働き(基礎編)	1.0	1・2	春AB	火3	5C213	足立 和隆	01EH561と同一。 AT必修科目
0ATP406	運動器のしくみと働き(応用編)	1.0	1・2	秋AB	火3	5C508	足立 和隆	01EH562と同一。 AT必修科目
0ATP405	機能解剖学実験	1.0	1・2	春C	集中	5C119	足立 和隆	01EH251と同一。 AT必修科目
0ATP304	スポーツ栄養学特講	1.0	1・2	秋AB	月2	5C508	麻見 直美,下山 寛之	01EH533と同一。 AT必修科目
0ATP402	スポーツバイオメカニクス特講	1.0	1	秋AB	火4	5C513	藤井 範久	AT必修科目
0ATP403	スポーツ用具と動きのしくみ	1.0	1・2	春AB	金2	5C406	小池 関也	01EH577と同一。
0ATP404	女性スポーツ医学論特講	1.0	1	秋AB	水2	5C317	向井 直樹,渡部 厚一	01EH240と同一。 AT必修科目
0ATP414	スポーツ内科学特講	2.0	1・2	秋C	集中		渡部 厚一,向井 直樹	西暦偶数年度開講。 01EH573と同一。 AT必修科目

科目番号	II. 応用科目群(8単位以上)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考
0ATP410	アスレティックコンディショニング論特講	2.0	1	秋AB	月5,6	5C302	竹村 雅裕,白木 仁,久賀 圭祐,向井 直樹,渡部 厚一,福田 崇,金森 章浩	01EH237と同一。 AT必修科目
0ATP411	アスレティックリハビリテーション論特講	2.0	1	春AB	月5,6	5C317	白木 仁,向井 直樹,竹村 雅裕,福田 崇,金森 章浩	01EH238と同一。 AT必修科目
0ATP412	アスレティックトレーナー特講	1.0	1・2	秋B	集中		白木 仁,竹村 雅裕,福田 崇	01EH563と同一。 AT必修科目
0ATP413	テーピング・マッサージ実習	2.0	1・2	秋AB	集中		白木 仁,竹村 雅裕,福田 崇	AT必修科目
0ATP415	アスレティックコンディショニング論演習	3.0	1・2	通年	随時		竹村 雅裕,白木 仁,向井 直樹,福田 崇	01EH235と同一。 AT必修科目
0ATP416	アスレティックリハビリテーション論演習	3.0	1・2	通年	応談		白木 仁,向井 直樹,竹村 雅裕,福田 崇	01EH236と同一。 AT必修科目
0ATP417	アスレティックコンディショニング論実習	2.0	1・2	通年	応談		竹村 雅裕,白木 仁,向井 直樹,金森 章浩,福田 崇	AT必修科目
0ATP418	アスレティックリハビリテーション論実習	2.0	1・2	通年	応談		白木 仁,向井 直樹,竹村 雅裕,福田 崇	AT必修科目
0ATP419	アスレティックトレーナー演習	1.0	1・2	秋C	集中		白木 仁,竹村 雅裕,福田 崇	01EH572と同一。 AT必修科目
0ATP431	アスレティックコンディショニング インターンシップ春	1.0	1・2	春C 夏季休業中	随時		インターンシップ担当 教員	同一系列の履修は、春または秋のどちらか1つとする。 01EH579と同一。
0ATP432	アスレティックコンディショニング インターンシップ秋			秋C 春季休業中				

科目番号	III. 関連科目群(2単位以上)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考
0AS0203	トレーニング学	2.0	1	春AB秋AB	木1	5C407	前村 公彦,谷川 聡	
0ATP204	スポーツカウンセリング論	1.0	1	春AB	水2	5C317	坂入 洋右	01EH465と同一。 AT必修科目
0ATP214	スポーツ心理学	1.0	1	夏季休業中	集中		坂入 洋右,()	01EH478と同一。 AT必修科目
0ATP215	運動学習心理学	1.0	1	秋AB	月4	5C406	國部 雅大	AT必修科目
0ATP301	体力学特講	1.0	1・2	春AB	金1	5C407	木塚 朝博,鍋倉 賢治,小野 誠司,榎本 靖士	AT必修科目
0ATP302	スポーツ生理学特講	1.0	1	春AB	水2	5C307	藤井 直人,西保 岳,武政 徹	01EH531と同一。 AT必修科目
0ATP303	スポーツ生化学特講	1.0	1	春AB	火1	5C308	征矢 英昭,大森 肇,岡本 正洋,松井 崇	01EH532と同一。 AT必修科目
0ATP501	コーチングのバイオメカニクス	1.0	1	秋AB	月3	5C513	榎本 靖士,藤井 範久	01EH604と同一。
0ATP506	スポーツ運動学	1.0	1	春AB	木2	5C508	佐野 淳	01EH623と同一。 AT必修科目

系列科目

<コーチング系列>

科目番号	I. 基礎科目群(6単位以上)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考	
0AS0203	トレーニング学	} 必修	2.0	1	春AB秋AB	木1	5C407	前村 公彦,谷川 聡	
0ATP503	コーチング論(事例討議)		1.0	1	秋AB	月5	5C307	前村 公彦,河合 季信	01EH622と同一。
0ATP501	コーチングのバイオメカニクス		1.0	1	秋AB	月3	5C513	榎本 靖士,藤井 範久	01EH604と同一。
0ATP504	身体技法論		1.0	1	秋AB	月4	第1多目的道場	長谷川 聖修	
0ATP505	身体表現論		1.0	1・2	春AB	火2	5C307	寺山 由美	01EH625と同一。
0ATP506	スポーツ運動学		1.0	1	春AB	木2	5C508	佐野 淳	01EH623と同一。 AT必修科目
0ATP507	武道文化論		1.0	1・2	秋AB	水2	5C513	酒井 利信	01EH405と同一。

科目番号	II. 応用科目群:コーチング個別科目群(2単位以上)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考	
0ATP510	体操コーチング総合演習	} 種目別コーチング総合演習(理論・実習)1単位必修。専門競技の科目を受講し、該当がない場合のみスポーツコーチング総合演習を受講すること。	1.0	1	春AB	金3	体操場	長谷川 聖修,本谷 聡	
0ATP511	体操競技コーチング総合演習		1.0	1	秋AB	金3	体操競技場	金谷 麻理子	
0ATP512	陸上競技コーチング総合演習		1.0	1	春AB	金5	5C411	大山 卞 圭悟,木越 清信	
0ATP513	水泳競技コーチング総合演習		1.0	1	秋AB	木3	屋内プール	仙石 泰雄	
0ATP514	バレーボールコーチング総合演習		1.0	1	秋AB	木3	5C514	中西 康己,秋山 央	
0ATP515	バスケットボールコーチング総合演習		1.0	1・2	春AB	木3	5C504	内山 治樹	
0ATP516	ハンドボールコーチング総合演習		1.0	1	春AB	金4	5C411	會田 宏,藤本 元,山田 永子	
0ATP517	サッカーコーチング総合演習		1.0	1	春AB	金4	5C513	中山 雅雄	01EH650と同一。
0ATP518	ラグビーコーチング総合演習		1.0	1	春AB	木3	5C402	嶋崎 達也	
0ATP519	テニスコーチング総合演習		1.0	1	秋C	水1,2	5C413	三橋 大輔	
0ATP520	バドミントンコーチング総合演習		1.0	1	春AB	火4	5C411	吹田 真士	
0ATP521	野球コーチング総合演習		1.0	1	春AB	火4	5C412	川村 卓,奈良 隆章	専門的な内容になるので,野球経験者に限る。
0ATP522	柔道コーチング総合演習		1.0	1	春AB	火4	柔道場	岡田 弘隆,増地 克之	
0ATP523	剣道コーチング総合演習		1.0	1	秋AB	金4	5C502	香田 郡秀,鍋山 隆弘,有田 祐二	
0ATP524	弓道コーチング総合演習	1.0	1	秋AB	火3	弓道場	松尾 牧則		
0ATP525	舞踊指導総合演習	1.0	1	秋AB	金4	ダンス場	寺山 由美		
0ATP526	スポーツコーチング総合演習	1.0	1	春AB	火4	5C504	前村 公彦,松元 剛,河合 季信,谷川 聡,木内 敦詞	研究領域に含まれているスポーツ種目を専門とする学生は,受講できない。 01EH659と同一。	
0ATP530	コーチングインターンシップ春	} 選択必修	1.0	1・2	春C 夏季休業中	随時		インターンシップ担当教員	同一系列の履修は,春または秋のどちらか1つとする。
0ATP531	コーチングインターンシップ秋		1.0	1	秋C 春季休業中	随時		インターンシップ担当教員	同一系列の履修は,春または秋のどちらか1つとする。

科目番号	III. 応用科目群: 関連マネジメント科目群(2単位以上)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考
0ATP142	スポーツリスクマネジメント論	1.0	1	秋AB	火4	5C508	齋藤 健司	01EH439と同一。
0ATP540	競技マネジメント論	1.0	1	秋A	集中		尾縣 貢,山口 香,高橋 義雄	01EH676と同一。
0ATP541	舞踊上演マネジメント論	1.0	1	春AB	水2	5C618	平山 素子	01EH677と同一。
0ATP542	スポーツ情報戦略論	1.0	1	秋AB	火5	5C307	河合 季信	

科目番号	IV. 関連科目群(3単位以上)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考
0ATP110	フェアプレイ論	1.0	1・2	秋C	木5,6	5C317	深澤 浩洋	01EH401と同一。
0ATP214	スポーツ心理学	1.0	1	夏季休業中	集中		坂入 洋右,()	01EH478と同一。 AT必修科目
0ATP302	スポーツ生理学特講	1.0	1	春AB	水2	5C307	藤井 直人,西保 岳,武政 徹	01EH531と同一。 AT必修科目
0ATP304	スポーツ栄養学特講	1.0	1・2	秋AB	月2	5C508	麻見 直美,下山 寛之	01EH533と同一。 AT必修科目
0ATP401	運動器のしくみと働き(基礎編)	1.0	1・2	春AB	火3	5C213	足立 和隆	01EH561と同一。 AT必修科目
0ATP403	スポーツ用具と動きのしくみ	1.0	1・2	春AB	金2	5C406	小池 関也	01EH577と同一。
0ATP410	アスレティックコンディショニング論特講	2.0	1	秋AB	月5,6	5C302	竹村 雅裕,白木 仁,久賀 圭祐,向井 直樹,渡部 厚一,福田 崇,金森 章浩	01EH237と同一。 AT必修科目

系列科目

<ナショナルリーディングコーチ養成系列>

科目番号	I. コーチング一般科目群(5単位以上)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考
OAS0203	トレーニング学	2.0	1	春AB秋AB	木1	5C407	前村 公彦, 谷川 聡	
OATP503	コーチング論(事例討議)	1.0	1	秋AB	月5	5C307	前村 公彦, 河合 季信	01EH622と同一。
OATP501	コーチングのバイオメカニクス	1.0	1	秋AB	月3	5C513	榎本 靖士, 藤井 範久	01EH604と同一。
OATP504	身体技法論	1.0	1	秋AB	月4	第1多目的道場	長谷川 聖修	
OATP505	身体表現論	1.0	1・2	春AB	火2	5C307	寺山 由美	01EH625と同一。
OATP506	スポーツ運動学	1.0	1	春AB	木2	5C508	佐野 淳	01EH623と同一。 AT必修科目
OATP507	武道文化論	1.0	1・2	秋AB	水2	5C513	酒井 利信	01EH405と同一。

科目番号	II. 国際性科目群(5単位・必修)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考
OATP642	高度スポーツ指導者の英語会話	3.0	1	春AB秋ABC 秋C	木3 集中	5C604		
OATP644	高度スポーツ指導者の実践英語演習	1.0	2	春C	集中			
OATP643	日本文化論(宗教, 思想, 古典芸能など)	1.0	1	通年	集中		酒井 利信	

科目番号	III. コーチング個別科目群(4単位以上)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考
OATP511	体操競技コーチング総合演習	1.0	1	秋AB	金3	体操競技場	金谷 麻理子	
OATP512	陸上競技コーチング総合演習	1.0	1	春AB	金5	5C411	大山 卞 圭悟, 木越 清信	
OATP513	水泳競技コーチング総合演習	1.0	1	秋AB	木3	屋内プール	仙石 泰雄	
OATP514	バレーボールコーチング総合演習	1.0	1	秋AB	木3	5C514	中西 康己, 秋山 央	
OATP515	バスケットボールコーチング総合演習	1.0	1・2	春AB	木3	5C504	内山 治樹	
OATP516	ハンドボールコーチング総合演習	1.0	1	春AB	金4	5C411	會田 宏, 藤本 元, 山田 永子	
OATP517	サッカーコーチング総合演習	1.0	1	春AB	金4	5C513	中山 雅雄	01EH650と同一。
OATP518	ラグビーコーチング総合演習	1.0	1	春AB	木3	5C402	嶋崎 達也	
OATP519	テニスコーチング総合演習	1.0	1	秋C	水1,2	5C413	三橋 大輔	
OATP520	バドミントンコーチング総合演習	1.0	1	春AB	火4	5C411	吹田 真士	
OATP521	野球コーチング総合演習	1.0	1	春AB	火4	5C412	川村 卓, 奈良 隆章	専門的な内容になるので, 野球経験者に限る。
OATP522	柔道コーチング総合演習	1.0	1	春AB	火4	柔道場	岡田 弘隆, 増地 克之	
OATP523	剣道コーチング総合演習	1.0	1	秋AB	金4	5C502	香田 郡秀, 鍋山 隆弘, 有田 祐二	
OATP524	弓道コーチング総合演習	1.0	1	秋AB	火3	弓道場	松尾 牧則	
OATP526	スポーツコーチング総合演習	1.0	1	春AB	火4	5C504	前村 公彦, 松元 剛, 河合 季信, 谷川 聡, 木内 敦詞	研究領域に含まれているスポーツ種目を専門とする学生は, 受講できない。 01EH659と同一。
OATP631	プログラム特別インターンシップ春	3.0	1・2	春C 夏季休業中	随時		インターンシップ担当教員	同一系列の履修は, 春または秋のどちらか1つとする。
OATP632	プログラム特別インターンシップ秋	3.0	1	秋C 春季休業中	随時		インターンシップ担当教員	同一系列の履修は, 春または秋のどちらか1つとする。

科目番号	IV. 関連マネジメント科目群(1単位以上)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考
OATP142	スポーツリスクマネジメント論	1.0	1	秋AB	火4	5C508	齋藤 健司	01EH439と同一。
OATP540	競技マネジメント論	1.0	1	秋A	集中		尾縣 貢, 山口 香, 高橋 義雄	01EH676と同一。
OATP542	スポーツ情報戦略論	1.0	1	秋AB	火5	5C307	河合 季信	

科目番号	V. 関連スポーツ科学科目群(2単位以上)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考
OATP110	フェアプレイ論	1.0	1・2	秋C	木5,6	5C317	深澤 浩洋	01EH401と同一。
OATP214	スポーツ心理学	1.0	1	夏季休業中	集中		坂入 洋右	01EH478と同一。 AT必修科目
OATP302	スポーツ生理学特講	1.0	1	春AB	水2	5C307	藤井 直人, 西保 岳, 武政 徹	01EH531と同一。 AT必修科目
OATP304	スポーツ栄養学特講	1.0	1・2	秋AB	月2	5C508	麻見 直美, 下山 寛之	01EH533と同一。 AT必修科目
OATP401	運動器のしくみと働き(基礎編)	1.0	1・2	春AB	火3	5C213	足立 和隆	01EH561と同一。 AT必修科目
OATP403	スポーツ用具と動きのしくみ	1.0	1・2	春AB	金2	5C406	小池 関也	01EH577と同一。
OATP410	アスレティックコンディショニング論特講	2.0	1	秋AB	月5,6	5C302	竹村 雅裕, 白木 仁, 久賀 圭祐, 向井 直樹, 渡部 厚一, 福田 崇, 金森 章浩	01EH237と同一。 AT必修科目

研究基礎科目

科目番号	所属分野の研究方法論(1単位)必修	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考
0ATP001	体育・スポーツ学分野研究方法論	1.0	1・2	秋AB	金2	5C307	清水 諭,坂入 洋右,仲澤 眞,深澤 浩洋,澤江 幸則,大熊 燦雨,國部 雅大,大石 純子	01EH004と同一。
0ATP002	健康体力学分野研究方法論	1.0	1・2	春AB	月1	5C317	大森 肇,西嶋 尚彦,征矢 英昭,武田 文,藤井 範久,武政 徹,木塚 朝博,前田 清司,麻見 直美,大藏 倫博	01EH005と同一。
0ATP003	コーチング学分野研究方法論	1.0	1・2	春AB	月3	5C317	川村 卓,内山 治樹,大山 卞 圭悟,山田 永子,渡邊 仁,吹田 真士,増地 克之	01EH006と同一。

科目番号	選択(0~5単位)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考
0ATP010	研究ワークショップ	1.0	1	秋AB	月5	5C512	坂入 洋右,大藏 倫博,仙石 泰雄	
0ATP011	研究基礎共通実習(PBL)	1.0	1・2	春AB	月5	5C501,5C502,5C503	清水 諭,片岡 千恵,坂本 拓弥,松井 崇,木越 清信,角川 隆明	
0ATP012	健康・スポーツ科学のための統計学	2.0	1・2	春AB 春C	水1 集中	5C317	西嶋 尚彦,大藏 倫博	01EH014と同一。
0ATP013	健康・スポーツ科学のための英語上級	1.0	1・2	春AB	木1	5C503	ラクワール ランディープ	英語で授業。
0ATP020	つくばサマーインスティテュート	2.0	1・2	春C	集中		長谷川 悦示,小野 誠司,大森 肇,松元 剛,大石 純子	受講者はガイダンス(2020年4月22日(水)14:00~15:00,GS1棟301教室)に出席すること。
0ATP021	International Sport Policy Studies(国際スポーツ政策研究)	1.0	1・2	春C	集中		清水 諭	01EH024と同一。英語で授業。
0ATP022	Advanced Coach Education(上級コーチ教育論)	1.0	1・2	春AB	水2		松元 剛,和久 貴洋,渡部 厚一,福田 崇	01EH025と同一。英語で授業。
0ATP023	Management and Organization(経営マネジメント論)	1.0	1・2	春C	集中		山口 拓	01EH026と同一。英語で授業。
0ATP024	Project Management(プロジェクトマネジメント論)	1.0	1・2	秋B	集中		山口 拓	01EH027と同一。英語で授業。
0ATP031	JSC Seminar(JSCセミナー)	1.0	1・2	春C秋ABC	集中		清水 諭,和久 貴洋,勝田 隆	01EH028と同一。
0ATP032	JSC Project(JSCプロジェクト)	1.0	1・2	春C秋ABC	集中		清水 諭,和久 貴洋,勝田 隆	01EH029と同一。
0ATP033	On the Job Practice (Domestic)	2.0	1	春C秋ABC	集中		清水 諭,和久 貴洋,勝田 隆	01EH030と同一。
0ATP041	Sport, Culture and Society(スポーツ・文化・社会)	1.0	1・2	秋AB	木1		清水 諭	教室:GS1棟301 01EH032と同一。英語で授業。
0A00103	研究倫理	1.0	1・2	春B	集中		岡林 浩嗣,大須賀 壮	
0A00202	英語発表	1.0	1・2	春C	集中		ウッド マシュー クリストファー	

自由科目(アダプテッド体育・スポーツ学寄附講座)

科目番号	科目名	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	備考
0ATP7J3	アダプテッド体育・スポーツ指導理論実習	2.0	1・2	通年	応談		松原 豊,杉山 文乃	アダプテッド体育・スポーツ学演習Iを履修済みの者に限る。

学群指定科目一覧(自由科目)

体育学領域科目		単位数	学期	曜時限	担当教員
W870011	体育哲学	1	秋B	月1,2	深澤、坂本(拓)
W150011	スポーツ哲学	1	春AB	金4	深澤、坂本(拓)
W870021	体育・スポーツ史	2	秋AB	火3, 木2	真田、大熊
W870031	武道学Ⅰ	1	春AB	月4	大石
W150041	武道学Ⅱ	1	秋AB	木2	酒井
W870041	スポーツ社会学	2	秋AB	木・金3	清水(諭)、下竹
W870051	体育・スポーツ経営学	2	春AB	火4, 5	清水(紀)
W870061	体育・スポーツ心理学	2	春AB	火4, 水3	坂入、國部
W870071	スポーツ産業学	1	春AB	火3	仲澤
W150141	レジャー論	1	秋AB	火4	仲澤
W870081	スポーツ政策学Ⅰ	1	春AB	水2	齋藤(健)、成瀬
W150151	スポーツ政策学Ⅱ	1	秋AB	水3	齋藤(健)、成瀬

運動学領域科目

W880011	運動学Ⅰ	1	春AB	水3	佐野、中村
W880021	運動学Ⅱ	1	秋AB	月4	中村、佐野
W880031	一般コーチング学	1	春AB	月2	前村
W880041	一般トレーニング学	1	春AB	木2	前村
W880051	個別コーチング学	1	秋C	木・金3	内山、長谷川(聖)
W880061	個別トレーニング学	1	秋C	火1,2	長谷川(聖)、内山

健康体力学領域科目

W890011	解剖学	1	春AB	火2	足立
W890021	生理学	1	夏季休業中	集中	武政
W890031	運動生理学	1	秋AB	月2	武政、藤井(直)
W890041	運動生化学	1	秋AB	金4	征矢、大森
W890051	運動栄養学Ⅰ	1	秋AB	水3	麻見(範)
W890061	スポーツバイオメカニクスⅠ	1	春AB	木3	藤井
W890071	体力学	1	秋AB	火4	木塚、鍋倉、小野
W890091	体育測定評価学(統計学を含む)	1	秋AB	水1	西嶋
W890081	健康増進学	1	春AB	月1	大藏
W890101	スポーツ医学Ⅰ(救急処置を含む)	1	春AB	金2	向井、前田、渡部
W890111	衛生・公衆衛生学	1	春AB	水1	門間
W890121	健康教育学(精神保健を含む)	1	春AB	金4	武田、久野、水上、門間
W890131	学校保健学Ⅰ(小児保健及び学校安全を含む)	1	秋AB	月3	片岡
W150221	運動適応生理学	1	秋AB	木1	武政、藤井(直)
W150231	コンディショニングのスポーツ生化学	1	春AB	金3	征矢、大森

※上記科目を、教員免許状の取得のためなどの資格取得に使用する場合は、学群の科目等履修生に在籍して修得してください。

また、体育専門学群(本学の他学群も含む)において卒業に必要な単位として修得済の場合、大学院では自由科目として認定することはできません。

9. 授業概要 (科目番号順)

科目番号	科目名	授業概要
OAS0201	武道学	わが国の武道文化は、広く世界に広がり、異文化の中で興味関心を持って受け入れられている。本授業では、まずその現状についていくつかの事例を参照しつつ学ぶ。 また、異文化の中で、わが国の武道が興味関心を持って受け入れられている背景には、身体運動文化としての、そして精神文化としての武道文化の特異性がある。本授業では、映像資料も援用しつつ身体運動文化としての概要を学ぶとともに、武道の精神性について古典文献の講読を通して考える。
OAS0202	健康増進学特講	加齢に伴う生活機能の変化と健康との関連に基づき、健康増進(サクセスマエジング)に必要なトレーニング法、生活実践法などについて講義する。一般健康者、高齢者、有疾患者に対する運動処方についても講義する。学習目標は、中年期から高齢期までのヘルスプロモーションのあり方および加齢にともなう体力(生活機能)の低下と健康との関連について理解することである。特に、サクセスマエジング、元気長寿のための運動プログラム、中年期における体重管理の意義、健康におよぼす運動習慣化の効果、保健指導の問題点と健康支援の重要性、統計データから読み解く高齢者問題、生活機能、身体機能と介護予防の関係、認知機能と介護予防の関係、心理社会機能と介護予防の関係について学ぶ。
OAS0203	トレーニング学	スポーツトレーニングを推進するための適切な目標と課題の設定法、課題解決法や手段の選択・創造法、時間資源と時系列的な関連性を考慮した計画立案法、効果的なトレーニング実践法、トレーニング効果のアセスメント法に関する理論を理解し、高度なトレーニング実践を展開できる知を学習する。また、トレーニング学独自の学領域としてのオリジナリティーとその研究方法論について学んでいく。
OATP001	体育・スポーツ学分野研究方法論	人文社会科学の研究にとって必要な知識基盤として、様々な研究方法論の基礎を学習する。論文執筆のために必要な手順について理解し、人文社会科学の研究方法論について興味を持ち、理解するための基礎を自ら学んでいくことを目的とする。
OATP002	健康体力学分野研究方法論	体育学における健康体力学分野の研究に必要な概念と研究方法について学び、自ら研究計画を立案できる基礎を作る。
OATP003	コーチング学分野研究方法論	コーチング学の様々な研究方法に関して方法別に学ぶ。コーチングを学問として捉えるには様々な分野研究方法を学ぶ必要がある。学際的に応用できるよう、様々な角度から学習を行う。
OATP010	研究ワークショップ	スポーツ・健康科学分野のテーマに関する研究について、各自の研究をまとめて学会等において発表ができるようになることを目標として、必要な知識と具体的方法を、講義、演習、発表練習およびディスカッションを通して学ぶ。
OATP011	研究基礎共通実習(PBL)	本授業は、スポーツ科学や体育科学にかかわる問題を自ら発見し解決する過程を、グループでの協働作業を通して学ぶことを目的とする。授業は、チューターとしての教員と少人数のグループを構成する学生によって進められる。具体的には、毎時間、あるテーマに沿ってシナリオを読み、疑問点を話し合う。そして、問題点を整理し、各自が自分の意見を述べ、さらに深い問題を発見する。まとめとして、個人あるいはグループで問題を解決する方法を探り、レポートする。学生は、こうした過程を通して、発言者の意図を理解し、グループの目的を達成するために効果的なコミュニケーションのあり方を学ぶ。
OATP012	健康・スポーツ科学のための統計学	健康科学研究とスポーツ科学研究での実験と調査から得られるデータ分析の手法を実践し、数理モデルなどの理論を理解することを通して、研究データの統計分析の実践技能を養う。 基礎的および先端的な健康・スポーツ科学研究に用いる統計的分析法について概説する。
OATP013	健康・スポーツ科学のための英語上級	体育並びにスポーツ科学に関連した、より高度な英語の読解力並びに表現力を身につける。 (Objective of this course is to improve writing listening, and speaking ability in English in Physical Education and Sport Science at an advanced level.)
OATP020	つくばサマインスティテュート	筑波大学体育系と学術協定を結んでいる海外の大学と共同で企画する、英語を公用語とするプログラムである。体育・スポーツ領域にかかわる大学生・大学院生、若手研究者を対象とし、日本の体育・スポーツ文化を理解し、体育・スポーツ教育、スポーツ科学に関わる諸外国の現状と課題について情報を共有し、協力して国際的課題に取り組むグローバル人材として資質の向上を図ることをねらいとする。
OATP021	International Sport Policy Studies(国際スポーツ政策研究)	本講義では、主に英国やヨーロッパにおける事例を紹介しながら、スポーツ政策の国際的動向について把握するとともに、それらの諸実践を分析するための理論的枠組みについて理解することを目的とする。具体的には、教員による講義および履修学生によるプレゼンテーションを通じて、開発と平和のためのスポーツ、エリートスポーツ、オリンピック・パラリンピックのレガシーなどに関わる政策を対象としながら、スポーツ政策の国際的動向と課題、そして今後の可能性について学修する。
OATP022	Advanced Coach Education(上級コーチ教育論)	トレーニング方法、情報戦略、国際的な動向など、指導者の質保障を多面的にとらえ、指導者育成の観点からコーチ教育について考える。
OATP023	Management and Organization(経営マネジメント論)	スポーツ国際開発学の理論と実践を概観し、国際的・社会的・文化的な課題解決に向けたスポーツによる取り組みを学ぶ。 講義では、特に開発課題に焦点化して、諸課題の特性と持続可能な平和的社会の実現に向けたスポーツの役割に関して討議形式で学ぶ。 更に、スポーツ国際開発(IDS)のマッピング、NGOでのIDS活動、組織マネジメント理論、ケース探索と理論的適応などを議論を踏まえて検討する。
OATP024	Project Management(プロジェクトマネジメント論)	開発援助の実践力を高めるべくロジックモデルを改変された「プロジェクト・サイクル・マネジメント」に沿った計画・評価の手法を学ぶ。 ・基礎講座:国際協力のトレンド、プロジェクトのPDCAサイクル ・実践講座:ケルスタディーを用いた実践的検討:プロジェクト・サイクル・マネジメント(PCM)、プロジェクト・デザイン・マトリックス(PDM)、評価・モニタリング手法
OATP031	JSC Seminar(JSCセミナー)	スポーツの推進に寄与するスポーツイノベーション人材を戦略的に発掘・育成する。日本スポーツ振興センターの持つ資源や事業を活用してスポーツ現場における組織間の越境学習を行い、人材育成ノウハウ、カスタマイズ型の育成プログラムを学ぶ。目標は、以下の通り。 1. 国際舞台において、「1 指導的役割(コーチング)」や「2 スポーツ事業を企画・推進する役割(スポーツアドミニストレーター)」を担う人材に求められる資質や能力を育成する。 2. グローバルかつイノベーション人材の発掘や育成、活用のために必要なシステムおよびプログラムなどについて実践的に学習する。プロジェクト会議、ワークショップ、カンファレンス企画及び開催、コンサルティング活動などを視察・支援するために不可欠な基礎知識や情報、物事の見方等を身につける。
OATP032	JSC Project(JSCプロジェクト)	スポーツ界の最前線における多種多様な職務経験の機会を幅広い候補者に提供していく。日本スポーツ振興センターが保有する資源(各種受託事業、JISS、国際連携等)を活用することによって、パートナーシップ締結団体の組織の壁を越えた「越境学習」プログラムを遂行する。組織や人材の連携と協働、あるいは「スポーツ資源の開発」の基礎的経験を通して、「人の間」に入り尽力するために、自分自身の課題や将来構想のヒントを経営的な視点から整理できる能力を身につける。
OATP033	On the Job Practice (Domestic)	日本スポーツ振興センターなどのスポーツおよび国際開発に関連する組織において4週間の研修を行う。 スポーツと国際開発に関連のある組織の活動に関わることにより、実践経験を積む。各自の興味関心、ニーズや強みなどの理解し、組織における事業の特徴や経営方針などを理解する。こうした学習を通して、受講生各自がキャリアプランを構築する。
OATP041	Sport, Culture and Society(スポーツ・文化・社会)	スポーツ社会学における理論と実践的研究を基礎にして、スポーツを通じた国際開発と平和構築に関する批判的的思考力を身につける。 スポーツと身体に関する具体的事例について討議を行い、権力の作用について学習する。IDS・SDPの理論について理解し、実践に関する批判的的思考力を身につける。

科目番号	科目名	授業概要
OATP101	スポーツ経営学	体育・スポーツの推進に相応しいスポーツ経営の考え方、及び経営組織と事業運営について解説する。まず、各組織体のスポーツ経営に直接・間接的に多大な影響を及ぼすスポーツ関連法および国のスポーツ政策(スポーツ基本計画2000、スポーツ基本法2011、スポーツ基本計画2012等)について批判的に検討した上で、スポーツ経営の現代的課題とその解決に向けた経営方略を概説する。次に、スポーツ関連法及び政策の理解を基に、学校体育と地域スポーツが直面している経営課題を整理し、この領域におけるスポーツ事業や経営過程をめぐる実態と課題について検討する。
OATP102	体育・スポーツ哲学	体育ならびにスポーツの概念、現状、背景となる思想・社会的状況について洞察する力を養うことを目指す。体育・スポーツ概念の鍵の一つである身体の捉え方や身体を経験をめぐって、体育哲学とスポーツ哲学のそれぞれのスタンスから講義を行う。 スポーツに関しては、身体的契機、知的契機、感性的契機の三契機から、また、体育に関しては、関係性、重層性、超越性という三つの視点から論ずる。 こうした基本的な考え方を踏まえつつ、体育・スポーツに関する現代的特徴を取り上げ、哲学的に考察、ディスカッションする。
OATP103	スポーツ史学	人間の歩みの総体である歴史、その歴史に対するより正しい認識と解釈を求め人類が試みてきた様々な方法を学習する。資料を取り扱う諸学問に通じる質的研究方法、とりわけ史学の営みを通して、驚嘆する感性と懐疑する精神を身に付け、現代の体育・スポーツを意識的に探究する。講義は、受講生とのコミュニケーションを取りながら講義形式をベースに行い、人類進化の序幕、歴史とは何か、歴史研究とは何か、歴史学における原則、史料収集論、史料解説と解釈、歴史学における理論とスポーツなどを通して、スポーツを史的に探究する。
OATP105	スポーツ産業学	レジャー・スポーツ産業を対象に人文・社会科学的な視点から検討し、レジャー・スポーツ産業に関する基本的な知見を学習するとともに、当該領域における当面の問題を明らかにし、基本的研究課題を理解する。
OATP106	スポーツ社会学	スポーツ社会学に関する研究方法や基本的概念について学習する。スポーツと地域の暮らしや環境問題などについて様々なトピックスなどを取り上げて、社会学の立場から検討し、討議を行っていく。こうした学習活動を通じて、スポーツ社会学に関する理解を深める。
OATP107	スポーツ政策学	スポーツ政策の現状と課題に対する理解を深めるとともに、スポーツ政策学の理論と視座を考える。
OATP110	フェアプレイ論	フェアネスの歴史的概観やフェアプレイを奨励する運動を踏まえ、フェアプレイが主張される意味について、複数の価値観、道徳観から考察する。また、フェアプレイを奨励する運動に言及する。実際にフェアプレイに徹するスポーツパーソンを育成するにはどうしたらよいか、どのようにフェアプレイ教育を展開していけばよいかということについて考察し、自分なりの見解を論理的に展開できることを目標とする。毎回あるテーマについて、グループディスカッションを行い、その結果を発表する。 フェアネスの概念、スポーツのルールとエトス、フェアプレイの歴史、フェアプレイをめぐる問題の語られ方(個人と組織)、アンフェアの背景、フェアプレイキャンペーン、フェアプレイ奨励の方策、フェアプレイ教育の構想
OATP111	身体文化論	伝統文化、体操、体育、スポーツなどを具体的に取り上げながら、文化的社会的に構築される身体と身体観について理解を深める。文化社会学、歴史学、哲学を基礎としながら領域を越えて議論し、身体文化に対するアプローチを切り開く。
OATP113	スポーツ法学	スポーツに関する基本法令、判例、法制度及び法的諸問題について概説し、スポーツ法学に関する理論、スポーツ法の体系及びスポーツ法政策の基礎知識を学ぶ。 スポーツ法の体系、スポーツ基本法、スポーツ権、スポーツ仲裁法、アンチ・ドーピング法、体育に関する法令、スポーツの知的財産権、スポーツ放送法、プロスポーツ関連法、スポーツビジネス関連法、選手契約などを解説し、議論する。
OATP114	スポーツ行政学	行政学の視点から、日本のスポーツを検討し、中央政府や地方政府の組織、制度及び政策などについて、その基礎知識を学ぶ。日本のスポーツ行政過程の構造や機能について理解を深める。また、授業の後半(5回目以降)にはグループディスカッションを行う。グループごとに日本のスポーツ問題を検討し、仮説を設定してその問題を解決するための方策を立案する。グループごとに、その内容を発表し、他のグループとディスカッションを行う。
OATP115	スポーツビジネス論	(1)プロスポーツの運営や(2)スポーツメーカーのブランディング、(3)スポーツツーリズムなどを事例に、スポーツとビジネスの関係について理解を深めていく講義である。
OATP116	スポーツを通じた開発論	国際社会では、複雑に相互依存が深化する世界構造の下で、社会課題を改善するために、「地域・地球規模の連携」、「社会関係資本の構築」、「国際的課題の改善」を求める「スポーツを通じた開発」或は「開発と平和のためのスポーツ」行動が地球規模的に展開され始めている。 本講座では、国内外の課題を探索し、その課題に対して採られる「スポーツを通じた開発」の事例を各専門領域の理論によって読み解くために議論を交わしながら検討する。 (1)既存研究によるケースの批評的検討(3回)、(2)課題的検討(2回)、(3)方法論的検討(2回)、(4)実践的検討(3回)
OATP117	スポーツメディア論	現代社会におけるスポーツイベントとメディアの親和性について、その歴史について学習し、映像メディアを介して表象化される人種、ジェンダー、ナショナルリティの諸問題について理解を深める。 1.スポーツイベントの成立構造について、スポーツの組織と連盟、メディア、資本主義企業、そして代理店の関係から説明することができるようにする。 2.身体パフォーマンスをもとにした集会的想像力と表象、及びその文化政治について例をあげながら説明することができるようにする。 3.人間とメディアとの関係について、歴史を踏まえて、例をあげながら説明することができるようにする。
OATP118	スポーツ文化・経営政策共通実習	スポーツ文化・経営政策に関連する諸事象について問題発見・課題解決能力の涵養を図り、生きた知識を身につけることを目的とする。各自が選択した担当教員の指導の下、スポーツ関連施設や組織等で行われている活動に触れたり調査を行ったりする。
OATP131	スポーツ文化・経営政策インターンシップ春	春学期から夏季休業期間にかけて、スポーツや健康に関連する様々な組織(例えば、行政機関、スポーツ施設など)において、事前の学習計画に基づいて現場で実習を行う。このインターンシップによって、通常の教育課程では学ぶことのできない高度で実践的な経験を積むことができ、より専門的な知識やスキルを学び、社会で実践できる能力を養う。
OATP132	スポーツ文化・経営政策インターンシップ秋	秋学期から春季休業期間にかけて、スポーツや健康に関連する様々な組織(例えば、行政機関、スポーツ施設など)において、事前の学習計画に基づいて現場で実習を行う。このインターンシップによって、通常の教育課程では学ぶことのできない高度で実践的な経験を積むことができ、より専門的な知識やスキルを学び、社会で実践できる能力を養う。
OATP141	地域スポーツ経営論	地域スポーツをめぐる政策動向とその背景をふまえ、地域スポーツクラブの現代的意義とその組織化の方法論について理解する。まず、地域スポーツ経営領域の特質と固有のミッションを基準としながら、わが国におけるクラブ育成状況やクラブマネジメントの実態を評価する。次に、この現状評価とクラブ理念型との乖離を埋めるクラブの戦略的課題を特定化する。さらに、経営課題を克服するための組織マネジメントの要点を、いくつかのクラブ先進事例から読み解くことで、コミュニティ振興とスポーツ振興の同時達成の方法を解説する。
OATP142	スポーツリスクマネジメント論	スポーツ活動におけるリスクマネジメント理論の応用を検討するとともに、スポーツ事故の法的責任、安全対策および事故防止策についての理解を深める。 リスクマネジメントの枠組み、プロセスなどの理論とそのスポーツへの応用、体育・スポーツ事故の統計データと事故原因、突然死、頭部外傷、脳震盪、熱中症、溺水事故、自然災害などの原因と対策、中止基準、健康調査、スポーツ事故の法的責任、スポーツ施設の法的責任、免責同意書等の法的防御書類などについて、事故事例及び判例を交えて解説する。
OATP143	スポーツマーケティング論	スポーツマーケティングの目的、方法に関する基礎理論を理解するとともに、商業スポーツ施設経営やスポーツイベント経営など具体的なスポーツ経営を事例にした検討を通して、実践的な考え方を養う。
OATP201	体育科学学習指導論	良質な体育授業を実施するために必要な学習指導上の諸条件とそれを具体化していくために必要な教員の資質について模擬授業の立案計画と実施による直接的な実践体験を通して学修する。体育科教育に必要とされる学習指導方略、学習指導過程、学習組織、学習指導モデルなど専門職知識と技能について理解を深める。 受講生は複数の授業者グループごとで、授業計画を立案し、教師役・生徒役・観察者を相互に役割分担して模擬授業を実施する。体育授業を分析する方法と授業を省察する能力の向上をねらって、受講生はe-Learningによる授業評価システムを用いてビデオ収録された授業映像を視聴しながら、観察分析データを参照して授業評価・省察を実施し、反省会ではそれをもとに討議する。第1～3回は指導案作成、第4～6回は模擬授業実施。第7回に中間反省会。第8～10回は修正案による模擬授業実施。第11回は最終反省会(最終課題の確認)を実施する。

科目番号	科目名	授業概要
OATP202	学校健康教育論	本授業では、学校における健康および安全の課題について、教育的視点から論じる。具体的には、学校における健康教育の現状と課題について解説するとともに、喫煙防止教育、飲酒防止教育、薬物乱用防止教育、食に関する指導、性に関する指導等を取り上げ、その内容と方法について講義する。また、学校における健康教育の指導者として身に付けるべき資質・能力について概説する。本授業を通して、学校における健康教育の課題、考え方や進め方等について、理解を深めることを目的とする。
OATP203	アダプテッド・スポーツ教育論	特別支援教育におけるアダプテッド・スポーツ教育について、特別支援教育の制度とアダプテッド・スポーツ、障害のある生徒とアダプテッド・スポーツ、インクルーシブ体育とアダプテッド・スポーツ、体育・スポーツにおける支援という視点から講述し、アダプテッド・スポーツの方法について IQF(International Classification of Functioning, Disability and Health)の概念をもとに説明できること、発達障害のある子どもの実態を複合的に説明でき、発達障害のある子どもの支援に対して多面的にアイデアを出すことができることを目標としている。
OATP204	スポーツカウンセリング論	カウンセリングの基本的な理論と技法を理解するとともに、スポーツ競技者や生徒や一般成人の心身の健康増進および競技や日常生活におけるパフォーマンスの向上を目的とした指導や援助の基本的技術を学ぶ。スポーツ競技者や生徒や一般成人の心身の問題の改善やパフォーマンス向上を目的とした心理的サポートとして、指導者や援助者に必要なカウンセリングの理論と方法を、健康心理学およびスポーツ心理学の最新の知見を踏まえて学ぶ。
OATP206	大学体育教育論	体育を専攻しない大学生への体育授業や運動部活動のあり方を考えることは、将来の大学体育教員をめざす大学院生へ向けたキャリア教育ともいえる。これらを踏まえ、本授業では、大学生のための教養体育授業や運動部活動に焦点をあて、それらを体系的・多面的に学ぶ。
OATP210	保健社会学	健康の概念に関する医学モデルと社会モデルの各理論、健康づくり、健康増進および健康の社会的要因に関する基本パラダイムを学ぶ。また超少子高齢社会における公衆衛生の基本戦略、親子保健、老人保健の各領域における直近の健康課題とそれに対応する各種の法制度・政策・サービスの現状を理解する。
OATP212	学校体育経営論	現在生じている学校体育及びその関連問題についての相互批判的議論を通じて、多角的で俯瞰的な視野をもつと共に、学校体育の総合的な経営理念や経営哲学を鍛える。具体的には、「学校体育における専門性とは何か」「学校体育における教育内容の選択原理は何か」「義務教育における自由化(競争原理の導入)の是非」等の本質的問いについて、ディベート形式の集団討議を通じて議論を深める。そして最終的には、学校体育経営の哲学の根幹となる「学校体育の存在意義」について批判的に考察し、各自の教育改革プランを構想する。
OATP213	武道授業指導論	学校における武道の指導法について検討し実習する。
OATP214	スポーツ心理学	アスリートの心理サポート現場での心理的諸問題の解説ならびに課題への対処方法について概説する。 授業項目: スポーツ心理学(臨床スポーツ心理学)の歴史と概観、心理サポートのアプローチ、スポーツメンタルトレーニングの概要、スポーツカウンセリングの概要、実践と研究、心理臨床学的方法、タレント発掘、青年期におけるスポーツ経験と人格形成、スポーツ傷害と心理(事例中心)、メンタルトレーニング事例、アスリートの相談事例
OATP215	運動学習心理学	人間の運動学習(Motor Learning)と運動制御(Motor Control)について、知覚-運動統合の過程を中心に学ぶ。
OATP216	保健教材論	本授業では、中学校および高等学校における保健科教育の教材について分析し、実践的に演習する。保健の教育内容を踏まえて、学習者の思考・判断を促したり、学習意欲を高めたような教材のあり方について理解するとともに、その具体的な教材づくりを行う。また、作成した教材を授業の中でどのように活用するかについてディスカッションする。本授業では、保健科教育における教材の分析を通して、教材開発や活用方法についての理解を深めることを目的とする。
OATP217	野外教育プログラム論	本授業では、野外教育で展開される各種プログラムを多面的に理解し、野外教育プログラムを自ら計画・運営・評価する能力を高めることを目標とする。具体的には、各種プログラムの特徴・目的・指導法・安全管理等について理解を深めるとともに、プログラムの計画や運営する能力を高め、地域の様々な資源(自然環境、地域文化等)を生かしたプログラム開発に取り組む。授業の最終回には、グループワークとして、ある条件を満たした「野外教育プログラム」のプレゼンテーションが課される。
OATP218	野外教育指導論	野外教育プログラムであるキャンプやASE(Action Socialization Experience)指導の特徴の一つは、グループを指導することにある。本時では、1) キャンプやASEなどのグループカウンセリングの理論と方法について理解すること。2) グループの特徴について体験的に理解すること。3) 自然体験活動を活用したプログラムにおけるカウンセリングの諸課題について理解することが目的である。なお、2)については、野性の森内のASE施設における活動を実際に体験することによって理解を深める。
OATP219	体育授業観察分析法I	体育授業の組織的観察法についての、そのねらい、手段、手順を学習し、この方法を用いて実際の体育授業を観察し分析し評価する能力を育成する。 学習目標: 体育の学習指導を方向付けている様々な研究法や理論について理解する。また、実際の授業を観察し、そこに適用されている学習指導論を分析、評価することによって、基礎的な研究力を養う。
OATP220	体育授業観察分析法II	アダプテッド体育の視点をもった授業づくりのための理論を学び、特別支援学校や特別支援教育対象生徒が参加する体育授業を観察評価するとともに教材開発を行う。
OATP231	健康・スポーツ教育インターンシップ春	春学期から夏季休業期間にかけて、スポーツや健康に関連する様々な組織(例えば、学校における授業や部活動、行政機関など)において、事前の学習計画に基づいて現場で実習を行う。このインターンシップによって、通常の教育課程では学ぶことのできない高度で実践的な経験を積むことができ、より専門的な知識やスキルを学び、社会で実践できる能力を養う。
OATP232	健康・スポーツ教育インターンシップ秋	秋学期から春季休業期間にかけて、スポーツや健康に関連する様々な組織(例えば、学校における授業や部活動、行政機関など)において、事前の学習計画に基づいて現場で実習を行う。このインターンシップによって、通常の教育課程では学ぶことのできない高度で実践的な経験を積むことができ、より専門的な知識やスキルを学び、社会で実践できる能力を養う。
OATP241	野外教育実習(キャンプ)	本授業では、代表的な野外教育プログラムの形態である「組織キャンプ」について、自らその教育的価値を実体験しながら、基本的な計画(事前授業)・運営(本実習)・評価(事後授業)の方法を実践的に学習する。具体的なプログラムや学習内容は、野外生活スキル、冒険教育プログラム、環境教育プログラム、キャンプマネジメント、キャンプカウンセリング、指導法、安全教育と安全管理、環境倫理、環境配慮スキル、サバイバル技術等を含んでいる。
OATP242	舞踊授業指導論	体育授業としての舞踊(ダンス)の授業(学習指導)における理論と実践方法について関連する文献と実践事例を基に検討するとともに、主な学習内容(創作系、リズム系、フォークダンス系)の特性を踏まえた指導計画を作成し検討していく。ダンスの特性、学習内容、指導計画、指導言語、学習評価などに着目し、舞踊の授業指導への理解を深める。それらの知見を基に、学習者と指導者の関係性から授業をどのように創造していくのかを検討する。
OATP301	体力学特講	体力・運動能力に関する様々な概念や構成要素を復習し、発達加齢段階や各種レベルに応じた測定法、最新の解析法を解説することを通して、運動遊び、エクササイズ、トレーニングなどが、健康体力や競技体力に及ぼす効果について学ぶ。
OATP302	スポーツ生理学特講	スポーツ、トレーニング及び健康増進に関わる骨格筋系、呼吸循環及び体温調節系の役割について理解するため、以下のキーワードに関連して解説する。 骨格筋系のキーワード: 重村式トレーニング法、筋肥大、遺伝子ドーピング、サルコペニア、冬眠、レーシングパフォーマンスを上げる遺伝子、老化を遅らせる運動 呼吸循環系のキーワード: ガス交換、酸素摂取量、血管調節、発汗調節、高地トレーニング、暑熱順化、水分調節
OATP303	スポーツ生化学特講	スポーツ生化学に関する国内外の専門書、文献、研究論文等を講読し、スポーツ生化学の対象領域、基本概念、研究方法などを学習することによって研究に必要な基礎的能力を身に付ける。運動が身心に及ぼす影響とトレーニング効果に関してスポーツ生化学の立場から理解を深め、健康や運動パフォーマンスの維持・増進のメカニズムを理解する。演習の最後に受講生の発表会を行い、教員と受講生の間で討議を行う。参考図書: 脳を鍛えるには運動しかない(NHK 出版)、からだの中からストレスをみる(学会出版センター)、使えるスポーツサイエンス(講談社サイエンス)
OATP304	スポーツ栄養学特講	時代に即したスポーツ・運動栄養学への理解を深めるために、運動(身体活動)、トレーニング、スポーツに関連した栄養、食生活、食事摂取基準、酸化ストレス、抗酸化ビタミン、エネルギー代謝、糖代謝、脂質代謝、タンパク代謝、骨(フィジーアスリートトライアードを含む)、貧血、水分代謝、休養(睡眠・時差)などのトピックを取りあげて、講義を行う。加えて、スポーツ栄養の今日的現場課題について問題理解と解決策検討について議論する。
OATP306	ヘルスフィットネス橋渡し研究概論	ヘルスフィットネス分野における基礎的研究と応用・臨床的研究の関係性および研究をスポーツ実践(現場)や生活・健康に生かすための課題や工夫について解説する。

科目番号	科目名	授業概要
OATP307	体育測定評価学特講(発育発達学を含む)	目標:運動能力とその発達、体育、運動・スポーツにおける測定学および評価学の基礎的方法および先端的な研究方法について理解する。専門とする研究分野における基礎的および先端的な実験方法、調査方法および先端的な測定方法を理解する。 授業計画の概要:尺度水準と水準ごとの記述統計量、体育評価で用いる達成度評価テストの構成、運動技能の達成度評価、動作技能の達成度評価、戦術技能の達成度評価、構造方程式モデリングを適用した因果関係の測定、実験デザインと分散分析による平均値の差で要因の効果を測定する。スポーツビッグデータからプレーの達成度を測定する。
OATP311	スポーツ栄養学実験実習	スポーツ栄養学領域の調査、実験を行うに必要な知識と技術を、実験・実習を通して学習する。それぞれの履修者のこれまでの学習背景、現在からこれからの研究領域を考慮して、履修者それぞれの知識ニーズに個別に対応した課題設定を行って実施する。
OATP312	スポーツ生理学実験	スポーツ、トレーニング及び健康増進に関わる骨格筋系、呼吸循環系の下記のキーワードに関する研究方法を理解することを目的として、実験実習を行う。履修はスポーツ生理学の基礎を学んだものに限る。 骨格筋系のキーワード:筋肥大、筋持久力増強、筋萎縮を誘導する動物(マウス)実験系、打撲刺激、鍼刺激、切片の免疫組織化学、蛋白質解析(ウェスタンブロット)、mRNA解析(Real-time PCR)、培養骨格筋細胞、細胞外フラックスアナライザー 呼吸循環系のキーワード:最大酸素摂取量、血管機能測定、呼吸機能測定、体温調節機能
OATP313	スポーツ生化学実験	実験を行うことを通じて、実験機材の取り扱いかた、研究資料の収集法、実験材料の分析法を身に着ける。これによって、運動と代謝、内分泌応答に関する基礎的測定と評価法を理解し、研究を遂行できる実践能力を養成する。
OATP314	体力学実習	体力科学、体力・運動能力、体力トレーニング、運動遊びなどに関する国内外の学術論文、解説、著書、マニュアルなどを参考に、体力学領域における研究計画、研究方法、プレゼンテーションについて実習する。
OATP315	健康増進学実習	一般健康者、高齢者、有疾患者を対象とした健康指標の検査・測定方法およびトレーニング方法の実際を学習する。学習目標は、中年から高齢者、有疾患者を対象とした健康運動指導法および健康支援法に関する実際を学び、基本的な指導ができるようになることである。
OATP316	体育測定評価学実習(発育発達学を含む)	目標:実験や調査のデータを統計分析して、結果を図表でまとめる。スポーツデータサイエンスのデータ分析手法を適用して、試合のプレー、トレーニング分析などのデータから知見をマインニングする。 授業計画の概要:自分の研究データをを用いて、実験デザインおよび調査デザインに適合した統計分析手法を適用し、データを分析する。研究論文を参照して、方法を記述し、結果を図表を作成する。データ分析の手続きに従い、従属変数と独立変数、平均値構造と相関構造、因果関係の分析モデルを理解する。
OATP321	基礎ヘルスフィットネス演習	最新のヘルスフィットネス分野の研究に関する動向を学び、研究デザインの詳細な組み立て方や分析方法について修得する。健康体力学分野に所属する教員がオムニバス方式で担当する。
OATP331	ヘルスフィットネスインターンシップ春	春学期から夏季休業期間にかけて、スポーツや健康に関連する様々な組織(例えば、地域スポーツクラブ、スポーツや健康に関連する企業や研究所など)において、事前の学習計画に基づいて現場で実習を行う。このインターンシップによって、通常の教育課程では学べない高度で実践的な経験を積むことができ、より専門的な知識やスキルを学び、社会で実践できる能力を養う。
OATP332	ヘルスフィットネスインターンシップ秋	秋学期から春季休業期間にかけて、スポーツや健康に関連する様々な組織(例えば、地域スポーツクラブ、スポーツや健康に関連する企業や研究所など)において、事前の学習計画に基づいて現場で実習を行う。このインターンシップによって、通常の教育課程では学べない高度で実践的な経験を積むことができ、より専門的な知識やスキルを学び、社会で実践できる能力を養う。
OATP401	運動器のしくみと働き(基礎編)	運動器を構成する骨格、筋、神経系の概要を学ぶ。生物の形態は、その機能と深いかかわりを持っている。地上性の脊椎動物(哺乳類)では、基本的に自身の身体の移動のために最も適した、骨格に基盤とする身体プロポジションをもち、その骨格をその目的(歩行、走行)が効率的に行えるように筋が配置され、また筋の特性もその運動にあっている。歩行、走行以外にも重要な運動があるが、いずれの運動においても関節の構造も大切であり、関節が運動を「制限」することによって目的とした運動が実現されることになる。運動器にはさらに、腱、靭帯も重要な要素としてかかわっている。神経系は、これらの特性も考慮して筋に指令を出している。このようなことがらについて、詳細を解説していく。
OATP402	スポーツバイオメカニクス特講	スポーツ動作や様々な基礎的運動をバイオメカニクスの側面から考察するために必要な基礎事項や分析手法、特に逆動力学的計算について解説する。具体的には、並進運動および回転運動における力学的法則を確認した後、剛体リンクモデルによる関節トルク算出方法について解説する。その際に、身体部分慣性特性係数についても解説するとともに、体育総合実験棟において身体運動の計測方法、地面反力の計測方法についても実演を行う。さらに、得られたデータをもとに、動作の変動係数や動作逸脱度を用いた身体運動を評価する方法を解説する。
OATP403	スポーツ用具と動きのしくみ	スポーツ用具の性能向上のためのしくみについて紹介するとともに、パフォーマンス実現のための動きのしくみ(メカニズム)について解説する。用具として、各種打具、シューズ、各種ボール、水着などを例に挙げ、パフォーマンスに關係する各種特性について、物理的な現象面あるいは生体力学的な視点から解説する。つぎに、スポーツ動作の各種分析手法を紹介したのちに、これらの分析手法を活用して得た各種動作の分析結果から、スポーツ動作における動きのしくみについて解説し、パフォーマンスの発揮メカニズムについて紹介する。
OATP404	女性スポーツ医学論特講	月経の調節機構と加齢による変化、妊娠による身体機能の変化と胎児の発育を学ぶ。激しいスポーツ活動に起因する月経異常の発現機転を理解する。また、妊婦のスポーツ活動が母体および胎児に及ぼす影響を理解する。
OATP405	機能解剖学実験	身体運動の分析法について、以下の実験を行う。 1) Anakin Systemを使用したマーカーを使用しない動作計測法のデモンストレーションと実際にその装置を使用してヒトの動作の計測を行う。 2) 力の測定として、ロードセルを使用した筋力の測定を行う。ロードセルの原理、使用法についても学習する。 3) 筋電図法の種類や測定時の注意事項について学び、実際に表面電極を使用した筋電図測定を行う。 4) 立位における重心動揺を、フォースプレートを使用して測定する。 5) 歩行分析に関して、動作と床反力の測定を行う。
OATP406	運動器のしくみと働き(応用編)	上肢の運動を上肢帯の運動、肩関節、肘関節、手関節における運動、さらに手首における運動に分け、それぞれの運動に関与する筋について、詳細を学習するとともに、これらの関節の詳細も学習する。下肢に関しても同様に、股関節、膝関節、足関節及び足部における運動に関与する筋の詳細を学習し、これらの関節の詳細も学習する。さらに、呼吸運動も含む体幹の運動についても、それに作用する筋について学習する。さらに、身体の総合的な運動である姿勢保持や歩行について、それらの分析法についても学ぶ。
OATP407	スポーツ医学基礎論実習I	スポーツ医学(内科系)に関連する実習として、一般健康者、中高齢者、肥満者などにおける運動プログラムや食生活改善プログラムなどの生活習慣改善プログラムの実践により、その実際を学ぶ。さらに、これら生活習慣改善プログラムを通じて、種々の健康関連指標の評価方法や解析方法などを学習し、運動や食生活改善などの生活習慣改善が健康関連指標に与える影響を学ぶ。この実習により、スポーツ医学(内科系)の基礎的な実験手法などを身につけることを目標とする。
OATP408	スポーツ医学基礎論実習II	スポーツ傷害に関する基本的な身体特性の評価、受傷機転の解析、予防法について、実習を通して理解を深め、スポーツ医学に関する基本的能力を養う。この実習により、スポーツ医学(外科系)の基礎的な実験手法などを身につけることを目標とする。スポーツ傷害に関する基本的な身体の評価方法について学ぶことで、受講生がテーマを決定し、研究計画を立てることが出来るようになる。
OATP410	アスレティックコンディショニング論特講	競技力向上を目的としたスポーツ傷害予防やコンディショニングの課題と方法論を多面的に解説する。
OATP411	アスレティックリハビリテーション論特講	スポーツ選手が傷害から復帰するために必要なリハビリテーションの基本を学習する。
OATP412	アスレティックトレーナー特講	アスレティックトレーナーの現状を把握し、現在まで発展してきた経緯と遺産を理解する。歴史的背景からみたアスレティックトレーナー成り立ちや現代社会における特徴をまとめ、その将来を展望する能力を養う。
OATP413	テーピング・マッサージ実習	テーピング及びマッサージを実施する上での運動学的、解剖学的、生理学的な基礎知識や方法について解説しながら、実習を行う。実習はベーシックとアドバンスの2つに分かれて実施する。

科目番号	科目名	授業概要
OATP414	スポーツ内科学特講	スポーツ現場で頻りに認められる内科的疾患について、診断・治療・予防法の概要を解説するとともに、スポーツ種目別の特徴、ヘルスプロモーションの視点としてのチームマネジメントとの関連性について事例を挙げ、ディスカッションを行う。具体的テーマとして、心臓突然死とメディカルチェック、スポーツ貧血、運動誘発喘息とアナフィラキシー、インフルエンザやノロウイルス等の感染症対策、過換気症候群、熱中症と低体温症、内科的コンディショニング評価とオーバートレーニングなどを取り上げる。
OATP415	アスレティックコンディショニング論演習	競技力向上を目的としたコンディショニングやトレーニングを実践し、パフォーマンスに関わるスポーツ傷害予防やコンディショニングの方法についてグループで実習を行う。
OATP416	アスレティックリハビリテーション論演習	スポーツ傷害からの早期復帰に必要な知識を駆使して、アスレティックリハビリテーションプログラムを作成できるようにする。
OATP417	アスレティックコンディショニング論実習	アスレティックコンディショニング論特講・演習で身に着けた知識・手段・方法・技術を実践を通じて確認をする。
OATP418	アスレティックリハビリテーション論実習	アスレティックリハビリテーション論特講・演習で身に着けた知識・技術・プロセスを実際に体験して学習する。
OATP419	アスレティックトレーナー演習	アスレティックトレーナーの組織的将来展望についての知見を習得することを目的として、アスレティックトレーナーとしての役割、資質、養成、教育、競技力への貢献、社会的貢献に関する文献的検討を演習形式で行う。更に、アスレティックトレーナーのアマスポーツ(学校における授業や部活動、地域スポーツクラブなど)での役割、プロスポーツ(ナショナルレベル、インターナショナルレベル)での役割に関する文献的検討も行う。
OATP431	アスレティックコンディショニングインターンシップ春	春学期から夏季休業期間にかけて、スポーツや健康に関連する様々な組織(例えば、医療機関、スポーツや健康に関連する企業や研究所など)において、事前の学習計画に基づいて現場で実習を行う。このインターンシップによって、通常の教育課程では学ぶことのできない高度で実践的な経験を積むことができ、より専門的な知識やスキルを学び、社会で実践できる能力を養う。
OATP432	アスレティックコンディショニングインターンシップ秋	秋学期から春季休業期間にかけて、スポーツや健康に関連する様々な組織(例えば、医療機関、スポーツや健康に関連する企業や研究所など)において、事前の学習計画に基づいて現場で実習を行う。このインターンシップによって、通常の教育課程では学ぶことのできない高度で実践的な経験を積むことができ、より専門的な知識やスキルを学び、社会で実践できる能力を養う。
OATP501	コーチングのバイオメカニクス	スポーツの技術やトレーニングを考えるための基礎となるバイオメカニクスの諸原則、動作の改善ループの考え方とその応用法、バイオメカニクスデータの解釈などについて解説し、これらの知識を動作の改善に活用するための基礎的能力を身につけることを学習目標とする。具体的には、スポーツ技術のバイオメカニクスのとらえ方、力学的エネルギー・効率・有効性指数の算出法の解説、選手の動きを評価・診断・改善するためのバイオメカニクスの知識の重要性の解説などを通して、客観的知識を基礎とするコーチングについて学習させる。
OATP503	コーチング論(事例討議)	コーチには、当該スポーツ競技/種目の技術・戦術、トレーニングの指導だけでなく、トレーニング環境を整備したり、多様なステークホルダーと連携し目標を達成していくための能力も求められる。また、その前提となる「コーチング哲学」をどのように構築するかも重要である。本講義では、コーチング現場で活躍中のコーチを招いて、コーチング実践の場における現状と課題を知り、それらをもとに学生相互で討議することによって将来のコーチングに資する実践知の獲得をめざす。
OATP504	身体技法論	目標: 気功、呼吸法、武術、整体法、体操、ボディワーク等の身体技法について理解し、それらと体育やスポーツとの関係や意味について、個々の身体技法として活用する方法を知る。 授業計画: 東洋の身体知(embodied wisdom)に対し、西洋の身体知ともいうべきソマティクス(Somatics-身体を内側から捉える理論)の臨牀的実践技法であるボディワークをテーマに、その理論的背景を学びながら、技術(art)の習得を図る。体験解剖学に基盤づき、基本的な身体の構造や機能を学びながら、実際に動き(movement)、触れ(touch)、声を出し(vocalization)、身体の経験や気づきを言語化し(verbalization)討議を加える。前半は骨格系、後半は内臓を中心に取り上げる。
OATP505	身体表現論	<私>にとって身体とは何かを問うことを通じて、「身体表現」について考察する。自らの「身体表現」と他者の「身体表現」の違いを捉え、私たちがどのようにコミュニケーションを成立させているのかを検討する。特に、ダンスの場面における事例を取り上げ、「身体表現」の特性について考える。また、身体を持つ力に着目し、「身体表現」という括りでダンスとスポーツを捉えることで、体育・スポーツ学を多角的に検討することを試みる。
OATP506	スポーツ運動学	発生運動学としてのスポーツ運動学の学問成立の経緯、基本概念、運動の分析法を講義して、運動の実現場および研究においてもスポーツ運動学の意義、価値の理解を深める。具体的には、体育・スポーツ領域において使われている運動の概念についての整理、運動をゲシュタルト(運動ゲシュタルト)として認識することの重要性、現場において取り上げられる動きの質の問題、実際の動きを取り上げる際に重要な生命的な時空間の問題、そして、「できる」ということを考える際に不可欠な身体知の問題、その「できる」を支える「動感」の問題、動きの意味と価値の問題、スポーツ運動学と現象学の関係、などについて講義する。
OATP507	武道文化論	武道は日本で発祥し、長い歴史の中で宗教や芸能など様々な文化と交流をもちつつ独自の運動文化として成立したものである。そのユニークさゆえに海外ではジャパノロジー(日本学、日本研究)の対象ともなっている。世界で日本人がリーダーシップを取っている数少ない領域であり、将来国際社会で活躍する者にとって必須の学習課題である。近年、日本刀ブームであるが、刀剣は単なる武器ではなく古来神聖なものとして扱われてきており、実に深淵な思想体系を有している。本講義は、武道文化の中でも刀剣の思想に焦点を当て、最新の研究成果をテキストとし、PBL(Problem Based Learning)方式で学習・議論を重ねていく。
OATP510	体操コーチング総合演習	目標: 体操についての国内外の映像資料や文献を調査し、本領域特性を理解するとともに、各種のねらいや対象に応じた体操の実践力と指導力を身につける。
OATP511	体操競技コーチング総合演習	体操競技および器械運動に関する国内外の文献講読と実習を行い、それぞれの種目の基本技の技術と指導方法、安全に関する配慮などについて理解する。器械運動の内容に関しては、マット運動、とび箱運動、平均台運動、鉄棒運動の基本的な技を身に着けるとともに、効果的に指導する方法を学習する。また、体操競技の内容については、男子6種目(ゆか、あん馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒)、女子4種目(ゆか、平均台、段違い平行棒、跳馬)のそれぞれについて種目特性を理解するとともに実習を通して基本技術と指導法を学習し、専門家として必要な資質を身につける。
OATP512	陸上競技コーチング総合演習	陸上競技の技術、トレーニング、指導法について、国内外の文献をもとにして、体育的側面及び競技的側面から有効なコーチングへの手がかりを検討する。
OATP513	水泳競技コーチング総合演習	水泳競技(競泳・水球・シンクロ・飛込み)に関するバイオメカニクスおよび運動生理学的な測定手法を学習し、実験プロトコルを作成した上で各種測定を実施し、正確にデータを収集する能力の獲得を目指す。また、実験で得られたデータの分析方法も学習し、測定データを正しく解釈する能力の獲得を目指す。
OATP514	バレーボールコーチング総合演習	国内外の専門文献や研究書を講読し、バレーボールのルール、競技特性、発達史、基本的な技術と応用技術、基本的戦術とその発展、バレーボール競技者に必要な体力要素、競技力を向上させるための指導の方法などについて学習する。演習を通して、バレーボールのコーチとしての基礎的資質を高める。
OATP515	バスケットボールコーチング総合演習	バスケットボールの複雑な競技特性に言及する、1) 吉井四郎(1985)バスケットボール指導全書(全3巻、大修館書店)、2) ウドゥン(2000)UCLAバスケットボール(武井光彦監訳・内山樹他訳、大修館書店)、3) Krause, J. and Pim, R. L. (ed.) (1994) Coaching basketball, Contemporary Books、4) Weineck, J. und Haas, H(1999) Optimales Basketballtraining, Spitta Verlag など、日英独の代表的な古典といえるべき文献の精読を通じて、コーチングの前提条件たる理論的知識の獲得を図る。併せて、実際のコーチング現場で直面する諸問題を解決するための方策について発表・討議することで、バスケットボール競技のコーチングに関わる基礎的な課題についての理解を深める。
OATP516	ハンドボールコーチング総合演習	ハンドボールのコーチング実践に必要な理論の学習とコーチング実践活動を通して、さまざまな問題に対処できる専門的な指導力を身につける。
OATP517	サッカーコーチング総合演習	演習形式でサッカーのコーチングに関わる理論の理解を深めると同時に、コーチングの実践を通してサッカーコーチとしての能力を高める。授業の前半は主に講義形式で「サッカーの構造」「プレーの原則」「タレント発掘」「サッカーのコーチング」等について整理する。その後、各自でコーチングプランを作成し、受講者間でそのプランを洗練する作業をおこなう。後半ではそのプランに基づきコーチング実践と省察によって自身のコーチング能力を改善する。

科目番号	科目名	授業概要
OATP518	ラグビーコーチング総合演習	授業は演習形式とし、ラグビーコーチングの現場で直面する様々な問題に対して、その対処法や考え方について学び、各自の指導論・指導法を構築していくことを目的とする。授業の前半ではラグビーのコーチングに必要な理論(指導法、ゲーム分析の視点、パフォーマンス評価、スカウティングなど)を学習した後、後半から各自で設定したテーマに対するコーチングの実践活動を行い、コーチとしての指導力の向上を図るものとする。
OATP519	テニスコーチング総合演習	国内外の専門文献や研究書を講読し、テニスのルール、競技特性、発達史、基本的な技術と応用技術、基本的戦術とその発展、パレーボール競技者に必要な体力要素、ストローク、ボレー、サービス動作の技術指導のやりかた、競技力を向上させるための指導の方法などについて学習する。演習を通して、テニスのコーチとしての基礎的資質を高める。
OATP520	バドミントンコーチング総合演習	国内外の専門文献や研究書を講読し、バドミントンのルール、競技特性、発達史、基本的な技術と応用技術、基本的戦術とその発展、バドミントン競技者に必要な体力要素、ストローク、ボレー、サービス動作の技術指導のやりかた、競技力を向上させるための指導の方法などについて学習する。演習を通して、バドミントンのコーチとしての基礎的資質を高める。
OATP521	野球コーチング総合演習	野球のコーチングに関して、チームのリクルート、マネジメントの仕方及び戦略、戦術、戦法、試合の進め方、投球および打撃動作の観察方法、さらには走塁および守備の考え方、改善方法、チーム練習方法、年代別の課題などに焦点を当て、新たな考え方に就いて討論し、提案していくことで、野球の指導者としての資質を高める。
OATP522	柔道コーチング総合演習	柔道における技の分類について説明し、理解させる。投技(手技16本、腰技10本、足技21本、真捨身技5本、横捨身技16本)、固技(抑込技10本、絞技12本、関節技10本)全般について実習するとともに、併せてその指導法についても学び、実践する。柔道のすべての技についてその理合を説明し、それを理解させた上で実践させるとともに、効果的な指導法について、各自で考えさせた上で必要に応じて補足説明を行い、実践させる。それにより、柔道の指導者としての基礎的資質を高めることを目的とする。
OATP523	剣道コーチング総合演習	剣道の試合・審判規則について学習し、審判の理論と実践能力を高める。
OATP524	弓道コーチング総合演習	日本の伝統的運動文化としての「弓道」の特性を理解するとともに、弓道指導における基礎・基本となる「基本体(基本の姿勢・基本の動作)」「射法八節」についてその理論学習と実践を通じて弓道コーチングの実際を学習する。「基本の姿勢」「基本の動作」を合わせた「基本体」を正しく身につける。また、弓射の基本法則である「射法八節」の理論を理解し、正しく身につけて実践する。また初級者への示範・指導ができるようになる。対象に応じた指導法を理解し、安全かつ効果的に学習できる指導法を理解・習得する。
OATP525	舞踊指導総合演習	舞踊(ダンス)教育における内容の中でも表現・創作ダンス(モダンダンス)とリズム系ダンスを中心に、各々の特性と技法、指導法、上演に関する理解を深めるとともに、実習を通して基礎的、応用的な能力を養う。舞踊における身体、イメージ、リズム、動きの関係について、多様なテーマ(課題)から即興的に表現・創作するとともに、舞台に向けたダンス作品を創作、上演する。自らの踊る力を養成すると共に、どのように学習者の実態を捉えた指導法についても学んでいく。
OATP526	スポーツコーチング総合演習	個別研究領域に含まれていないスポーツ競技/種目を専門とする学生を対象に、種目横断的にその指導法についての理論や指導実践を学び、望ましいコーチング及びトレーニングの在り方を探求する。各教員の専門スポーツ競技/種目におけるコーチング実践の知、またその背景となる科学的知見を手がかりにして、自身の専門スポーツ競技/種目における先行研究の調査、コーチング実践などを行う。
OATP530	コーチングインターンシップ春	春学期から夏季休業期間にかけて、スポーツや健康に関連する様々な組織(例えば、プロスポーツクラブ、学校における授業や部活動、スポーツ施設など)において、事前の学習計画に基づいて現場で実習を行う。このインターンシップによって、通常の教育課程では学ぶことのできない高度で実践的な経験を積むことができ、より専門的な知識やスキルを学び、社会で実践できる能力を養う。
OATP531	コーチングインターンシップ秋	秋学期から春季休業期間にかけて、スポーツや健康に関連する様々な組織(例えば、プロスポーツクラブ、学校における授業や部活動、スポーツ施設など)において、事前の学習計画に基づいて現場で実習を行う。このインターンシップによって、通常の教育課程では学ぶことのできない高度で実践的な経験を積むことができ、より専門的な知識やスキルを学び、社会で実践できる能力を養う。
OATP540	競技マネジメント論	国内外のスポーツ競技団体、スポーツリーグ組織、スポーツクラブ・チームを対象にマネジメントの視点から検討し、スポーツ関係組織・機構の経営に関する基本的な知見を学習するとともに、当該領域における当面の問題を明らかにし、基本的研究課題を理解する。
OATP541	舞踊上演マネジメント論	舞踊公演やイベントの企画・運営を取り扱い、過去に行われた舞踊公演の例に、実情や問題点を検証する。また、現在、活発に行われている舞踊公演の仕組みや、様々な形態のイベントについて学ぶ。さらに、独自のイベントを企画・運営するための知識として、イベントに関わる経済的問題、様々な助成制度とその活用方法を学ぶ。
OATP542	スポーツ情報戦略論	競技スポーツにおいて、情報をどのように活かすかが競技パフォーマンスに大きく影響する。競技スポーツにおける「情報」とは、単に自チームやライバル/相手チームのスカウティング情報だけでなく、ルールや人事に関する情報、マテリアルやテクノロジーに関する情報などの競技を取り巻く情報、さらには経済や社会の環境変化に関するより広い視点での情報も競技パフォーマンスに関係している。これらの情報を戦略にマッチさせながら、どのようにマネジメントするかについて、実践知をもとに体系的に学ぶ。
OATP643	日本文化論(宗教、思想、古典芸能など)	スポーツ界のリーダーとして世界で活躍するためには、グローバル化社会における自文化のオリジナリティを自覚することも必要である。こういった考えのもと、日本文化論として宗教、思想、古典芸能などを取り上げ、フィールドワークも含めつつ学習し、日本文化の粋を理解する。 本授業では特に宗教の中でも日本古来の民俗信仰であるところの神道に焦点をあて、武神タケミカヅチを祀る鹿島神宮と霊峰筑波山に鎮座する筑波山神社におけるフィールドワークを含めながら、両神宮・神社の宮司に特別にお願いをしてレクチャーをしていただく。
OATP7A1	体育・スポーツ哲学演習I	体育哲学およびスポーツ哲学における研究方法について理解を深め、文章の解釈力や洞察力の涵養を目指す。併せて、修士論文のテーマを掘り下げ、研究計画として結実させる。関連文献の講読を行い、問題設定の仕方と研究方法論についての理解を深める。 演習の前半では、体育・スポーツ哲学の基礎的な文献を講読する。選定する文献は、受講者の研究テーマに基づいて定めるが、形而上学、実践学、倫理学、美学などの大枠に沿ったものとする。 後半では、受講者の研究テーマに対して、先行研究に当たる文献のテキストクリティークを行う。
OATP7A2	体育・スポーツ哲学演習II	体育哲学およびスポーツ哲学に関連する研究課題、問題群における理路や問題の背景等を理解し、受講者自身の問題意識を掘り下げ明確化することを目指す。 文献(論文や著書)のうち、受講者の研究テーマに関連するものについて、概要をまとめ、報告・議論を行う。それとともに、受講者自身のリサーチクエスチョンとそれを解決する方法を探り、その方法に則って思索を深め、論じてゆく。 また、受講者同士でディスカッションを行い、説明力ならびに質問力を養う。
OATP7B1	体育史・スポーツ人類学演習I	自身の研究したいテーマに基づき、体育・スポーツ史およびスポーツ人類学(スポーツ国際開発学会)に関する論文を以下の学術雑誌あるいは学術書「スポーツ人類学研究(スポーツ人類学会機関誌)、スポーツ史研究(スポーツ史学会機関誌)、体育史研究(体育史学会機関誌)、体育学研究(日本体育学会機関誌)」から選び、その研究論文の内容、研究方法について検討する。 研究方法については、史料批判を含め文献研究の方法論について検討する。また特定の地域のスポーツ文化に関する参与観察の方法論についても考察し、それらについて発表してディスカッションする。より良い発表の方法についても修得する。
OATP7B2	体育史・スポーツ人類学演習II	自身の修士論文のテーマを意識して、それに関連する体育・スポーツ史、スポーツ人類学およびスポーツ国際開発学会に関する論文を外国の学術雑誌や学術書から選び、その研究方法と論文の構成について検討する。諸外国の学術雑誌は主に「International Journal of Sport History」、「Journal of Sport for Development」の中から選択する。 これらを先行研究とし、その批判的なまとめを各自が作成して発表し、ディスカッションする。
OATP7C1	スポーツ社会学演習I	スポーツ社会学に関する専門文献、研究論文の講読を、スポーツ社会学を研究するための基本的な能力を身に付ける。スポーツ、体育、舞踊そして伝統スポーツにおける身体の歴史と政治権力についての文献資料を用いる。また、フィールドワークを通して、スポーツ社会学の基本的な研究能力を向上させる。

科目番号	科目名	授業概要
OATP7C2	スポーツ社会学演習Ⅰ	社会学の理論を基礎にしながら、スポーツ社会学を研究するための研究方法論について学習し、論文執筆を自主的、自立的に行っていく。その際、学生や教員との議論を繰り返し、応答する中で、自らの立ち位置と思考を深めていく。こうした演習を通して、研究力を向上させ、論文執筆を行う
OATP7D1	武道学演習Ⅰ	武道学全体を鳥瞰的に把握し、武道史・武道思想に関する先行研究を精読することにより、武道学における新たな問題を設定して修士論文のテーマを決める。 具体的には中林信二『武道のすすめ』、源了園『文化と人間形成』、相良亨『武士の思想』、寒川恒夫『日本武道と東洋思想』、前林清和『武道における身体と心』、酒井利信『刀剣の歴史と思想』などの研究成果に加え、日本武道学会発刊の『武道学研究』所収論文を精読し、武道学全体の動向を把握した上で、自らの問題意識を明確にする。
OATP7D2	武道学演習Ⅱ	武道史・武道思想に関する先行研究を精読することにより、武道学領域における研究方法論を学び、自らの修士論文テーマに適した方法論を確立する。 具体的には、中林信二『武道論考』、前林清和『近世日本武芸思想の研究』、酒井利信『刀剣の日本精神史的研究』、酒井利信編『武道研究の道標』『武道研究の最前線』『武道学研究』などの文献を精読し、『武道学研究』所収論文を精読し、文献学手法を学ぶ。特に事例の収集の仕方および分類方法、さらに行間の読み方を身につける。
OATP7E1	体育・スポーツ経営学演習Ⅰ	体育・スポーツ経営学に関する内外(外国は主にアメリカ合衆国を中心に)の文献を購読しながら、経営理論の動向及び方向性を検討する。 学校体育・大学スポーツのマネジメント、地域・コミュニティスポーツのマネジメント、スポーツマネジメントの研究手法に関する文献を中心にレビューし、わが国のスポーツ経営との比較考察を行う。 スポーツビジネス、プロスポーツ、スポーツマーケティングに関連する文献を中心にレビューし、海外におけるスポーツビジネスの変遷やトレンドを把握するとともに、今後の発展性について議論する。
OATP7E2	体育・スポーツ経営学演習Ⅱ	体育・スポーツ経営をめぐるトピックスや具体的な経営課題を取り上げ、関連する文献や論文を収集するとともに、研究の視点や課題解決の方法について議論し、研究論文としてまとめる。 地域スポーツ、民間スポーツ施設、プロスポーツをめぐるマネジメント課題を特定化し、その課題に関する先行研究や資料を収集し研究課題や研究方法について議論する。 学校体育(主に運動部活動と教科体育)のマネジメント課題が、時々の学習指導要領の改訂に伴ってどのように変容してきたのかを、文献に基づいて議論する。
OATP7F1	スポーツ政策学演習Ⅰ	国内及び国外のスポーツ政策及びスポーツ政策研究に関する動向について調査検討し、スポーツ政策の実務的な課題を理解するとともに、スポーツ政策学に関する内外の文献を購読し理論的な認識を深める。スポーツ政策に関する特定の調査研究課題を議論し、決定した後、各自の課題に関して報告発表を行い、全体で議論する。また、関連する文献を選定し、概要をまとめて報告し、全体で当該文献の理論の検討及び批判を行い、議論する。
OATP7F2	スポーツ政策学演習Ⅱ	スポーツ政策に関する各自の研究テーマに関する文献及び資料の収集・批判及び検討、研究方法論及び分析の枠組みの検討を行い、実際の調査研究の成果を発表し、議論を深める。まず、研究テーマに関する先行研究の検討、援用する研究方法・理論のレビューを行い、分析の枠組みとして応用可能か議論する。また、実際に選定した方法論に基づき、研究テーマに関する調査内容を発表し、議論する。
OATP7F3	スポーツ法学演習	国内及び国外のスポーツ法に関する動向を調査検討し、現状の認識を深めるとともに、スポーツ法学に関する文献資料を購読し、研究の方法や理論に関する理解を深める。スポーツ法に関する動向についていくつかのトピックを紹介する。スポーツ法学に関する国内外の基本的な文献および資料の中から課題を選定し、報告発表を行い、全体で議論する。さらに、課題と関連する法学文献の理論内容を検討する。
OATP7G1	スポーツ産業学演習Ⅰ	スポーツ産業研究に必要な理論や実務的な知見について学ぶとともに、当該領域の研究手法論について学習する。本授業はいずれの回においても複数指導体制(299 仲澤真、257 嵯峨寿)で行い、主要先行研究の解説、主要な研究方法論の解説、研究計画の立案についての指導を通して、学位論文の作成に必要な基礎的な内容の習得を目的とする。
OATP7G2	スポーツ産業学演習Ⅱ	スポーツ産業研究に必要な理論や実務的な知見について学ぶとともに、研究テーマの設定、仮説の設定、研究方法論の検討、研究倫理の手続き、研究の独自性・意義、学位論文の作成に必要な実践的な内容を習得することを目的とする。本授業はいずれの回においても複数指導体制(299 仲澤真、257 嵯峨寿)で行う。
OATP7H1	体育科教育学演習Ⅰ	体育の教科論、カリキュラム論、学習指導論、教師教育論に関する内外の文献を購読し、体育授業の学習指導論並びにその研究方法論について理解する。また、学校での校内授業研究に参加して、体育授業を分析・省察する視点について実習する。さらに学生が教師・生徒役を担当する模擬授業を利用して、授業の計画立案・実行・分析・省察の過程を通して学生が授業を発達させていくことを検証する。授業では、模擬授業等で収集した組織的観察データや授業省察データを活用して、統計手法や質的分析によって結果をまとめたり、ゲームパフォーマンス分析のためにStudioCode等による分析方法についても学修する。春・秋学期に数回の学校での授業研究を参観する機会がある。授業分析の演習については、授業参観ごとに実施する計画である。秋学期については、つくば模擬授業の授業計画立案を課題とする。
OATP7H2	体育科教育学演習Ⅱ	体育科教育学の研究領域における学術論文を購読して、研究テーマの設定方法、先行研究のレビュー方法、研究における理論の選択、研究デザインの設定、データ収集の方法、データ分析の方法、結果のまとめ方、考察の進め方、さらに結論の書き方を学修し、最終的な修士論文を完成させる能力を身につける。 春学期においては、月曜日の午後の授業時間を基本として、毎週1回のゼミ形式で実施する。受講生は、研究論文を購読しながら、論文の背景となっている問題点と理論的な基盤を明確にして、研究デザインを具体的に構想する。研究方法に応じて数的データ並びに質的データの処理方法を決定して、修士論文研究に取り掛かる。秋学期においては、修士論文の進捗状況を随時、確認しながら、論文完成に向けて探求する。1ヶ月に1回程度、体育科教育学研究室での研究会(月曜17時から19時)において成果を発表して教員と所属学生からの意見交換を行う。
OATP7H3	体育授業観察分析演習	体育授業の観察法に関する基礎的知識を習得する。また、実際の授業を計画立案して観察法を分析し、その活用方法について理解することを学修する。 受講者はガイダンスについて、数回の授業案検討会を行い、授業グループに分かれて教材研究、授業計画案を討議・作成し、模擬授業のリハーサルを行う。模擬授業は、筑波大学内体育施設(中央体育館等)で実施し、その後最終反省会を行う。 また、受講者はe-Learning授業評価システムを活用して模擬授業動画を視聴しながら授業省察を学修することを最終課題として学修する。
OATP7J1	アダプテッド体育・スポーツ学演習Ⅰ	アダプテッド・スポーツ科学に関する文献を購読するとともに、アダプテッド・スポーツ現場を体験し、研究の動向と課題について議論する。
OATP7J2	アダプテッド体育・スポーツ学演習Ⅱ	アダプテッド・スポーツ科学に関する文献を購読するとともに、アダプテッド・スポーツ現場を体験し、研究の動向と課題について議論し、アダプテッド体育・スポーツ学についての論文指導を行う。
OATP7J3	アダプテッド体育・スポーツ指導理論実習	障がい者スポーツセンター、特別支援学校、児童福祉施設、地域の障がい者スポーツクラブなど、アダプテッド体育・スポーツの現場における具体的な実践を通して、プログラム作成や指導を学ぶ。
OATP7K1	体育心理学演習Ⅰ	体育心理学の研究法に関する講義と体験的学習を通して、スポーツ・体育心理学領域における研究の実際を知り、心理学的研究法に関する理解を深める。また、海外の文献を読んで実際の研究を理解し、各自の問題意識に基づいて研究計画を立てる。本演習を通して、スポーツ・体育心理学領域における諸問題を解決するための研究遂行能力の基礎を身につける。
OATP7K2	体育心理学演習Ⅱ	体育・スポーツ心理学関連の学術雑誌から関心のある掲載論文を受講生自身が探し出し、抄録を作成して発表し、研究課題等について討議する。本演習を通して、関連テーマの理解および研究論文作成の方法を学ぶ。また、修士論文作成に繋がるよう各自の研究課題を具体化し、実際に研究を遂行する取り組みを行う。
OATP7K3	体育心理学実習	スポーツにおけるセルフコントロール、性格の診断法、知覚運動学習の基本的実験研究法を、実践・実験実習、データ分析、発表、レポート作成を通して学ぶ。スポーツ・体育心理学領域における実験、調査、観察などの研究法、およびメンタルトレーニングなどの介入法を実践的に学ぶことを目標とする。
OATP7M1	体育・スポーツ学特別演習	社会人特別選抜入学者で体育・スポーツ学分野の学生は、自身の所属する研究領域の演習Ⅱの代わりに、この科目を履修することができる。スポーツに関する国内外の専門文献、研究資料などを購読し、それについてディスカッションを行う。スポーツに関する研究法について学習し、研究を遂行する上で必要な基本概念、手段、手順などについて学習し、基本的な研究力を身につける。自分自身のテーマを決定し、研究遂行するための基礎的能力を身につける。

科目番号	科目名	授業概要
OATP7M2	体育・スポーツ学特別演習Ⅰ	年度途中で修了する体育・スポーツ学分野の学生は、領域科目の個別研究領域の演習Ⅰの代わりに、この科目を履修する。 スポーツに関する国内外の専門文献、研究資料などの講読し、それについてディスカッションを行う。スポーツに関する研究法について学習し、研究を遂行する上で必要な基本概念、手段、手順などについて深く学習し、研究力を向上させる。関連分野の研究成果について議論を深め、修士学位論文を作成する。自分自身のテーマを決定し、研究遂行する。
OATP8A1	健康教育学演習Ⅰ	国内及び国外の健康教育に関する文献資料を講読することを通して、健康教育研究に関する動向を検討し、その理論や研究方法等の理解を深める。また、健康教育に関して、いくつかのトピックを紹介する。さらに、国内外の文献の中から課題を選定し、その報告・発表を行い、全体で議論する。本授業は、研究テーマの設定、仮説の設定、研究方法論の検討、研究倫理の手続き等、論文の作成に必要な基本的な内容を習得することを目的とする。本授業は複数指導体制(武田 文、片岡千恵、門間貴史)で行う。
OATP8A2	健康教育学演習Ⅱ	国内及び国外の健康教育に関する文献資料を講読することを通して、健康教育研究に関する動向を検討し、その理論や研究方法等の理解を深める。また、健康教育に関して、いくつかのトピックを紹介する。さらに、国内外の文献の中から課題を選定し、その報告・発表を行い、全体で議論を深める。本授業は、得られた結果の吟味、考察の論旨・構成等、論文の作成に必要な内容の理解を深め、実践的な能力を育成することを目的とする。本授業は複数指導体制(武田 文、片岡千恵、門間貴史)で行う。
OATP8C1	運動生理学演習Ⅰ	スポーツ、トレーニング及び健康増進に関わる骨格筋系、呼吸循環系の下記のキーワードに関連した最新情報を理解するために、研究論文等の講読や発表を行う。1年次対象である。 骨格筋系のキーワード:分子運動生理学、筋肥大、筋持久力増強、筋萎縮、サプリメント、ヒトの実験系、動物実験系、培養骨格筋細胞、初代培養細胞、ミュータント、遺伝子、転写産物、蛋白質、シグナルカスケード 呼吸循環系のキーワード:運動トレーニングによる呼吸循環系の適応、暑熱と低酸素に対する適応、水分調節
OATP8C2	運動生理学演習Ⅱ	スポーツ、トレーニング及び健康増進に関わる骨格筋系、呼吸循環系の下記のキーワードに関連した最新情報を理解するために、英文研究論文等の講読や発表を行う。 骨格筋系のキーワード:分子運動生理学、筋肥大、筋持久力増強、筋萎縮、サプリメント、ヒトの実験系、動物実験系、培養骨格筋細胞、初代培養細胞、ミュータント、遺伝子、転写産物、蛋白質、シグナルカスケード 呼吸循環系のキーワード:運動トレーニングによる呼吸循環系の適応、暑熱と低酸素に対する適応、水分調節
OATP8D1	運動生化学演習Ⅰ	演習。運動生化学に関する国内外の専門書、文献、研究論文等を講読し、運動生化学の対象領域、基本概念、研究方法などを学習することによって研究に必要な基礎的能力を身に着ける。運動が身心に及ぼす影響とトレーニング効果に関して運動生化学の立場から理解を深め、健康や運動パフォーマンスの維持・増進のメカニズムを理解する。
OATP8D2	運動生化学演習Ⅱ	演習。運動生化学に関する国内外の専門書、文献、研究論文等を講読し、運動生化学の対象領域、基本概念、研究方法などを学習することによって研究に必要な能力を向上させる。運動が身心に及ぼす影響とトレーニング効果に関して運動生化学の立場から理解を深め、健康や運動パフォーマンスの維持・増進のメカニズムを理解する。研究力を向上させ、修士論文を作成できるようにする。
OATP8E1	運動栄養学演習Ⅰ	競技力を高めるための、および健康の維持増進のための食事とトレーニング、睡眠(休養)の組み立て方を理解するために、栄養(食生活)、身体活動(運動)・トレーニング、休養(睡眠)をメインkey wordsとする基礎研究で、主にエネルギー代謝、糖代謝、脂質代謝、たんぱく質代謝、骨代謝・カルシウム代謝、カルシウム以外のミネラル代謝、水分代謝に関連するスポーツ・運動栄養学領域の主に英語を使用言語とする最近の総説、原著論文等を精読し、その内容について議論する。
OATP8E2	運動栄養学演習Ⅱ	競技力を高めるための、および健康の維持増進のための食事とトレーニング、睡眠(休養)の組み立て方とその実践法について学ぶために、栄養(食生活)、身体活動(運動)・トレーニング、休養(睡眠)をメインkey wordsとし、エネルギー補給法、Female Athlete Triadの予防・改善、貧血予防・改善、からだづくりに、熱中症・脱水対策、体力・持久力の向上、食育・食生活改善に関連する実践的研究で、主に英語を使用言語とする最近の総説、原著論文等を精読し、その内容について議論する。
OATP8F1	体力学演習Ⅰ	体力科学、体力・運動能力、体力トレーニング、運動遊びなどに関する国内外の学術論文、解説、著書、マニュアルなどを参考に、体力学領域における文献研究、研究計画、研究方法について演習する。
OATP8F2	体力学演習Ⅱ	体育科学に関する内外の学術論文を題材に討議を行い、体力学領域における科学的知見に関する情報を収集し、文献研究の方法について演習する。
OATP8G1	健康増進学演習Ⅰ	人体の形態、運動機能、体力・運動能力等の発達・加齢変化に関する測定評価法、トレーニング法、統計解析法などに関する内外の文献を討議する。学習目標は、健康、体力の維持、増進に及ぼす運動の効果、加齢の影響などに関する国内外の文献を討議し、同時に修士論文の研究手法、内容について理解を深める。第1回~10回は成人を対象とした健康・体力に関する論文抄読、第11回~20回は運動と健康・体力に関する論文抄読、第21回~30回は身体活動と健康・体力に関する論文抄読をおこなう。
OATP8G2	健康増進学演習Ⅱ	修士論文作成における当該分野の関連知識と方法論を修得する。学習目標は、健康、体力の維持、増進に及ぼす運動の効果、加齢の影響などに関する国内外の文献を討議し、同時に修士論文の研究手法、内容について理解を深める。第1回~10回は成人を対象とした健康・体力に関する論文抄読、第11回~20回は運動と健康・体力に関する論文抄読、第21回~30回は身体活動と健康・体力に関する論文抄読をおこなう。
OATP8H1	体育測定評価学演習Ⅰ	目標:運動能力の研究に関する基礎的および先端的な科学研究の方法を理解し修得する。 授業計画の概要:達成度評価のテスト理論と尺度構成手続きを理解する。運動能力の測定方法の理解する。運動能力の測定モデルの理論を理解する。実技テストで測定できない動作技能や戦術技能を測定対象として、構成概念の測定モデルを想定して、測定項目を構成する。測定を実施する。
OATP8H2	体育測定評価学演習Ⅱ	目標:運動能力に関する実際の研究データの分析を通して、基礎的および先端的な研究方法を実践する。 授業計画の概要:測定されたデータからデータセットを作成し、データチェックし、欠損値を処理して、記述統計量を分析する。相関行列を算出して、多変量統計解析により、尺度特性を分析する。従属変数と独立変数から、平均値構造から要因の効果を測定する。論文を参照して、方法と結果を記述する。
OATP8J1	内科系スポーツ医学演習Ⅰ	内科系スポーツ医学領域に関連する英語文献(研究論文)を抄読・紹介し、研究の背景、研究目的、研究方法、研究結果、研究結果の解釈、考察などについて討議することで、内科系スポーツ医学領域の研究についての基礎的な理解を深める。また、内科系スポーツ医学領域の研究論文を抄読・紹介することで、研究に関連する新たな情報を得ることも目標とする。さらに、英文論文を抄読・紹介することにより、英語力の向上を目指すとともに、英文論文の構成の基礎などについても学ぶ。
OATP8J2	内科系スポーツ医学演習Ⅱ	内科系スポーツ医学領域に関連する修士論文の作成に向けて、当該修士論文の研究に関する関連知識や研究方法論などを学習する。具体的には、修士論文の研究計画、研究の進捗状況、研究結果、研究結果の考察などについてプレゼンテーションを行い、これらについての討議を行う。これらのプロセスを経て、内科系スポーツ医学領域に関連した修士論文を作成することを目標とする。また、研究内容や研究結果などを伝えるプレゼンテーション能力や議論する能力についても身につけることを目指す。
OATP8J3	スポーツ医学基礎論特講Ⅰ	スポーツ医学(内科系)の基礎として、健康の維持・増進および疾患の予防・治療における運動の効果について解説する。
OATP8K1	外科系スポーツ医学演習Ⅰ	スポーツ医学(外科系)に関する文献を読み、基礎知識を学び、研究テーマの設定に向け、先行研究論文を読み、まとめる力をつける。
OATP8K2	外科系スポーツ医学演習Ⅱ	スポーツ医学(外科系)に関する文献を読み、専門的な知識を学び、修士論文執筆及び学会発表を進めるうえでの実践力を養う。
OATP8K3	スポーツ医学基礎論特講Ⅱ	運動による運動器の変化について、骨組織の形態、骨代謝と軟骨代謝の生化学マーカー、軟部組織の3回に分けて解説する。いずれも自身や研究室で実験した結果を基にしており、運動負荷による変化をどのように把握できるかに重点を置いた構成としている。
OATP8M1	スポーツバイオメカニクス演習Ⅰ	スポーツバイオメカニクスに関する国内外の文献を講読し、現在のスポーツバイオメカニクス分野の研究課題などについてディスカッションする。また、修士論文に関する実験・データ分析の進捗状況を学会形式で発表し、教員、同じ研究領域の大学院生とディスカッションを行うことで、研究を進めていく上での課題を明確にするとともに、スポーツバイオメカニクス領域に関する幅広い知見を身につけることを目標とする。

科目番号	科目名	授業概要
OATP8M2	スポーツバイオメカニクス演習Ⅰ	修士論文作成に必要な国内外の文献を講読し、修士論文との関連性についてディスカッションする。データの分析結果に関する考察を学会形式で発表し、教員、同じ研究領域の大学院生とディスカッションを行うことで、できる限り客観的な考察を行う能力を身につけることを目標とする。また考察がまとまった段階においては、国内外の学会で研究発表を行い、学外のバイオメカニクス研究者からの意見についても積極的に取り入れるように指導する。
OATP8M3	スポーツバイオメカニクス実験	スポーツバイオメカニクスの研究手法、特に動作分析手法について実習するとともに、データのまとめ方を学習する。具体的には、高速度ビデオを用いた二次元および三次元動作解析、フォースプラットフォームを用いた地面反力測定を行う。次に、取得したデータをもとに、身体重心位置算出、関節角度算出などのキネマティクス的分析、関節トルクなどのキネティクス的分析をプログラミング言語MATLABを用いて行う。さらに得られたデータに対して考察を行い、分析結果について学会形式で発表を行い、ディスカッションを通してバイオメカニクスの研究手法の習得を目標とする。
OATP8P1	応用解剖学演習Ⅰ	応用解剖学に関して、解剖学及び機能形態学の知識に基づいた研究の組み立て方、実験の取り組み方等について、基礎的な指導を行うとともに、実際に予備的な実験を行う。これらと並行して、自身の修士論文に関連する文献を探査し、先行研究における不備な点、明らかになっていない点、あるいは相反する研究結果を見つけ出し、それらの解決に自身の修士論文がどのように貢献できるか考えさせ、その実践への糸口をつかむ。
OATP8P2	応用解剖学演習Ⅱ	「応用解剖学演習Ⅰ」で得られた知見をもとに、修士論文の研究計画を詳細に決定し、それに従って実験、調査等を行う。また、6月に開催される修士論文の経過報告に対して、論文のまとめ方、プレゼンテーションの仕方について指導を行う。
OATP8Q1	健康体力学特別演習	社会人特別選抜入学学生で健康体力学分野の学生は、自身の所属する研究領域の演習Ⅱの代わりに、この科目を履修することができる。
OATP8Q2	健康体力学特別演習Ⅰ	年度途中で修了する健康体力学分野の学生は、領域科目の個別研究領域の演習Ⅱの代わりに、この科目を履修する。研究成果について議論を深め、修士学位論文を作成する。
OATP9A1	コーチング論・トレーニング学演習Ⅰ	スポーツ・コーチング及びトレーニングに関する内外文献の抄読や実践を通して、研究法などを習得し、科学的知見に基づくコーチング及びトレーニングの在り方を探求する。
OATP9A2	コーチング論・トレーニング学演習Ⅱ	スポーツ・コーチング及びトレーニングに関して、より発展的な内容に関して、内外文献の抄読や実践を行い、研究手法を身につけ論文作成能力を養う。
OATP9B1	スポーツ運動学演習Ⅰ	演習Ⅰでは以下の内容について専門文献の講読等を通じて学習し、専門的知識を身につける。また、スポーツ運動学の研究方法についての理解度を深める。いずれの教員の授業も、日本語、ドイツ語、また英語の専門文献読み発表し、議論を重ねる、というスタイルで授業をしていく。さらに学生には、常に、現場の目線とは何かについて問い続けていく。
OATP9B2	スポーツ運動学演習Ⅱ	スポーツ運動学演習Ⅰの履修を前提として(内外の文献の講読による専門知識の習得)、毎週、個別に指導を行い、研究論文(修士論文)の構想の練り方、組み立て方、オリジナルな視点の立て方など論文指導を行う。
OATP9C1	体操コーチング論演習Ⅰ	体操の運動方法ならびにコーチングに関する内外の文献や資料を題材として、ねらい、対象、運動方法、指導法、評価などについて理解を深めるとともに、討議を通じて、体操コーチングに関する論理的な思考を身に付ける。
OATP9C2	体操コーチング論演習Ⅱ	子どもの体力低下・二極化や超高齢社会の到来など、社会的な諸問題について、国内外の文献・資料を調査し、課題を解決するために有用な体操のプログラムやコーチングに関して論文指導を行う。
OATP9D1	体操競技コーチング論演習Ⅰ	体操競技の男子6種目(ゆか、あん馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒)、女子4種目(平均台、跳馬、段違い平行棒、ゆか)について、それぞれの種目の発達史、種目特性、技の体系、技術およびコーチング法、ルール等について、国内外の文献や資料の講読と討議を行い、体操競技の指導者としての専門的知識を身に付ける。資料として、主に、現行採点規則の原語版、ドイツ語圏および英語圏の専門文献、日本国内の研究論文などをを用いる。
OATP9D2	体操競技コーチング論演習Ⅱ	体操競技コーチング論の基礎的な理論領域を体系的に理解し、研究法について学習する。体操競技の競技特性、技術、体系論、安全確保と指導法などについての国内外の研究論文を講読し、討議を行うことで専門性を養う。発生運動学における発生分析の方法論と、構造的解析論における始原論的分析論、体系的解析論、地平的解析論を体操競技コーチング論領域で用いるための方法について学習し、修士論文を作成するために必要な専門的知識を養い修士論文を作成する。
OATP9E1	陸上競技コーチング論演習Ⅰ	陸上競技の技術、トレーニング、指導法の研究について実践し、データ分析、プレゼンテーションについて学ぶ。
OATP9E2	陸上競技コーチング論演習Ⅱ	陸上競技種目の技術特性、指導法やトレーニング法について概説し、実験データの活用、実践への適用について学ぶ。
OATP9F1	水泳競技コーチング論演習Ⅰ	水泳競技(競泳・水球・シンクロ・飛込み)における競技レベルに応じた技術(各種泳法)、技術トレーニング、体力トレーニング、指導法について、国内外の文献をもとに、現場におけるコーチングに貢献する研究課題を抽出し、検討する。また、その研究課題を解決する研究方法論について多角的に討議し、修士論文の作成に向けて必要な基礎的知識の獲得を目指す。
OATP9F2	水泳競技コーチング論演習Ⅱ	水泳競技(競泳・水球・シンクロ・飛込み)における競技レベルに応じた技術(各種泳法)、技術トレーニング、体力トレーニング、指導法について、国内外の文献研究から得られた知見をもとに、コーチング場面における実践的な展開を想定したグループディスカッションを行い、更に修士論文作成に向けた具体的な方法論等について検討を行う。また、研究内容や研究結果などを伝えるプレゼンテーション能力についても身につけることを目指す。
OATP9G1	バレーボールコーチング論演習Ⅰ	国内外の専門文献や研究書を講読し、バレーボールのルールや競技特性、基本的な技術、基本的な個人戦術・グループ戦術・チーム戦術、バレーボール競技者に必要な一般的体力要素、ケガを予防するためのトレーニング方法、基礎的なゲーム分析の視点とその方法、競技力を定着させるための指導の方法などについて学習する。また、研究法について学習し、修士論文を作成するための基礎的資質を高める。
OATP9G2	バレーボールコーチング論演習Ⅱ	国内外の専門文献や研究書を講読し、バレーボールの発達史、応用技術、応用的な個人戦術・グループ戦術・チーム戦術とその発展、バレーボール競技者に必要な特異的体力要素、パフォーマンスを向上させるためのトレーニング方法、分析ソフトを用いた応用的ゲーム分析方法、競技力を向上させるための指導の方法などについて理解を深める。また、バレーボールコーチング論の研究法について理解し、修士論文を作成する。
OATP9H1	バスケットボールコーチング論演習Ⅰ	複雑なバスケットボールの競技特性について言及する最新の内外のスポーツ科学・トレーニング科学等の諸々の知見を援用しながら、バスケットボール競技のコーチングを、(1) 競技力の構造、(2) コーチの思想・理論論(フィロソフィー、ディシプリン)、(3) チームマネジメント論、(4) 体力論(エネルギー系体力の内実)、(5) トレーニング論Ⅰ(期分け、トレーニング構成)、(6) トレーニング論Ⅱ(最適トレーニング)、(7) 技術・戦術論Ⅰ(基礎技術、個人戦術)、(8) 技術・戦術論Ⅱ(グループ戦術、チーム戦術)、(9) 学習・指導論(練習の多様性、文脈干渉効果)などの多角的視点から検討する。
OATP9H2	バスケットボールコーチング論演習Ⅱ	バスケットボールの複雑な競技特性を踏まえ、あらゆるレベルに共通するオフェンスとディフェンスの考え方や基礎となるドリルを学び、コーチングの前提要件たる指導法の向上を目指す。併せて、実際のコーチング場面で直面する、コーチング・フィロソフィーやディシプリン、チームマネジメント、エネルギー系体力の内実、期分けやトレーニング構成にかかわるトレーニング論、基礎技術や個人戦術やグループ戦術そしてチーム戦術にかかわる技術・戦術論、また、練習の多様性や文脈干渉効果などを踏まえた学習・指導論などにおける諸問題を解決するための方策について検証し、バスケットボール競技のコーチングに関わる基礎的な課題について発表・討議する。
OATP9J1	ハンドボールコーチング論演習Ⅰ	国内外における文献の精読を通して、ハンドボールのコーチングに関する基礎理論および応用理論について学習する。
OATP9J2	ハンドボールコーチング論演習Ⅱ	ハンドボールのコーチングに関する研究方法論について学習し、修士論文の作成に必要な知識と技能を養成する。
OATP9K1	サッカーコーチング論演習Ⅰ	サッカーコーチに求められる資質である論理的思考とコミュニケーション能力を高めることと、修士論文作成に向けての科学的手法によるサッカーのコーチングに関する問題解決能力を高める。サッカーの指導に必要な具体的な問題を自ら設定し、それに関わる内外の文献資料を広く収集する。そして、自らのテーマに関して口頭で発表し、発言能力を高める。
OATP9K2	サッカーコーチング論演習Ⅱ	自らが設定したサッカーのコーチングに関するテーマへのアプローチの仕方、研究の進捗について、定期的に発表と討議を繰り返し、各種の文献を読解し専門的理解を深める。研究の実践を通して論文指導をおこなう。
OATP9M1	ラグビーコーチング論演習Ⅰ	授業は演習形式とし、ラグビーコーチングに関する様々な文献・映像の検討と討議を通して、基本的な知識の習得と各自の研究課題の明確化を図ることを目的とする。授業はオムニバス方式とし、最初は様々なゲームパフォーマンス分析の手法について学ぶとともに、実際の分析手法を用いてゲーム構造に関する理解を深める。次に分析ツールを利用したデータ収集と解析を行い、パフォーマンスの評価法について学習する。最後に先行研究を元に各自で設定したコーチングやトレーニングに関する課題に対してデータの収集と検討を行い、実践知の習得を図る。

科目番号	科目名	授業概要
OATP9M2	ラグビーコーチング論演習II	授業は演習形式とし、ラグビーのコーチングやトレーニングに関する研究の実践を通じ、研究に関する計画および実施上の問題の検討と討議をとおして問題の解決と研究の進展を図ることを目的とする。授業では、各自が設定した研究テーマに対し指導・助言を行い、データ分析やアカデミック・ライティング、プレゼンテーションの力を高め、最終的には修士論文の作成に必要な知識と技能を習得する。
OATP9N1	ラケットパトススポーツコーチング論演習I	野球・卓球・テニス・バドミントンなどそれぞれの種目固有の特性を学ぶ。ラケットパトススポーツの歴史・指導方法そして研究に関してその意義と現状との差異に関して集団で討議し、また、発育段階における問題点を明らかにして、体系的な指導方法に関してモデルの構築を行う。それを通じてコーチングと研究遂行する基礎的資質を身に養わせる。
OATP9N2	ラケットパトススポーツコーチング論演習II	野球・卓球・テニス・バドミントンなどそれぞれの種目固有の特性について理解を深める。ラケットパトススポーツに関して体力・技術・心理などの視点から、さらに戦略・戦術・戦法などの視点から従来の方法にとらわれないコーチング及び指導法を討議し、修士論文の作成に必要な能力を向上させる。
OATP9P1	柔道コーチング論演習I	授業は演習形式とし、柔道のコーチングに関する文献・資料を題材として、その現状を討議し、問題点を探りながら基本的な知識の習得と各自の研究課題の明確化を図ることを目的とする。授業はオムニバス方式とし、先行研究を元に各自で設定したコーチングやトレーニングに関する課題に対してデータの収集と検討を行う。
OATP9P2	柔道コーチング論演習II	修士論文の作成に向けて、柔道のコーチングに関する研究方法論について学習し、専門的知識を深め、修士論文の作成に必要な知識と技能を養成することを目的とする。また、データ分析およびプレゼンテーションについて学ぶ。
OATP9P3	柔道コーチング論実習「形」	柔道の七つの形である(投の形、面の形、柔の形、極の形、講道館護身術、五の形、古式の形)を行う。投の形と面の形は合わせて乱取の形ともいわれ、それぞれ代表的な技15本を学ぶ。柔の形は、柔の理によって、攻撃防御の方法を緩やかな動作で行う。極の形は、真剣勝負の形とも称され、柔道の技法を駆使した実践的な形で、俊敏な体さばきと効果的な極め方を学ぶ。講道館護身術は、新しい時代にふさわしい表現をとり、武器を持って襲いかかる等の諸暴力などを予想し、身を護る最も代表的な防御法について学ぶ。五の形と古式の形は技を離れて表現され、芸術の世界にひたらせる形である。 また、段の取得および形競技大会への参加まで視野に入れ行う。
OATP9Q1	剣道コーチング論演習I	研究論文作成のために必要な剣道の試合・審判・形(型)・指導法についての素養を身につける。
OATP9Q2	剣道コーチング論演習II	剣道全般に関して、研究の実践、指導を行い、方法論と関連知識等について論文指導を行なう。
OATP9R1	弓道コーチング論演習I	弓道に関する文献(古伝書を含む)を読み下し、弓術・弓具・指導法等に関する理解を深める。伝統的弓道とその指導法を理解し、現代における基本的指導のあり方を理解・修得する。弓道における「五射六科」の内容を学習し、その理解と現代的応用方法について考え、論議する。年齢や経験の違う対象者に対する弓道指導の留意点について理解する。安全で効果的に弓道指導を行う上での現代的課題と弓道指導の将来展望を俯瞰できる能力と実践力を養う。
OATP9R2	弓道コーチング論演習II	弓道指導に関する文献、古文書、研究論文等により、「五射六科」のうち、弓器・弓工に関する理解を深めるとともに、その実践を試みることを通じて現代的な課題を探っていく。また、伝統的弓道指導法、現代的弓道指導法について理解し、その違いと課題を探っていく。指導法に関して様々な観点を見いだし、新たな指導法の可能性を考えていく。弓道指導法、弓具管理法に関する先行研究を理解し、現在の弓道コーチングのあり方、弓道コーチングの将来を展望する。
OATP9S1	野外運動論演習I	本授業では、野外運動における自然と文化、人間理解等について、基本的な知識を修得し、理解を深めることを目標に、2名の教員によるオムニバス方式により、授業を実施する。
OATP9S2	野外運動論演習II	野外運動・野外教育分野における修士論文の作成に向けて、まず、興味関心のある実践や研究について国内外の動向を把握し、自分自身の研究課題を探求する。具体的には、関連する先行研究についてレビューし、研究課題あるいは、テーマの設定を行う。次に、研究・調査を計画し、研究課題を解決するための適切な研究方法論について学習し関連の知識を得る。これらについて、毎回プレゼンテーションを行い、研究を進める上での諸問題について討議する。
OATP9S3	野外運動論実習	本時においては、野外教育に関連した外部団体と連携し、野外教育プログラムについて、1)企画・立案、2)実施・運営、3)評価に関与することを通して、総合的に野外教育事業をマネジメントする能力を修得することがねらいである。具体的には、企画では、野外教育事業の対象、目的、プログラム、組織について立案することを実習する。運営では、実地踏査、参加者の募集、参加者への指導を実践する。さらに評価においては、報告書等の作成を通じて振り返りを行う。
OATP9T1	舞踊論演習I	舞踊(ダンス)分野に関する国内・国外の文献、資料を中心に近年の舞踊論における研究の動向と諸問題について学習するとともに、舞踊論の研究的方法論について理解を深める。さらに、研究対象を明確にするための考察を行う。
OATP9T2	舞踊論演習II	舞踊論・舞踊教育学分野における修士論文の作成に向けて、国内外の舞踊に関する論文や研究資料を参考に研究動向を把握しながら、論文作成のための方法論と関連知識を身につける。その上で、自らの修士論文の研究課題を選定し、関連する先行研究の検討を行う。さらに、研究目的や研究方法を明確にして研究を進め、修士論文として研究成果をまとめる。また、研究発表の方法やプレゼンテーションの方法も習得し、他者へ自分の考えを伝達する能力を養成する。
OATP9T3	舞踊表現技術実習	コンテンポラリーダンスを扱う。呼吸、フロアを使ったムーヴメントやカウンターバランスなどの動きの理論を体験し、音楽、動きのコンセプトなど発想を広げる。個々が多様な身体表現の可能性を探る機会を促す。
OATP9U1	コーチング学特別演習	社会人特別選抜入学者でコーチング分野の学生は、自身の所属する研究領域の演習IIの代わりに、この科目を履修することができる。スポーツに関する国内外の専門文献、研究資料などの講読し、それについてディスカッションを行う。コーチング学分野に関する研究法について学習し、研究を遂行する上で必要な基本概念、手段、手順などについて学習し、基本的な研究力を身に着ける。自分自身のテーマを決定し、研究遂行するための基礎的能力を身に着ける。
OATP9U2	コーチング学特別演習II	年度途中で修了するコーチング学分野の学生は、領域科目の個別研究領域の演習IIの代わりに、この科目を履修する。専門文献、研究資料などの講読し、それについてディスカッションを行う。スポーツに関する研究法について学習し、研究を遂行する上で必要な基本概念、手段、手順などについて深く理解し、研究力を向上させる。関連分野の研究成果について議論することによって自分自身のテーマを決定し、修士学位論文を作成する。

免許 教科	区分	科目番号	授 業 科 目	単位数	専修免許状 修得単位数
保	健	0AS0203	トレーニング学	2	24 単 位 以 上
		0ATP503	コーチング論(事例討議)	1	
		0ATP506	スポーツ運動学	1	
		0ATP504	身体技法論	1	
		0ATP505	身体表現論	1	
		0ATP510	体操コーチング総合演習	1	
		0ATP511	体操競技コーチング総合演習	1	
		0ATP512	陸上競技コーチング総合演習	1	
		0ATP513	水泳競技コーチング総合演習	1	
		0ATP514	バレーボールコーチング総合演習	1	
		0ATP515	バスケットボールコーチング総合演習	1	
		0ATP516	ハンドボールコーチング総合演習	1	
		0ATP517	サッカーコーチング総合演習	1	
		0ATP518	ラグビーコーチング総合演習	1	
		0ATP519	テニスコーチング総合演習	1	
		0ATP520	バドミントンコーチング総合演習	1	
		0ATP521	野球コーチング総合演習	1	
		0ATP522	柔道コーチング総合演習	1	
		0ATP523	剣道コーチング総合演習	1	
0ATP524	弓道コーチング総合演習	1			
体	健	0ATP525	舞踊指導総合演習	1	
		0ATP526	スポーツコーチング総合演習	1	
		0ATP540	競技マネジメント論	1	
		0ATP541	舞踊上演マネジメント論	1	
		0ATP542	スポーツ情報戦略論	1	
		0ATP643	日本文化論(宗教、思想、古典芸能など)	1	
		0ATP9V1	コーチング特別課題研究 I	3	
		0ATP001	体育・スポーツ学分野研究方法論	1	
		0ATP002	健康体力学分野研究方法論	1	
		0ATP003	コーチング学分野研究方法論	1	
育	健	0ATP012	健康・スポーツ科学のための統計学	2	
		0ATP020	つくばサマーインスティテュート	2	
		0ATP021	International Sport Policy Studies(国際スポーツ政策研究)	1	
		0ATP022	Advanced Coach Education(上級コーチ教育論)	1	
		0ATP023	Management and Organization(経営マネジメント論)	1	
		0ATP024	Project Management(プロジェクトマネジメント論)	1	
		0ATP041	Sport, Culture and Society(スポーツ・文化・社会)	1	

免許 教科	区分	科目番号	授 業 科 目	単位数	専修免許状 修得単位数
保	健	0ATP202	○学校健康教育論	1	24 単 位 以 上
		0ATP210	○保健社会学	1	
		0ATP8J3	スポーツ医学基礎論特講I	2	
		0ATP415	アスレティックコンディショニング論演習	3	
		0ATP416	アスレティックリハビリテーション論演習	3	
		0ATP410	アスレティックコンディショニング論特講	2	
		0ATP411	アスレティックリハビリテーション論特講	2	
		0ATP8K3	スポーツ医学基礎論特講II	1	
		0ATP404	女性スポーツ医学論特講	1	
		0ATP405	機能解剖学実験	1	
		0ATP401	運動器のしくみと働き(基礎編)	1	
		0ATP406	運動器のしくみと働き(応用編)	1	
		0ATP417	アスレティックコンディショニング論実習	2	
		0ATP418	アスレティックリハビリテーション論実習	2	
		0ATP413	テーピング・マッサージ実習	2	
		0ATP407	スポーツ医学基礎論実習 I	2	
		0ATP408	スポーツ医学基礎論実習 II	2	
		0ATP8A1	健康教育学演習 I	3	
		0ATP8C1	運動生理学演習 I	3	
		0ATP8D1	運動生化学演習 I	3	
		0ATP8E1	運動栄養学演習 I	3	
		0ATP8F1	体力学演習 I	3	
		0ATP8G1	健康増進学演習 I	3	
		0ATP8H1	体育測定評価学演習 I	3	
		0ATP8J1	内科系スポーツ医学演習 I	3	
		0ATP8K1	外科系スポーツ医学演習 I	3	
		0ATP8M1	スポーツバイオメカニクス演習 I	3	
		0ATP8M3	スポーツバイオメカニクス実験	2	
		0ATP8P1	応用解剖学演習 I	3	
		0ATP201	体育科学習指導論	1	
		0ATP203	アダプテッド・スポーツ教育論	1	
		0ATP204	スポーツカウンセリング論	1	
		0ATP212	学校体育経営論	1	
		0ATP242	舞踊授業指導論	1	
		0ATP213	武道授業指導論	1	
		0ATP214	スポーツ心理学	1	
		0ATP216	保健教材論	1	
		0ATP217	野外教育プログラム論	1	
		0ATP241	野外教育実習(キャンプ)	1	
		0ATP218	野外教育指導論	1	
		0ATP219	体育授業観察分析法 I	1	
		0ATP220	体育授業観察分析法 II	1	
0ATP302	スポーツ生理学特講	1			
0ATP303	スポーツ生化学特講	1			
0ATP304	スポーツ栄養学特講	1			
0ATP301	体力学特講	1			
0AS0202	健康増進学特講	1			
0ATP307	体育測定評価学特講(発育発達学を含む)	1			
0ATP306	ヘルスフィットネス橋渡し研究概論	1			
0ATP312	スポーツ生理学実験	2			
0ATP313	スポーツ生化学実験	2			
0ATP311	スポーツ栄養学実験実習	2			
0ATP314	体力学実習	2			
0ATP315	健康増進学実習	2			
0ATP316	体育測定評価学実習(発育発達学を含む)	2			
0ATP321	基礎ヘルスフィットネス演習	1			
0ATP403	スポーツ用具と動きのしくみ	1			
0ATP412	アスレティックトレーナー特講	1			

注: ○印の科目は一括申請による免許状取得のための必修科目

11. 体育学専攻 履修方法・修了要件(2019年度以前入学者対象)

人間総合科学研究科 体育学専攻(博士前期課程) スポーツ文化・経営政策コース

コース		スポーツ文化・経営政策コース			
科目区分	科目群	条件・科目名		修得単位数	
専門科目	領域科目	所属する個別研究領域の演習ⅠおよびⅡを含む全科目 必修			6~8
専門基礎科目	コース科目	基礎科目群	5~	12~17	
	応用科目群	スポーツ文化・経営政策コース共通実習(1単位) 必修	7~		
専門基礎科目	研究基礎科目	所属分野の研究方法論(1単位) 必修			1~6
基礎科目	自由科目	所属領域外の科目、所属コース外の科目、所属コース科目・研究基礎科目で履修上限単位を超える科目 専攻外の科目、大学院共通科目、指定の学群科目			0~6
		修了単位数			30~
<p><備考></p> <p>各科目群の指定範囲内で単位を修得しなければならない。指定単位以上修得しても修了単位に含めることはできない。なお、コース科目・研究基礎科目については、指定単位数以上修得した場合、6単位を限度に自由科目に振り替えることができる。</p> <p>コース科目の各科目群の対象科目については、体育学専攻教育課程冊子を参照のこと。</p> <p>社会人特別選抜による学生は、領域科目の個別研究領域の演習Ⅱの代わりに、所属分野開設の特別演習を履修することができる。</p> <p>◎14条対応科目 体育・スポーツ学特別演習 健康体力学特別演習 コーチング学特別演習</p> <p>なお、一般学生は、原則として14条対応科目を履修することはできない。</p> <p>年度途中で修了する学生は、領域科目の個別研究領域の演習Ⅱの代わりに、所属分野開設の特別演習Ⅱを履修すること。</p>					
<p><修了要件></p> <p>標準修業年限(2年)以上在学すること。</p> <p>上記表に基づき30単位以上を修得し、修士学位論文の審査及び最終試験に合格すること。</p>					

人間総合科学研究科 体育学専攻(博士前期課程) 健康・スポーツ教育コース

コース		健康・スポーツ教育コース		
科目区分	科目群	条件・科目名	修得単位数	
専門科目	領域科目	所属する個別研究領域の演習ⅠおよびⅡを含む全科目 必修		6～8
専門基礎科目	コース科目	基礎科目群	4～	12～17
	応用科目群	7～		
	関連科目群	1～		
専門基礎科目	研究基礎科目	所属分野の研究方法論(1単位) 必修		1～6
基礎科目	自由科目	所属領域外の科目、所属コース外の科目、所属コース科目・研究基礎科目で履修上限単位数を超える科目 専攻外の科目、大学院共通科目、指定の学群科目		0～6
		修了単位数		30～
<p><備考></p> <p>各科目群の指定範囲内で単位を修得しなければならない。指定単位数以上修得しても修了単位数に含めることはできない。なお、コース科目・研究基礎科目については、指定単位数以上修得した場合、6単位を限度に自由科目に振り替えることができる。</p> <p>コース科目の各科目群の対象科目については、体育学専攻教育課程冊子を参照のこと。</p> <p>社会人特別選抜による学生は、領域科目の個別研究領域の演習Ⅱの代わりに、所属分野開設の特別演習を履修することができる。</p> <p>◎14条対応科目 体育・スポーツ学特別演習 健康体力学特別演習 コーチング学特別演習</p> <p>なお、一般学生は、原則として14条対応科目を履修することはできない。</p> <p>年度途中で修了する学生は、領域科目の個別研究領域の演習Ⅱの代わりに、所属分野開設の特別演習Ⅱを履修すること。</p>				
<p><修了要件></p> <p>標準修業年限(2年)以上在学すること。</p> <p>上記表に基づき30単位以上を修得し、修士学位論文の審査及び最終試験に合格すること。</p>				

人間総合科学研究科 体育学専攻(博士前期課程) ヘルスフィットネスコース

コース		ヘルスフィットネスコース		
科目区分	科目群	条件・科目名	修得単位数	
専門科目	領域科目	所属する個別研究領域の演習ⅠおよびⅡを含む全科目 必修	6～8	
専門基礎科目	コース科目	基礎科目群	5～	
		応用科目群	3～	
		関連科目群	4～	
専門基礎科目	研究基礎科目	所属分野の研究方法論(1単位) 必修	1～6	
基礎科目	自由科目	所属領域外の科目、所属コース外の科目、所属コース科目・研究基礎科目で履修上限単位を超える科目 専攻外の科目、大学院共通科目、指定の学群科目	0～6	
		修了単位数	30～	
<p><備考></p> <p>各科目群の指定範囲内で単位を修得しなければならない。指定単位以上修得しても修了単位に含めることはできない。なお、コース科目・研究基礎科目については、指定単位数以上修得した場合、6単位を限度に自由科目に振り替えることができる。</p> <p>コース科目の各科目群の対象科目については、体育学専攻教育課程冊子を参照のこと。</p> <p>社会人特別選抜による学生は、領域科目の個別研究領域の演習Ⅱの代わりに、所属分野開設の特別演習を履修することができる。</p> <p>◎14条対応科目 体育・スポーツ学特別演習 健康体力学特別演習 コーチング学特別演習</p> <p>なお、一般学生は、原則として14条対応科目を履修することはできない。</p> <p>年度途中に修了する学生は、領域科目の個別研究領域の演習Ⅱの代わりに、所属分野開設の特別演習Ⅱを履修すること。</p>				
<p><修了要件></p> <p>標準修業年限(2年)以上在学すること。</p> <p>上記表に基づき30単位以上を修得し、修士学位論文の審査及び最終試験に合格すること。</p>				

人間総合科学研究科 体育学専攻(博士前期課程) アスレティックコンディショニングコース

コース		アスレティックコンディショニングコース		
科目区分	科目群		条件・科目名	修得単位数
専門科目	領域科目		所属する個別研究領域の演習ⅠおよびⅡを含む全科目 必修	6～8
専門基礎科目	コース科目	基礎科目群		3～
		応用科目群	アスレティックコンディショニングコースインターンシップ(1単位) 必修	7.5～
		関連科目群		2～
専門基礎科目	研究基礎科目		所属分野の研究方法論(1単位) 必修	1～6
基礎科目	自由科目		所属領域外の科目、所属コース外の科目、所属コース科目・研究基礎科目で履修上限単位数を超える科目 専攻外の科目、大学院共通科目、指定の学群科目	0～6
			修了単位数	30～
<p><備考></p> <p>各科目群の指定範囲内で単位を修得しなければならない。指定単位数以上修得しても修了単位数に含めることはできない。なお、コース科目・研究基礎科目については、指定単位数以上修得した場合、6単位を限度に自由科目に振り替えることができる。</p> <p>コース科目の各科目群の対象科目については、体育学専攻教育課程冊子を参照のこと。</p> <p>社会人特別選抜による学生は、領域科目の個別研究領域の演習Ⅱの代わりに、所属分野開設の特別演習を履修することができる。</p> <p>◎14条対応科目 体育・スポーツ学特別演習 健康体力学特別演習 コーチング学特別演習</p> <p>なお、一般学生は、原則として14条対応科目を履修することはできない。</p> <p>年度途中で修了する学生は、領域科目の個別研究領域の演習Ⅱの代わりに、所属分野開設の特別演習Ⅱを履修すること。</p>				
<p><修了要件></p> <p>標準修業年限(2年)以上在学すること。</p> <p>上記表に基づき30単位以上を修得し、修士学位論文の審査及び最終試験に合格すること。</p>				

人間総合科学研究科 体育学専攻(博士前期課程) コーチングコース

コース		コーチングコース		
科目区分	科目群	条件・科目名		修得単位数
専門科目	領域科目	所属する個別研究領域の演習ⅠおよびⅡを含む全科目 必修		6～8
専門基礎科目	コース科目	基礎科目群	トレーニング学(2単位) 必修 コーチング論(事例討議)(1単位) 必修	6～
		応用科目群	◎コーチング個別科目群 種目別コーチング総合演習(1単位) 選択必修 コーチングコースインターンシップ(1単位) 必修	2～
		関連科目群	◎関連マネジメント科目群	2～
				3～
専門基礎科目	研究基礎科目	所属分野の研究方法論(1単位) 必修		1～6
基礎科目	自由科目	所属領域外の科目、所属コース外の科目、 所属コース科目・研究基礎科目で履修上限単位を超える科目 専攻外の科目、大学院共通科目、指定の学群科目		0～6
		修了単位数		30～
<p><備考></p> <p>各科目群の指定範囲内で単位を修得しなければならない。指定単位以上修得しても修了単位に含めることはできない。なお、コース科目・研究基礎科目については、指定単位数以上修得した場合、6単位を限度に自由科目に振り替えることができる。</p> <p>コース科目の各科目群の対象科目については、体育学専攻教育課程冊子を参照のこと。</p> <p>社会人特別選抜による学生は、領域科目の個別研究領域の演習Ⅱの代わりに、所属分野開設の特別演習を履修することができる。</p> <p>◎14条対応科目 体育・スポーツ学特別演習 健康体力学特別演習 コーチング学特別演習</p> <p>なお、一般学生は、原則として14条対応科目を履修することはできない。</p> <p>年度途中で修了する学生は、領域科目の個別研究領域の演習Ⅱの代わりに、所属分野開設の特別演習Ⅱを履修すること。</p>				
<p><修了要件></p> <p>標準修業年限(2年)以上在学すること。</p> <p>上記表に基づき30単位以上を修得し、修士学位論文の審査及び最終試験に合格すること。</p>				

人間総合科学研究科 体育学専攻(博士前期課程) ナショナルリーディングコーチ養成プログラム

プログラム		ナショナルリーディングコーチ養成プログラム	
科目区分	科目群	条件・科目名	修得単位数
専門科目	課題研究	コーチング特別課題研究Ⅰ(3単位) コーチング特別課題研究Ⅱ(3単位)	6
専門基礎科目	コーチング一般科目群	トレーニング学(2単位) 必修 コーチング論(事例討議)(1単位) 必修	5~
	コーチング個別科目群	種目別コーチング総合演習(1単位) 選択必修 プログラム特別インターンシップ(3単位) 必修	4~
	関連マネジメント科目群		2~
	国際性科目群		6
	関連スポーツ科学科目群		2~
基礎科目	自由科目	プログラム外の科目、 専攻外の科目、大学院共通科目、指定の学群科目	0~5
		修了単位数	30~
<p><備考> 各科目群の指定範囲内で単位を修得しなければならない。指定単位以上修得しても修了単位に含めることはできない。 修士学位論文を書く場合には、コーチング特別課題研究Ⅰ・Ⅱ(各3単位)にかわり、指導教員開設の研究領域別演習ⅠおよびⅡ(各3単位)を履修すること。 ただし、指導教員開設の研究領域別演習Ⅱの代わりに、14条特例対応科目として開設しているコーチング学特別演習(3単位)を履修することもできる。 年度途中で修了する学生は、コーチング特別課題研究Ⅱまたは指導教員開設の研究領域別演習Ⅱの代わりに、コーチング学特別演習Ⅱを履修すること。</p>			
<p><修了要件> 標準修業年限(2年)以上在学すること。 30単位以上を修得し、コーチング特別課題研究(あるいは修士学位論文)の審査及び最終試験に合格すること。</p>			

12. 人間総合科学研究科体育学専攻開設科目一覧(2019年度以前入学者対象)

領域科目 (体育・スポーツ学分野)

科目番号	所属研究領域科目(6~8単位)必修 ^(a)	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	備考
01EH151	体育・スポーツ哲学演習I	3.0	1	通年	随時		坂本 拓弥,深澤 浩洋	OATP7A1と同一。
01EH152	体育・スポーツ哲学演習II	3.0	2	通年	随時		深澤 浩洋	OATP7A2と同一。
01EH105	体育史・スポーツ人類学演習I	3.0	1	春AB秋AB 春C	火5 集中		大熊 燦雨,山口 拓	OATP7B1と同一。
01EH154	体育史・スポーツ人類学演習II	3.0	2	通年	随時		山口 拓,大熊 燦雨	OATP7B2と同一。
01EH111	スポーツ社会学演習I	3.0	1	通年	随時		清水 諭	OATP7C1と同一。
01EH156	スポーツ社会学演習II	3.0	2	通年	随時		清水 諭	OATP7C2と同一。
01EH159	武道学演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	水1 集中	5C411	酒井 利信	
01EH160	武道学演習II	3.0	2	通年	随時		酒井 利信	
01EH161	体育・スポーツ経営学演習I	3.0	1	春AB 秋AB	金3,4 金3	5C403	清水 紀宏	
01EH162	体育・スポーツ経営学演習II	3.0	2	通年	随時		清水 紀宏	
01EH163	スポーツ政策学演習I	3.0	1	春AB 秋AB	火4,5 火2	5C410	齋藤 健司,成瀬 和弥	OATP7F1と同一。
01EH164	スポーツ政策学演習II	3.0	2	通年	随時		齋藤 健司,成瀬 和弥	OATP7F2と同一。
01EH126	スポーツ法学演習	2.0	1	春C 秋C	火4,5 火1,2	5C615	齋藤 健司	OATP7F3と同一。
01EH128	スポーツ産業学演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	水1 水2,3	5C412	仲澤 眞,嵯峨 寿	OATP7G1と同一。
01EH167	スポーツ産業学演習II	3.0	2	通年	随時		仲澤 眞,嵯峨 寿	
01EH168	体育科教育学演習I	3.0	1	春AB秋ABC 秋C	水3 集中	5C212	長谷川 悦示,佐藤 貴弘	01B9072と同一。
01EH169	体育科教育学演習II	3.0	2	通年	随時		長谷川 悦示	
01EH170	体育授業観察分析演習	2.0	1	春AB	随時	5C212	長谷川 悦示	受講者は、第1回オリエンテーション(4月15日(月)17時-, 5C212)に出席すること。 OATP7H3と同一。
01EH135	アダプテッド体育・スポーツ学演習I	3.0	1	春AB 秋ABC	月1,2 集中	球技体育館	齊藤 まゆみ,澤江 幸則	春AB教室:球技体育館 OATP7J1と同一。
01EH172	アダプテッド体育・スポーツ学演習II	3.0	2	通年	随時		齊藤 まゆみ,澤江 幸則	OATP7J2と同一。
01EH137	体育心理学演習I	3.0	1	春AB秋ABC 秋C	火4 集中		坂入 洋右,國部 雅大	教室:5C311(心理実験実習室1) OATP7K1と同一。
01EH174	体育心理学演習II	3.0	2	通年	随時		坂入 洋右,國部 雅大	OATP7K2と同一。
01EH175	体育心理学実習	2.0	1	春AB秋AB 通年	火5 集中		坂入 洋右,國部 雅大	教室:5C311(心理実験実習室1)
01EH144	体育・スポーツ学特別演習 ^(b)	3.0	2	通年	随時		清水 紀宏	社会人に限る 14条特例対応科目
01EH145	体育・スポーツ学特別演習II	3.0	2	春AB	随時		清水 紀宏	年度途中修了予定者のみ履修可

(a) 所属する研究領域科目全てを必修とする。

(b) 14条特例の対象学生は社会人特別選抜による学生とし、体育・スポーツ学分野に所属する対象学生は、演習IIを履修する代わりに体育・スポーツ学特別演習を履修することができる。ただし、所属研究領域の演習IIとの重複履修を避けること。

領域科目（健康体力学分野）

科目番号	所属研究領域科目(6~8単位)必修 ^(a)	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	備考
01EH201	健康教育学演習I	3.0	1	春AB秋ABC	応談		武田 文,片岡 千恵,門間 貴史	0ATP8A1と同一。
01EH257	健康教育学演習II	3.0	2	通年	随時		武田 文,片岡 千恵,門間 貴史	0ATP8A2と同一。
01EH207	運動生理学演習I	3.0	1	春AB秋AB	火2 火1,2	5C504	西保 岳,武政 徹,藤井 直人	0ATP8C1と同一。
01EH261	運動生理学演習II	3.0	2	通年	随時		西保 岳,武政 徹	
01EH212	運動生化学演習I	3.0	1	春AB秋ABC 秋C	金6 集中	5C412	征矢 英昭,大森 肇,岡本 正洋,松井 崇	0ATP8D1と同一。
01EH263	運動生化学演習II	3.0	2	通年	随時		征矢 英昭,大森 肇,岡本 正洋,松井 崇	
01EH216	運動栄養学演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	月4 月1,2	5C117	麻見 直美,下山 寛之	0ATP8E1と同一。
01EH265	運動栄養学演習II	3.0	2	通年	随時		麻見 直美	0ATP8E2と同一。
01EH266	体力学演習I	3.0	1	通年	随時		鍋倉 賢治,木塚 朝博,榎本 靖土,小野 誠司	
01EH267	体力学演習II	3.0	2	通年	随時		木塚 朝博,鍋倉 賢治,榎本 靖土,小野 誠司	
01EH223	健康増進学演習I	3.0	1	春AB秋ABC 秋C	火6 集中	5C502	大藏 倫博	0ATP8G1と同一。
01EH269	健康増進学演習II	3.0	2	通年	随時		大藏 倫博	0ATP8G2と同一。
01EH270	体育測定評価学演習I	3.0	1	通年	随時		西嶋 尚彦	0ATP8H1と同一。
01EH271	体育測定評価学演習II	3.0	2	通年	随時		西嶋 尚彦	0ATP8H2と同一。
01EH227	内科系スポーツ医学演習I	3.0	1	通年	木5		前田 清司,渡部 厚一,中田 由夫	教室:総合研究棟D115 0ATP8J1と同一。
01EH273	内科系スポーツ医学演習II	3.0	2	通年	随時		前田 清司,渡部 厚一,中田 由夫	0ATP8J2と同一。
01EH230	スポーツ医学基礎論特講I	2.0	1・2	春AB秋AB	月4	5C404	前田 清司,渡部 厚一,竹越 一博,中田 由夫	0ATP8J3と同一。
01EH275	外科系スポーツ医学演習I	3.0	1	通年	随時		白木 仁,向井 直樹,竹村 雅裕,福田 崇	教室:総合研究棟D116 0ATP8K1と同一。
01EH276	外科系スポーツ医学演習II	3.0	2	通年	随時		白木 仁,向井 直樹,竹村 雅裕,福田 崇	0ATP8K2と同一。
01EH239	スポーツ医学基礎論特講II	1.0	1・2	春AB	木1	5C404	向井 直樹,金森 章浩	AT必修科目 0ATP8K3と同一。 AT必修科目
01EH242	スポーツバイオメカニクス演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	火6 火・木6		藤井 範久,小池 関也	教室:SPEC(体育総合実験棟) 0ATP8M1と同一。
01EH278	スポーツバイオメカニクス演習II	3.0	2	通年	随時		藤井 範久,小池 関也	0ATP8M2と同一。
01EH279	スポーツバイオメカニクス実験	2.0	1・2	秋ABC 夏季休業中	随時 集中		藤井 範久,小池 関也	使用機材の関係で,人数を制限することがある。履修登録する前に,担当教員から受講許可をもらうこと。
01EH243	応用解剖学演習I	3.0	1	春AB秋ABC 秋C	水2 集中	5C119	足立 和隆	教室:5C119(多目的実験・実習室2 解剖) 0ATP8P1と同一。
01EH281	応用解剖学演習II	3.0	2	通年	随時		足立 和隆	0ATP8P2と同一。
01EH252	健康体力学特別演習	3.0	2	通年	随時		西嶋 尚彦	社会人に限る 14条特例対応科目
01EH283	健康体力学特別演習II ^(b)	3.0	2	春AB	随時		西嶋 尚彦	年度途中修了予定者のみ履修可

(a) 所属する研究領域科目全てを必修とする。

(b) 14条特例の対象学生は社会人特別選抜による学生とし、健康体力学分野に所属する対象学生は、演習IIを履修する代わりに健康体力学特別演習を履修することができる。ただし、所属研究領域の演習IIとの重複履修を避けること。

領域科目（コーチング学分野）

科目番号	所属研究領域科目(6~8単位)必修 ^(a)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考
01EH302	コーチング論・トレーニング学演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	月4 月3,4	5C504	前村 公彦,木内 敦詞, 河合 季信,谷川 聡,松 元 剛	教室:体育学系棟A413 0ATP9A1と同一。
01EH292	コーチング論・トレーニング学演習II	3.0	2	通年	随時		前村 公彦,松元 剛,河 合 季信,谷川 聡,木内 敦詞	0ATP9A2と同一。
01EH306	スポーツ運動学演習I	3.0	1	春AB 秋AB 秋C	木3 火3 木3,4	5C602	佐野 淳,中村 剛	0ATP9B1と同一。
01EH294	スポーツ運動学演習II	3.0	2	通年	随時		佐野 淳,中村 剛	0ATP9B2と同一。
01EH309	体操コーチング論演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	水2 水1,2	体操場	長谷川 聖修,本谷 聡	教室:A423 0ATP9C1と同一。
01EH296	体操コーチング論演習II	3.0	2	通年	随時		長谷川 聖修,本谷 聡	0ATP9C2と同一。
01EH315	体操競技コーチング論演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	木3 木3,4	5C512	渡辺 良夫,齋藤 卓	0ATP9D1と同一。
01EH367	体操競技コーチング論演習II	3.0	2	通年	随時		渡辺 良夫,齋藤 卓	0ATP9D2と同一。
01EH318	陸上競技コーチング論演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	木3 金4,5	5C515	大山 卞 圭悟,木越 清 信	0ATP9E1と同一。
01EH369	陸上競技コーチング論演習II	3.0	2	通年	随時		大山 卞 圭悟,木越 清 信	
01EH321	水泳競技コーチング論演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	月4 月3,4	5C402	仙石 泰雄,角川 隆明, 本間 三和子,高木 英 樹	0ATP9F1と同一。
01EH372	水泳競技コーチング論演習II	3.0	2	通年	随時		本間 三和子,高木 英 樹,仙石 泰雄	
01EH324	バレーボールコーチング論演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	金3 金3,4	5C502	中西 康己,秋山 央	0ATP9G1と同一。
01EH374	バレーボールコーチング論演習II	3.0	2	通年	随時		中西 康己,秋山 央	0ATP9G2と同一。
01EH327	バスケットボールコーチング論演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	水2 水1,2	5C503	内山 治樹,吉田 健司	0ATP9H1と同一。
01EH376	バスケットボールコーチング論演習II	3.0	2	通年	応談		内山 治樹	
01EH330	ハンドボールコーチング論演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	木2 木3,4	5C411	會田 宏,藤本 元,山田 永子	0ATP9J1と同一。
01EH378	ハンドボールコーチング論演習II	3.0	2	通年	随時		會田 宏,山田 永子,藤 本 元	0ATP9J2と同一。
01EH333	サッカーコーチング論演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	木3 木3,4	5C513	浅井 武,中山 雅雄,小 井土 正亮	0ATP9K1と同一。
01EH380	サッカーコーチング論演習II	3.0	2	通年	随時		浅井 武,中山 雅雄	0ATP9K2と同一。
01EH336	ラグビーコーチング論演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	火2 火3,4		古川 拓生	教室:体育学系棟 B202(春学期) 0ATP9M1と同一。
01EH382	ラグビーコーチング論演習II	3.0	2	通年	随時		古川 拓生	0ATP9M2と同一。
01EH383	ラケットバットスポーツコーチング論演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	火3 火3,4	5C603	川村 卓,吹田 真士,奈 良 隆章,三橋 大輔	0ATP9N1と同一。
01EH384	ラケットバットスポーツコーチング論演習II	3.0	2	通年	随時		川村 卓,吹田 真士,奈 良 隆章,三橋 大輔	0ATP9N2と同一。
01EH346	柔道コーチング論演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	木2 木1,2	5C401	岡田 弘隆,増地 克之, 平岡 拓晃	0ATP9P1と同一。
01EH386	柔道コーチング論演習II	3.0	2	通年	随時		岡田 弘隆,増地 克之	0ATP9P2と同一。
01EH370	柔道コーチング論実習「形」	1.0	1・2	春AB 秋C	水1 金1,2	柔道場	増地 克之	0ATP9P3と同一。
01EH349	剣道コーチング論演習I	3.0	1	春AB 秋AB 秋C	金3 随時 金3,4	5C503 5C503	香田 郡秀,鍋山 隆弘, 有田 祐二	0ATP9Q1と同一。
01EH388	剣道コーチング論演習II	3.0	2	通年	随時		香田 郡秀,鍋山 隆弘, 有田 祐二	
01EH352	弓道コーチング論演習I	3.0	1	春AB 秋AB 秋C	水1 水2 水1,2	弓道場	松尾 牧則	0ATP9R1と同一。
01EH390	弓道コーチング論演習II	3.0	2	通年	随時		松尾 牧則	

(a) 所属する研究領域科目全てを必修とする。

領域科目（コーチング学分野）

科目番号	所属研究領域科目(6~8単位)必修 ^(a)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考
01EH354	野外運動論演習I	3.0	1	春AB秋ABC 秋C	火4 集中	5C502	坂本 昭裕,渡邊 仁	0ATP9S1と同一。
01EH392	野外運動論演習II	3.0	2	通年	随時		坂本 昭裕,渡邊 仁	0ATP9S2と同一。
01EH393	野外運動論実習	2.0	1	春AB 通年	月6 集中	5C502	坂本 昭裕,渡邊 仁	0ATP9S3と同一。
01EH361	舞踊論演習I	3.0	1	春AB秋AB 秋C	火4 火3,4		平山 素子,寺山 由美	教室:体育学系棟 A415(舞踊作業室) 0ATP9T1と同一。
01EH395	舞踊論演習II	3.0	2	通年	随時		寺山 由美,平山 素子	0ATP9T2と同一。
01EH396	舞踊表現技術実習	1.0	1	春AB 秋AB	木4 水2	ダンス場	平山 素子	
01EH364	コーチング学特別演習 ^(b)	3.0	2	通年	随時		渡辺 良夫	社会人に限る 14条特例対応科目
01EH365	コーチング学特別演習II	3.0	2	春AB	随時		渡辺 良夫	年度途中修了予定者のみ履修可 0ATP9U2と同一。

(a) 所属する研究領域科目全てを必修とする。

(b) 14条特例の対象学生は社会人特別選抜による学生とし、コーチング学分野に所属する対象学生は、演習IIを履修する代わりにコーチング学特別演習を履修することができる。ただし、所属研究領域の演習IIとの重複履修を避けること。

コース科目

<スポーツ文化・経営政策コース>

科目番号	I. 基礎科目群(5単位以上)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考
01EH411	体育・スポーツ哲学	1.0	1	秋B	集中		深澤 浩洋	0ATP102と同一。
01EH412	スポーツ史学	1.0	1	秋AB	火2	5C404	大熊 燦雨,()	
01EH413	武道学	1.0	1・2	春AB	水2	5C412	大石 純子	
01EH434	スポーツ社会学	1.0	1・2	春AB	月4	5C403	清水 諭	0ATP106と同一。
01EH119	スポーツ経営学	1.0	1	春AB	木2	5C413	清水 紀宏	0ATP101と同一。
01EH415	スポーツ産業学	1.0	1・2	春AB	木4	5C413	仲澤 眞,嵯峨 寿,高橋 義雄	0ATP105と同一。
01EH438	スポーツ政策学	1.0	1	春AB	水3	5C616	齋藤 健司,成瀬 和弥,菊 幸一	0ATP107と同一。

科目番号	II. 応用科目群(7単位以上)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考
01EH401	フェアプレイ論	1.0	1・2	秋C	木5,6	5C317	深澤 浩洋	0ATP110と同一。
01EH417	身体文化論	1.0	1・2	春C	集中		深澤 浩洋,大熊 燦雨	0ATP111と同一。
01EH404	オリンピック論	1.0	2	春AB	火1	5C316	真田 久	
01EH405	武道文化論	1.0	1・2	秋AB	水2	5C513	酒井 利信	0ATP507と同一。
01EH433	スポーツマーケティング論	1.0	1・2	夏季休業中	集中			
01EH432	地域スポーツ経営論	1.0	1・2					0ATP141と同一。 2020年度開講せず。
01EH421	スポーツ法学	1.0	1	秋AB	火3	5C412	齋藤 健司	0ATP113と同一。
01EH422	スポーツ行政学	1.0	1	春AB	月6	5C412	成瀬 和弥	0ATP114と同一。
01EH439	スポーツリスクマネジメント論	1.0	1	秋AB	火4	5C508	齋藤 健司	0ATP142と同一。
01EH423	スポーツビジネス論	1.0	1・2	秋AB	木4	5C302	仲澤 眞,嵯峨 寿,高橋 義雄	
01EH424	スポーツを通じた開発論	1.0	1	春AB	火3	5C413	山口 拓	
01EH425	スポーツメディア論	1.0	1・2	秋C	集中		清水 諭	0ATP117と同一。
01EH426	スポーツ文化・経営政策コース共通実習	1.0	1・2	通年	随時		仲澤 眞,齋藤 健司,深澤 浩洋	担当教員の元へ赴き、説明を受け、指導担当教員を決めること。スポーツ文化・経営政策コース必修 0ATP118と同一。
01EH427	スポーツ文化・経営政策コースインターンシップ春	1.0	1・2	春C 夏季休業中	随時		インターンシップ担当教員	同一コースの履修は、春または秋のどちらか1つとする。 0ATP131と同一。
01EH428	スポーツ文化・経営政策コースインターンシップ秋	1.0	1	秋C 春季休業中	随時		インターンシップ担当教員	同一コースの履修は、春または秋のどちらか1つとする。 0ATP132と同一。

コース科目

<健康・スポーツ教育コース>

科目番号	I. 基礎科目群(4単位以上)	単位	標準 履修 年次	学 期	曜時限	教 室	担当教員	備 考
01EH471	体育科学習指導論	1.0	1	秋AB	月2	5C212	長谷川 悦示	専修免許の一括申請に必要となる科目。 OATP201と同一。 春学期に受講希望者を対象にガイダンスを行うので、必ず出席するようにしてください。
01EH472	学校健康教育論	1.0	1	春C	集中		片岡 千恵	OATP202と同一。
01EH473	アダプテッド・スポーツ教育論	1.0	1	秋AB	月4	5C508	齊藤 まゆみ,澤江 幸則	OATP203と同一。
01EH465	スポーツカウンセリング論	1.0	1	春AB	水2	5C317	坂入 洋右	OATP204と同一。 AT必修科目
01EH720	大学体育教育論	1.0	1・2	春C	集中	5C616	木内 敦詞,高木 英樹, 白木 仁,鍋倉 賢治,坂 本 昭裕,長谷川 悦示	

科目番号	II. 応用科目群(7単位以上)	単位	標準 履修 年次	学 期	曜時限	教 室	担当教員	備 考
01EH431	学校体育経営論	1.0	1	秋AB	木5	5C504	清水 紀宏	西暦偶数年度開講。 OATP212と同一。
01EH664	舞踊授業指導論	1.0	1	秋AB	火2		寺山 由美	教室:体育学系棟 A415(舞踊作業室) 西暦偶数年度開講。 OATP242と同一。
01EH477	武道授業指導論	1.0	1	春AB	月1	剣道場 柔 道場	香田 郡秀,有田 祐二, 鍋山 隆弘,岡田 弘隆, 増地 克之	教室:武道館 柔道場、 剣道場 01B9362と同一。
01EH478	スポーツ心理学	1.0	1	夏季休業中	集中		坂入 洋右	AT必修科目 OATP214と同一。 AT必修科目
01EH142	運動学習心理学	1.0	1	秋AB	月4	5C406	國部 雅大	AT必修科目
01EH481	保健教材論II	1.0	1	秋C	金1,2		片岡 千恵	西暦偶数年度開講。 01B9148と同一。
01EH204	保健社会学	1.0	1	秋AB	金3		武田 文,門間 貴史	教室:総合研究棟D117
01EH484	野外教育プログラム論	1.0	1	春AB	木2	5C618	渡邊 仁	OATP217と同一。
01EH636	野外教育実習(キャンプ)	1.5	1	夏季休業中	集中		坂本 昭裕,渡邊 仁	
01EH486	野外教育指導論	1.0	1	春AB	火5		坂本 昭裕	OATP218と同一。
01EH487	体育授業観察分析法I	1.0	1	秋AB	随時		長谷川 悦示	01B9107と同一。
01EH488	体育授業観察分析法II	1.0	1	秋AB	集中		齊藤 まゆみ,澤江 幸則	アダプテッド体育に関する 教材作成、つくりん びっく 01B9108と同一。
01EH489	体力学特講	1.0	1・2	春AB	金1	5C407	木塚 朝博,鍋倉 賢治, 榎本 靖土,小野 誠司	AT必修科目 01B9422と同一。
01EH490	健康・スポーツ教育コースインターンシップ 春	1.0	1・2	春C 夏季休業中	随時		インターンシップ担当 教員	同一コースの履修は、 春または秋のどちらか1 つとする。 OATP231と同一。
01EH491	健康・スポーツ教育コースインターンシップ 秋	1.0	1	秋C 春季休業中	随時		インターンシップ担当 教員	同一コースの履修は、 春または秋のどちらか1 つとする。 OATP232と同一。

科目番号	III. 関連科目群(1単位以上)	単位	標準 履修 年次	学 期	曜時限	教 室	担当教員	備 考
01EH623	スポーツ運動学	1.0	1	春AB	木2	5C508	佐野 淳	AT必修科目 OATP506と同一。
01EH621	トレーニング学	2.0	1	春AB秋AB	木1	5C407	谷川 聡,前村 公彦	AT必修科目
01EH604	コーチングのバイオメカニクス	1.0	1・2	秋AB	月3	5C513	榎本 靖土,藤井 敏久	OATP501と同一。
01EH438	スポーツ政策学	1.0	1	春AB	水3	5C616	齋藤 健司,成瀬 和弥, 菊 幸一	OATP107と同一。
01EH439	スポーツリスクマネジメント論	1.0	1	秋AB	火4	5C508	齋藤 健司	OATP142と同一。
01EH404	オリンピック論	1.0	2	春AB	火1	5C316	真田 久	
01EH422	スポーツ行政学	1.0	1	春AB	月6	5C412	成瀬 和弥	OATP114と同一。
01EH551	体育測定評価学特講(発育発達学を含む)	1.0	1・2	春AB	木1	5C317	西嶋 尚彦	OATP307と同一。

コース科目

<ヘルスフィットネスコース>

科目番号	I. 基礎科目群(5単位以上)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考
01EH531	スポーツ生理学特講	1.0	1	春AB	水2	5C307	藤井 直人,西保 岳,武政 徹	AT必修科目 0ATP302と同一。
01EH532	スポーツ生化学特講	1.0	1	春AB	火1	5C308	征矢 英昭,大森 肇,岡本 正洋,松井 崇	AT必修科目 0ATP303と同一。
01EH533	スポーツ栄養学特講	1.0	1・2	秋AB	月2	5C508	麻見 直美,下山 寛之	AT必修科目 0ATP304と同一。
01EH489	体力学特講	1.0	1・2	春AB	金1	5C407	木塚 朝博,鍋倉 賢治,榎本 靖士,小野 誠司	AT必修科目 01B9422と同一。
01EH550	健康増進学特講	1.0	1・2	春AB	月2	5C302	大藏 倫博	0AS0202と同一。
01EH551	体育測定評価学特講(発育発達学を含む)	1.0	1・2	春AB	木1	5C317	西嶋 尚彦	0ATP307と同一。
01EH552	ヘルスフィットネス橋渡し研究概論	1.0	1	秋AB	月1	5C317	征矢 英昭,大森 肇,西保 岳,武政 徹,西嶋 尚彦,鍋倉 賢治,木塚 朝博,小野 誠司,榎本 靖士,麻見 直美,大藏 倫博	0ATP306と同一。
科目番号	II. 応用科目群(3単位以上)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考
01EH553	スポーツ生理学実験	2.0	1・2	春AB秋AB	金4,5	5C402	西保 岳,武政 徹	スポーツ生理学特講の受講者に限る
01EH554	スポーツ生化学実験	2.0	1・2	秋AB	火1,2		征矢 英昭,大森 肇	スポーツ生化学特講の受講者に限る
01EH218	スポーツ栄養学実験実習	2.0	1・2	春ABC	随時	5C117	麻見 直美	0ATP311と同一。 スポーツ栄養学特講受講者に限る
01EH556	体力学実習	2.0	1・2	春ABC秋AB	随時	5C127	鍋倉 賢治,木塚 朝博,小野 誠司,榎本 靖士	体力学領域の所属学生に限る。0ATP314と同一。
01EH557	健康増進学実習	2.0	1・2	春ABC秋AB	随時		大藏 倫博,前田 清司	原則として、健康増進学領域の所属学生に限る 0ATP315と同一。
01EH558	体育測定評価学実習(発育発達学を含む)	2.0	1・2	通年	随時		西嶋 尚彦	体育測定評価学特講受講者に限る
01EH559	基礎ヘルスフィットネス演習	1.0	1・2	秋AB	水1	5C301	大森 肇,征矢 英昭,西保 岳,武政 徹,西嶋 尚彦,鍋倉 賢治,木塚 朝博,小野 誠司,榎本 靖士,麻見 直美,大藏 倫博	0ATP321と同一。
01EH545	ヘルスフィットネスコースインターンシップ春	1.0	1・2	春C 夏季休業中	随時		インターンシップ担当教員	同一コースの履修は、春または秋のどちらか1つとする。
01EH560	ヘルスフィットネスコースインターンシップ秋	1.0	1	秋C 春季休業中	随時		インターンシップ担当教員	同一コースの履修は、春または秋のどちらか1つとする。
科目番号	III. 関連科目群(4単位以上)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考
01EH561	運動器のしくみと働き(基礎編)	1.0	1・2	春AB	火3	5C213	足立 和隆	AT必修科目 0ATP401と同一。
01EH576	スポーツバイオメカニクス特講	1.0	1	秋AB	火4	5C513	藤井 範久	AT必修科目 01B9383と同一。
01EH577	スポーツ用具と動きのしくみ	1.0	1・2	春AB	金2	5C406	小池 関也	0ATP403と同一。
01EH237	アスレティックコンディショニング論特講	2.0	1	秋AB	月5,6	5C302	竹村 雅裕,白木 仁,久賀 圭祐,向井 直樹,渡部 厚一,福田 崇,金森 章浩	AT必修科目 0ATP410と同一。
01EH238	アスレティックリハビリテーション論特講	2.0	1	春AB	月5,6	5C317	白木 仁,向井 直樹,竹村 雅裕,福田 崇,金森 章浩	AT必修科目 0ATP411と同一。
01EH563	アスレティックトレーナー特講	1.0	1・2	秋B	集中		白木 仁,竹村 雅裕,福田 崇	AT必修科目 0ATP412と同一。
01EH566	テーピング・マッサージ実習	1.5	1・2	秋AB	集中		白木 仁,竹村 雅裕,福田 崇	AT必修科目
01EH621	トレーニング学	2.0	1	春AB秋AB	木1	5C407	谷川 聡,前村 公彦	AT必修科目
01EH465	スポーツカウンセリング論	1.0	1	春AB	水2	5C317	坂入 洋右	AT必修科目 0ATP204と同一。
01EH439	スポーツリスクマネジメント論	1.0	1	秋AB	火4	5C508	齋藤 健司	0ATP142と同一。
01EH433	スポーツマーケティング論	1.0	1・2	夏季休業中	集中			

コース科目

<アスレティックコンディショニングコース>

科目番号	I. 基礎科目群(3単位以上)	単位	標準 履修 年次	学 期	曜時限	教 室	担当教員	備 考
01EH567	スポーツ医学基礎論実習I	1.5	1・2	通年	応談		前田 清司,渡部 厚一, 中田 由夫	
01EH568	スポーツ医学基礎論実習II	1.5	1・2	通年	随時		白木 仁,向井 直樹,竹 村 雅裕,福田 崇	AT必修科目
01EH561	運動器のしくみと働き(基礎編)	1.0	1・2	春AB	火3	5C213	足立 和隆	AT必修科目 OATP401と同一。
01EH562	運動器のしくみと働き(応用編)	1.0	1・2	秋AB	火3	5C508	足立 和隆	AT必修科目 OATP406と同一。
01EH251	機能解剖学実験	1.0	1・2	春C	集中	5C119	足立 和隆	AT必修科目 OATP405と同一。
01EH533	スポーツ栄養学特講	1.0	1・2	秋AB	月2	5C508	麻見 直美,下山 寛之	AT必修科目 OATP304と同一。
01EH240	女性スポーツ医学論特講	1.0	1	秋AB	水2	5C317	向井 直樹,渡部 厚一	AT必修科目 OATP404と同一。
01EH573	スポーツ内科学特講	2.0	1・2	秋C	集中		渡部 厚一,向井 直樹	AT必修科目 西暦偶数年度開講。 OATP414と同一。
01EH576	スポーツバイオメカニクス特講	1.0	1	秋AB	火4	5C513	藤井 範久	AT必修科目 01B9383と同一。
01EH577	スポーツ用具と動きのしくみ	1.0	1・2	春AB	金2	5C406	小池 関也	OATP403と同一。

科目番号	II. 応用科目群(7.5単位以上)	単位	標準 履修 年次	学 期	曜時限	教 室	担当教員	備 考
01EH237	アスレティックコンディショニング論特講	2.0	1	秋AB	月5,6	5C302	竹村 雅裕,白木 仁,久 賀 圭祐,向井 直樹,渡 部 厚一,福田 崇,金森 章浩	AT必修科目 OATP410と同一。
01EH235	アスレティックコンディショニング論演習	3.0	1・2	通年	随時		竹村 雅裕,白木 仁,向 井 直樹,福田 崇	AT必修科目 OATP415と同一。
01EH564	アスレティックコンディショニング論実習	1.5	1・2	通年	応談		竹村 雅裕,白木 仁,向 井 直樹,金森 章浩,福 田 崇	AT必修科目
01EH238	アスレティックリハビリテーション論特講	2.0	1	春AB	月5,6	5C317	白木 仁,向井 直樹,竹 村 雅裕,福田 崇,金森 章浩	AT必修科目 OATP411と同一。
01EH236	アスレティックリハビリテーション論演習	3.0	1・2	通年	応談		白木 仁,向井 直樹,竹 村 雅裕,福田 崇	AT必修科目 OATP416と同一。
01EH565	アスレティックリハビリテーション論実習	1.5	1・2	通年	応談		白木 仁,向井 直樹,竹 村 雅裕,金森 章浩,福 田 崇	AT必修科目
01EH563	アスレティックトレーナー特講	1.0	1・2	秋B	集中		白木 仁,竹村 雅裕,福 田 崇	AT必修科目 OATP412と同一。
01EH566	テーピング・マッサージ実習	1.5	1・2	秋AB	集中		白木 仁,竹村 雅裕,福 田 崇	AT必修科目
01EH572	アスレティックトレーナー演習	1.0	1・2	秋C	集中		白木 仁,竹村 雅裕,福 田 崇	AT必修科目 OATP419と同一。
01EH579	アスレティックコンディショニング コースインターンシップ春	1.0	1・2	春C 夏季休業中	随時		インターンシップ担当 教員	同一コースの履修は、 春または秋のどちらか1 つとする。
01EH580	アスレティックコンディショニング コースインターンシップ秋	1.0	1	秋C 春季休業中	随時		インターンシップ担当 教員	同一コースの履修は、 春または秋のどちらか1 つとする。

科目番号	III. 関連科目群(2単位以上)	単位	標準 履修 年次	学 期	曜時限	教 室	担当教員	備 考
01EH621	トレーニング学	2.0	1	春AB秋AB	木1	5C407	谷川 聡,前村 公彦	AT必修科目
01EH489	体力学特講	1.0	1・2	春AB	金1	5C407	木塚 朝博,鍋倉 賢治, 榎本 靖士,小野 誠司	AT必修科目 01B9422と同一。
01EH623	スポーツ運動学	1.0	1	春AB	木2	5C508	佐野 淳	AT必修科目 OATP506と同一。
01EH604	コーチングのバイオメカニクス	1.0	1・2	秋AB	月3	5C513	榎本 靖士,藤井 範久	OATP501と同一。
01EH531	スポーツ生理学特講	1.0	1	春AB	水2	5C307	藤井 直人,西保 岳,武 政 徹	AT必修科目 OATP302と同一。
01EH532	スポーツ生化学特講	1.0	1	春AB	火1	5C308	征矢 英昭,大森 肇,岡 本 正洋,松井 崇	AT必修科目 OATP303と同一。
01EH465	スポーツカウンセリング論	1.0	1	春AB	水2	5C317	坂入 洋右	AT必修科目 OATP204と同一。
01EH478	スポーツ心理学	1.0	1	夏季休業中	集中		坂入 洋右,()	AT必修科目 OATP214と同一。
01EH142	運動学習心理学	1.0	1	秋AB	月4	5C406	國部 雅大	AT必修科目

コース科目

<コーチングコース>

科目番号	I. 基礎科目群(6単位以上)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考	
01EH621	トレーニング学	必修	2.0	1	春AB秋AB	木1	5C407	谷川 聡,前村 公彦	AT必修科目
01EH622	コーチング論(事例討議)		1.0	1	秋AB	月5	5C307	前村 公彦,河合 季信	0ATP503と同一。
01EH623	スポーツ運動学		1.0	1	春AB	木2	5C508	佐野 淳	AT必修科目 0ATP506と同一。
01EH604	コーチングのバイオメカニクス		1.0	1・2	秋AB	月3	5C513	榎本 靖土,藤井 範久	0ATP501と同一。
01EH624	身体技法論		1.0	1	秋AB	月4	第1多目的道場	長谷川 聖修	教室:武道館第1多目的道場 01B9197と同一。
01EH405	武道文化論		1.0	1・2	秋AB	水2	5C513	酒井 利信	0ATP507と同一。
01EH625	身体表現論		1.0	1・2	春AB	火2	5C307	寺山 由美	教室:体育学系棟A415(舞踊作業室)

科目番号	II. 応用科目群:コーチング個別科目群(2単位以上)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考	
01EH643	体操コーチング総合演習	種目別コーチング総合演習(理論・実習)1単位必修。専門競技の科目を受講し、該当がない場合のみスポーツコーチング総合演習を受講すること。	1.0	1	春AB	金3	体操場	長谷川 聖修,本谷 聡	01B9187と同一。
01EH644	体操競技コーチング総合演習		1.0	1	秋AB	金3	体操競技場	金谷 麻理子	01B9212と同一。
01EH645	陸上競技コーチング総合演習		1.0	1	春AB	金5	5C411	大山 卞 圭悟,木越 清信	01B9222と同一。
01EH646	水泳競技コーチング総合演習		1.0	1	秋AB	木3	屋内プール	仙石 泰雄	01B9237と同一。
01EH647	バレーボールコーチング総合演習		1.0	1	秋AB	木3	5C514	中西 康己,秋山 央	01B9247と同一。
01EH648	バスケットボールコーチング総合演習		1.0	1・2	春AB	木3	5C504	内山 治樹	01B9262と同一。
01EH649	ハンドボールコーチング総合演習		1.0	1	春AB	金4	5C411	會田 宏,藤本 元,山田 永子	01B9277と同一。
01EH650	サッカーコーチング総合演習		1.0	1	春AB	金4	5C513	中山 雅雄	0ATP517と同一。
01EH651	ラグビーコーチング総合演習		1.0	1	春AB	木3		嶋崎 達也	01B9312と同一。
01EH652	テニスコーチング総合演習		1.0	1	秋C	水1,2	5C413	三橋 大輔	01B9327と同一。
01EH653	バドミントンコーチング総合演習		1.0	1	春AB	火4	5C411	吹田 真士	
01EH654	野球コーチング総合演習		1.0	1	春AB	火4	5C412	川村 卓,奈良 隆章	専門的な内容になるので、野球経験者に限る。 01B9337と同一。
01EH655	柔道コーチング総合演習		1.0	1	春AB	火4	柔道場	岡田 弘隆,増地 克之	01B9347と同一。
01EH656	剣道コーチング総合演習		1.0	1	秋AB	金4	5C502	香田 郡秀,鍋山 隆弘,有田 祐二	01B9367と同一。
01EH657	弓道コーチング総合演習		1.0	1	秋AB	火3	弓道場	松尾 牧則	
01EH658	舞踊指導総合演習	1.0	1	秋AB	金4	ダンス場	寺山 由美	01B9177と同一。	
01EH659	スポーツコーチング総合演習	1.0	1	春AB	火4	5C504	前村 公彦,松元 剛,河合 季信,谷川 聡,木内 敦詞	研究領域に含まれているスポーツ種目を専門とする学生は、受講できない。 0ATP526と同一。	
01EH660	コーチングコースインターンシップ春	選択必修	1.0	1・2	春C 夏季休業中			インターンシップ担当教員	同一コースの履修は、春または秋のどちらか1つとする。
01EH673	コーチングコースインターンシップ秋		1.0	1	秋C 春季休業中			インターンシップ担当教員	同一コースの履修は、春または秋のどちらか1つとする。 0ATP531と同一。

科目番号	III. 応用科目群: 関連マネジメント科目群(2単位以上)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考
01EH676	競技マネジメント論	1.0	1	秋A	集中		尾縣 貢,山口 香,高橋 義雄	0ATP540と同一。
01EH677	舞踊上演マネジメント論	1.0	1	春AB	水2	5C618	平山 素子	0ATP541と同一。
01EH678	スポーツ情報戦略論	1.0	1	秋AB	火5	5C307	河合 季信	
01EH439	スポーツリスクマネジメント論	1.0	1	秋AB	火4	5C508	齋藤 健司	0ATP142と同一。

科目番号	IV. 関連科目群(3単位以上)	単位	標準履修年次	学期	曜時限	教室	担当教員	備考
01EH404	オリンピック論	1.0	2	春AB	火1	5C316	真田 久	
01EH401	フェアプレイ論	1.0	1・2	秋C	木5,6	5C317	深澤 浩洋	0ATP110と同一。
01EH478	スポーツ心理学	1.0	1	夏季休業中	集中		坂入 洋右,()	AT必修科目 0ATP214と同一
01EH561	運動器のしくみと働き(基礎編)	1.0	1・2	春AB	火3	5C213	足立 和隆	AT必修科目 0ATP401と同一。
01EH577	スポーツ用具と動きのしくみ	1.0	1・2	春AB	金2	5C406	小池 関也	0ATP403と同一。
01EH531	スポーツ生理学特講	1.0	1	春AB	水2	5C307	藤井 直人,西保 岳,武政 徹	AT必修科目 0ATP302と同一。
01EH237	アスレティックコンディショニング論特講	2.0	1	秋AB	月5,6	5C302	竹村 雅裕,白木 仁,久賀 圭祐,向井 直樹,渡部 厚一,福田 崇,金森 章浩	AT必修科目 0ATP410と同一。
01EH533	スポーツ栄養学特講	1.0	1・2	秋AB	月2	5C508	麻見 直美,下山 寛之	AT必修科目 0ATP304と同一。

研究基礎科目

科目番号	所属分野の研究手法論(1単位)必修	単位	標準履修年次	学期	曜時間	教室	担当教員	備考
01EH004	体育・スポーツ学分野研究手法論	1.0	1・2	秋AB	金2	5C307	清水 諭,坂入 洋右,仲澤 眞,深澤 浩洋,澤江 幸則,大熊 燦雨,國部 雅大,大石 純子	OATP001と同一。
01EH005	健康体力学分野研究手法論	1.0	1・2	春AB	月1	5C317	大森 肇,西嶋 尚彦,征矢 英昭,武田 文,藤井 範久,武政 徹,木塚 朝博,前田 清司,麻見 直美,大藏 倫博	OATP002と同一。
01EH006	コーチング学分野研究手法論	1.0	1・2	春AB	月3	5C317	川村 卓,内山 治樹,大山 卞 圭悟,山田 永子,渡邊 仁,吹田 真士,増地 克之	OATP003と同一。

科目番号	選択(0~5単位)	単位	標準履修年次	学期	曜時間	教室	担当教員	備考
01EH011	研究ワークショップI	1.0	1	秋AB	月5	5C512	坂入 洋右,大藏 倫博,仙石 泰雄	
01EH013	研究基礎共通実習(PBL)	1.0	1・2	春AB	月5	5C501,5C502,5C503	清水 諭,片岡 千恵,坂本 拓弥,松井 崇,木越 清信,角川 隆明	
01EH014	健康・スポーツ科学のための統計学	2.0	1・2	春AB 春C	水1 集中	5C317	西嶋 尚彦,大藏 倫博	OATP012と同一。
01EH143	健康・スポーツ科学のための英語上級	1.0	1・2	春AB	木1	5C503	ラクワール ランディーブ	英語で授業。
01EH016	つくばサマーインスティテュート	2.0	1・2	春C	集中		長谷川 悦示	受講者はガイダンス(5月22日(水)11:25-12:15,GSI301)に出席すること。
01EH024	International Sport Policy Studies(国際スポーツ政策研究)	1.0	1・2	春C	集中		清水 諭	OATP021と同一。 英語で授業。
01EH025	Advanced Coach Education(上級コーチ教育論)	1.0	1・2	春AB	水2		松元 剛,和久 貴洋,渡部 厚一,福田 崇	筑波開設科目。 OATP022と同一。 英語で授業。
01EH026	Management and Organization(経営マネジメント論)	1.0	1・2	春C	集中		山口 拓	OATP023と同一。 英語で授業。
01EH027	Project Management(プロジェクトマネジメント論)	1.0	1・2	秋B	集中		山口 拓	GSI棟301 OATP024と同一。 英語で授業。
01EH028	JSC Seminar(JSCセミナー)	1.0	1・2	春C秋ABC	集中		清水 諭,和久 貴洋,勝田 隆	日本語と英語による。筑波開設科目。 OATP031と同一。
01EH029	JSC Project(JSCプロジェクト)	1.0	1・2	春C秋ABC	集中		清水 諭,和久 貴洋,勝田 隆	日本語と英語による。筑波開設科目。 OATP032と同一。
01EH030	On the Job Practice (Domestic)	2.0	1	春C秋ABC	集中		清水 諭,和久 貴洋,勝田 隆	日本語と英語による。筑波開設科目。 OATP033と同一。
01EH032	Sport,Culture and Society(スポーツ・文化・社会)	1.0	1・2	秋AB	木1		清水 諭	教室:GSI棟301 OATP041と同一。 英語で授業。
01ZZ105	研究倫理	1.0	1・2	春C	集中		岡林 浩嗣,大須賀 壮	
01ZZ305	英語発表	1.0	1・2	春C	集中		ウッド マシュー クリストファー	英語で授業。

自由科目 (寄附講座)

科目番号	科目名	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	備考
01EH751	アダプテッド体育・スポーツ指導理論実習	2.0	1・2	通年	応談		松原 豊,杉山 文乃	アダプテッド体育・スポーツ学演習Iを履修済みの者に限る。

ナショナルリーディングコーチ養成プログラム カリキュラム

○修了のための履修要件 30単位 (専門科目19単位以上 自由科目0~5単位 特別課題研究6単位)

科目番号	I. コーチング一般科目群(5単位以上)	単位	標準履修年次	学 期	曜時限	教 室	担当教員	備 考
01EH621	トレーニング学	2.0	1	春AB秋AB	木1	5C407	谷川 聡, 前村 公彦	AT必修科目
01EH622	コーチング論(事例討議)	1.0	1	秋AB	月5	5C307	前村 公彦, 河合 季信	OATP503と同一。
01EH623	スポーツ運動学	1.0	1	春AB	木2	5C508	佐野 淳	AT必修科目 OATP506と同一。
01EH604	コーチングのバイオメカニクス	1.0	1・2	秋AB	月3	5C513	榎本 靖士, 藤井 範久	OATP501と同一。
01EH624	身体技法論	1.0	1	秋AB	月4	第1多目的道場	長谷川 聖修	01B9197と同一。
01EH405	武道文化論	1.0	1・2	秋AB	水2	5C513	酒井 利信	OATP507と同一。
01EH625	身体表現論	1.0	1・2	春AB	火2	5C307	寺山 由美	教室: 体育学系棟 A415(舞踊作業室) OATP505と同一。

科目番号	II. コーチング個別科目群(4単位以上)	単位	標準履修年次	学 期	曜時限	教 室	担当教員	備 考
01EH644	体操競技コーチング総合演習	1.0	1	秋AB	金3	体操競技場	金谷 麻理子	01B9212と同一。
01EH645	陸上競技コーチング総合演習	1.0	1	春AB	金5	5C411	大山 卞 圭悟, 木越 清信	01B9222と同一。
01EH646	水泳競技コーチング総合演習	1.0	1	秋AB	木3	屋内プール	仙石 泰雄	01B9237と同一。
01EH647	バレーボールコーチング総合演習	1.0	1	秋AB	木3	5C514	中西 康己, 秋山 央	01B9247と同一。
01EH648	バスケットボールコーチング総合演習	1.0	1・2	春AB	木3	5C504	内山 治樹	01B9262と同一。
01EH649	ハンドボールコーチング総合演習	1.0	1	春AB	金4	5C411	會田 宏, 藤本 元, 山田 永子	01B9277と同一。
01EH650	サッカーコーチング総合演習	1.0	1	春AB	金4	5C513	中山 雅雄	OATP517と同一。
01EH651	ラグビーコーチング総合演習	1.0	1	春AB	木3		嶋崎 達也	01B9312と同一。
01EH652	テニスコーチング総合演習	1.0	1	秋C	水1,2	5C413	三橋 大輔	01B9327と同一。
01EH653	バドミントンコーチング総合演習	1.0	1	春AB	火4	5C411	吹田 真士	
01EH654	野球コーチング総合演習	1.0	1	春AB	火4	5C412	川村 卓, 奈良 隆章	専門的な内容になるので、野球経験者に限る。 01B9337と同一。
01EH655	柔道コーチング総合演習	1.0	1	春AB	火4	柔道場	岡田 弘隆, 増地 克之	01B9347と同一。
01EH656	剣道コーチング総合演習	1.0	1	秋AB	金4	5C502	香田 郡秀, 鍋山 隆弘, 有田 祐二	01B9367と同一。
01EH657	弓道コーチング総合演習	1.0	1	秋AB	火3	弓道場	松尾 牧則	
01EH659	スポーツコーチング総合演習	1.0	1	春AB	火4	5C504	前村 公彦, 松元 剛, 河合 季信, 谷川 聡, 木内 敦詞	研究領域に含まれているスポーツ種目を専門とする学生は、受講できない。 OATP526と同一。
01EH710	プログラム特別インターンシップ春	3.0	1・2	春C 夏季休業中	随時		インターンシップ担当教員	同一コースの履修は、春または秋のどちらか1つとする。
01EH711	プログラム特別インターンシップ秋	3.0	1	秋C 春季休業中	随時		インターンシップ担当教員	同一コースの履修は、春または秋のどちらか1つとする。

科目番号	III. 関連マネジメント科目群(2単位以上)	単位	標準履修年次	学 期	曜時限	教 室	担当教員	備 考
01EH676	競技マネジメント論	1.0	1	秋A	集中		尾縣 貢, 山口 香, 高橋 義雄	教室: 5C108 OATP540と同一。
01EH678	スポーツ情報戦略論	1.0	1	秋AB	火5	5C307	河合 季信	
01EH439	スポーツリスクマネジメント論	1.0	1	秋AB	火4	5C508	齋藤 健司	OATP142と同一。
01EK106	スポーツイベント論特講	2.0	1・2	秋A	金7,8 集中	2F講義室7	高橋 義雄	集中講義10:00~ OATS120と同一。 10/3,10/31
01EK201	スポーツマネジメント論特講	2.0	1・2	秋B	木7,8 集中	2F講義室7	尾縣 貢	集中講義10:00~ OATS210と同一。 11/7,12/12
01EK206	高度競技マネジメント論特講	2.0	1・2	春A 春B	火7,8 集中	2F講義室7	山口 香	集中講義10:00~ OATS220と同一。 5/23,6/13

科目番号	IV. 国際性科目群(6単位・必修)	単位	標準履修年次	学 期	曜時限	教 室	担当教員	備 考
01EH712	高度スポーツ指導者の英語会話	3.0	1	春AB秋ABC 秋C	木3 集中	5C604		
01EH713	高度スポーツ指導者の実践英語演習	1.0	2	春C	集中			
01EH714	日本文化論(宗教, 思想, 古典芸能など)	1.0	1	通年	集中		酒井 利信, 鹿島 則良	
01EH404	オリンピック論	1.0	2	春AB	火1	5C316	真田 久	

ナショナルリーディングコーチ養成プログラム カリキュラム

科目番号	V. 関連スポーツ科学科目群 (2単位以上)	単位	標準 履修 年次	学 期	曜時限	教 室	担当教員	備 考
01EH401	フェアプレイ論	1.0	1・2	秋C	木5,6	5C317	深澤 浩洋	0ATP110と同一。
01EH478	スポーツ心理学	1.0	1	夏季休業中	集中		坂入 洋右	AT必修科目 0ATP214と同一。
01EH561	運動器のしくみと働き(基礎編)	1.0	1・2	春AB	火3	5C213	足立 和隆	AT必修科目 0ATP401と同一。
01EH577	スポーツ用具と動きのしくみ	1.0	1・2	春AB	金2	5C406	小池 関也	0ATP403と同一。
01EH531	スポーツ生理学特講	1.0	1	春AB	水2	5C307	藤井 直人,西保 岳,武 政 徹	AT必修科目 0ATP302と同一。
01EH237	アスレティックコンディショニング論特講	2.0	1	秋AB	月5,6	5C302	竹村 雅裕,白木 仁,久 賀 圭祐,向井 直樹,渡 部 厚一,福田 崇,金森 章浩	AT必修科目 0ATP410と同一。
01EH533	スポーツ栄養学特講	1.0	1・2	秋AB	月2	5C508	麻見 直美,下山 寛之	AT必修科目 0ATP304と同一。
科目番号	VI. 課題研究(6単位)	単位	標準 履修 年次	学 期	曜時限	教 室	担当教員	備 考
01EH715	コーチング特別課題研究I(設計) ^(※)	3.0	1	春AB秋AB 秋C	月1 月1,2	5C403	中山 雅雄	
01EH716	コーチング特別課題研究II(展開とまとめ) ^(※)	3.0	2	通年	随時		内山 治樹,香田 郡秀, 本間 三和子,山田 幸 雄,岡田 弘隆	

※ 特別課題研究ではなく、修士論文を書く場合には、これら2科目(※)のかわりに指導教員開設の研究領域別演習ⅠおよびⅡ(各3単位)を履修すること。また、指導教員開設の研究領域別演習Ⅱの代わりに、14条特例対応科目として開設しているコーチング学特別演習を履修することもできる。ただし、特別演習とコーチング特別課題研究IIの重複履修を避けること。

13.専修免許取得のための体育学専攻開設科目一覧

免許教科	科目番号	授業科目	単位数	専修免許状 修得単位数	免許教科	科目番号	授業科目	単位数	専修免許状 修得単位数
保	01EH151	体育・スポーツ哲学演習Ⅰ	3	24 単 位 以 上	保	01EH417	身体文化論	1	24 単 位 以 上
	01EH105	体育史・スポーツ人類学演習Ⅰ	3			01EH404	オリンピック論	1	
	01EH111	スポーツ社会学演習Ⅰ	3			01EH405	武道文化論	1	
	01EH159	武道学演習Ⅰ	3			01EH403	スポーツイベント文化論	1	
	01EH161	体育・スポーツ経営学演習Ⅰ	3			01EH433	スポーツマーケティング論	1	
	01EH163	スポーツ政策学演習Ⅰ	3			01EH432	地域スポーツ経営論	1	
	01EH126	スポーツ法学演習	2			01EH421	スポーツ法学	1	
	01EH128	スポーツ産業学演習Ⅰ	3			01EH422	スポーツ行政学	1	
	01EH168	体育科教育学演習Ⅰ	3			01EH439	スポーツリスキュマネジメント論	1	
	01EH170	体育授業観察分析演習	2			01EH423	スポーツビジネス論	1	
	01EH135	アダプテッド体育・スポーツ学演習Ⅰ	3			01EH424	スポーツを通じた開発論	1	
	01EH137	体育心理学演習Ⅰ	3			01EH425	スポーツメディア論	1	
	01EH175	体育心理学実習	2			01EH426	スポーツ文化・経営政策コース共通実習	1	
	01EH201	健康教育学演習Ⅰ	3			01EH471	○ 体育科学学習指導論	1	
	01EH205	環境保健学演習Ⅰ	3			01EH472	△ 学校健康教育論	1	
	01EH207	運動生理学演習Ⅰ	3			01EH473	△ アダプテッド・スポーツ教育論	1	
	01EH212	運動生化学演習Ⅰ	3			01EH465	△ スポーツカウンセリング論	1	
	01EH216	運動栄養学演習Ⅰ	3			01EH631	△ 野外教育基礎理論	1	
	01EH266	体力学演習Ⅰ	3			01EH476	△ 体育科カリキュラム論	1	
	01EH223	健康増進学演習Ⅰ	3			01EH431	△ 学校体育経営論	1	
	01EH270	体育測定評価学演習Ⅰ	3			01EH664	△ 舞踊授業指導論	1	
	01EH227	内科系スポーツ医学演習Ⅰ	3			01EH477	△ 武道授業指導論	1	
	01EH230	スポーツ医学基礎論特講Ⅰ	2			01EH478	△ スポーツ心理学	1	
	01EH275	外科系スポーツ医学演習Ⅰ	3			01EH142	△ 運動学習心理学	1	
	01EH239	スポーツ医学基礎論特講Ⅱ	1			01EH480	△ 保健教材論Ⅰ	1	
	01EH242	スポーツバイオメカニクス演習Ⅰ	3			01EH481	△ 保健教材論Ⅱ	1	
	01EH279	スポーツバイオメカニクス実験	2			01EH204	△ 保健社会学	1	
01EH243	応用解剖学演習Ⅰ	3	01EH504	△ 環境スポーツ疫学	1				
01EH302	コーチング論・トレーニング学演習Ⅰ	3	01EH206	△ 環境保健学	1				
01EH306	スポーツ運動学演習Ⅰ	3	01EH484	△ 野外教育プログラム論	1				
01EH309	体操コーチング論演習Ⅰ	3	01EH636	△ 野外教育実習(キャンプ)	1.5				
01EH315	体操競技コーチング論演習Ⅰ	3	01EH486	△ 野外教育指導論	1				
01EH318	陸上競技コーチング論演習Ⅰ	3	01EH487	△ 体育授業観察分析法Ⅰ	1				
01EH321	水泳競技コーチング論演習Ⅰ	3	01EH488	△ 体育授業観察分析法Ⅱ	1				
01EH324	バレーボールコーチング論演習Ⅰ	3	01EH531	スポーツ生理学特講	1				
01EH327	バスケットボールコーチング論演習Ⅰ	3	01EH532	スポーツ生化学特講	1				
01EH330	ハンドボールコーチング論演習Ⅰ	3	01EH533	スポーツ栄養学特講	1				
01EH333	サッカーコーチング論演習Ⅰ	3	01EH489	△ 体力学特講	1				
01EH336	ラグビーコーチング論演習Ⅰ	3	01EH550	健康増進学特講	1				
01EH383	ラケットバットスポーツコーチング論演習Ⅰ	3	01EH551	体育測定評価学特講(発育発達学を含む)	1				
01EH346	柔道コーチング論演習Ⅰ	3	01EH552	ヘルスフィットネス橋渡し研究概論	1				
01EH370	柔道コーチング論実習「形」	1	01EH553	スポーツ生理学実験	2				
01EH349	剣道コーチング論演習Ⅰ	3	01EH554	スポーツ生化学実験	2				
01EH352	弓道コーチング論演習Ⅰ	3	01EH218	スポーツ栄養学実験実習	2				
01EH354	野外運動論演習Ⅰ	3	01EH556	体力学実習	2				
01EH393	野外運動論実習	2	01EH557	健康増進学実習	2				
01EH361	舞踊論演習Ⅰ	3	01EH558	体育測定評価学実習(発育発達学を含む)	2				
01EH396	舞踊表現技術実習	1	01EH559	基礎ヘルスフィットネス演習	1				
01EH411	体育・スポーツ哲学	1	01EH567	スポーツ医学基礎論実習Ⅰ	1.5				
01EH412	スポーツ史学	1	01EH568	スポーツ医学基礎論実習Ⅱ	1.5				
01EH413	武道学	1	01EH561	運動器のしくみと働き(基礎編)	1				
01EH434	スポーツ社会学	1	01EH562	運動器のしくみと働き(応用編)	1				
01EH119	スポーツ経営学	1	01EH251	機能解剖学実験	1				
01EH415	スポーツ産業学	1	01EH240	女性スポーツ医学論特講	1				
01EH438	スポーツ政策学	1	01EH576	スポーツバイオメカニクス特講	1				
01EH401	フェアプレイ論	1	01EH577	スポーツ用具と動きのしくみ	1				

注:一括申請による免許状取得のための必修科目は○印の科目、かつ、△印から2科目選択必修。

次頁につづく

免許 教科	科目番号	授 業 科 目	単位数	専修免許状 修得単位数	免許 教科	科目番号	授 業 科 目	単位数	専修免許状 修得単位数
保	01EH237	アスレティックコンディショニング論特講	2	24 単 位 以 上	保	01EH655	柔道コーチング総合演習	1	24 単 位 以 上
	01EH235	アスレティックコンディショニング論演習	3			01EH656	剣道コーチング総合演習	1	
	01EH564	アスレティックコンディショニング論実習	1.5			01EH657	弓道コーチング総合演習	1	
	01EH238	アスレティックリハビリテーション論特講	2			01EH658	舞踊指導総合演習	1	
	01EH236	アスレティックリハビリテーション論演習	3			01EH659	スポーツコーチング総合演習	1	
	01EH565	アスレティックリハビリテーション論実習	1.5			01EH676	競技マネジメント論	1	
	01EH563	アスレティックトレーナー特講	1			01EH677	舞踊上演マネジメント論	1	
	01EH566	テーピング・マッサージ実習	1.5			01EH678	スポーツ情報戦略論	1	
	01EH621	トレーニング学	2			01EH712	高度スポーツ指導者の英語会話	3	
	01EH622	コーチング論(事例討議)	1			01EH713	高度スポーツ指導者の実践英語演習	1	
健	01EH623	スポーツ運動学	1		健	01EH714	日本文化論(宗教、思想、古典芸能など)	1	
	01EH604	コーチングのバイオメカニクス	1		01EH715	コーチング特別課題研究 I	3		
	01EH624	身体技法論	1		01EH004	体育・スポーツ学分野研究方法論	1		
	01EH625	身体表現論	1		01EH005	健康体力学分野研究方法論	1		
	01EH643	体操コーチング総合演習	1		01EH006	コーチング学分野研究方法論	1		
	01EH644	体操競技コーチング総合演習	1		01EH011	研究ワークショップ I	1		
	01EH645	陸上競技コーチング総合演習	1		01EH012	研究ワークショップ II	1		
	01EH646	水泳競技コーチング総合演習	1		01EH013	研究基礎共通演習(PBL)	1		
	01EH647	バレーボールコーチング総合演習	1		01EH014	健康・スポーツ科学のための統計学	2		
	01EH648	バスケットボールコーチング総合演習	1		01EH143	健康・スポーツ科学のための英語上級	1		
体	01EH649	ハンドボールコーチング総合演習	1		育	01EH016	つくばサマーインスティテュート	2	
	01EH650	サッカーコーチング総合演習	1		01EH024	International Sport Policy Studies(国際スポーツ政策研究)	1		
	01EH651	ラグビーコーチング総合演習	1		01EH025	Advanced Coach Education(上級コーチ教育論)	1		
	01EH652	テニスコーチング総合演習	1		01EH026	Management and Organization(経営マネジメント論)	1		
	01EH653	バドミントンコーチング総合演習	1	01EH027	Project Management(プロジェクトマネジメント論)	1			
	01EH654	野球コーチング総合演習	1	01EH032	Sport, Culture and Society(スポーツ・文化・社会)	1			

注:一括申請による免許状取得のための必修科目は○印の科目、かつ、△印から2科目選択必修。

免許 教科	科目番号	授 業 科 目	単位数	専修免許状 修得単位数	免許 教科	科目番号	授 業 科 目	単位数	専修免許状 修得単位数
保	01EH201	健康教育学演習 I	3	24 単 位 以 上	保	01EH486	野外教育指導論	1	24 単 位 以 上
	01EH205	環境保健学演習 I	3			01EH487	体育授業観察分析法 I	1	
	01EH207	運動生理学演習 I	3			01EH488	体育授業観察分析法 II	1	
	01EH212	運動生化学演習 I	3			01EH531	スポーツ生理学特講	1	
	01EH216	運動栄養学演習 I	3			01EH532	スポーツ生化学特講	1	
	01EH266	体力学演習 I	3			01EH533	スポーツ栄養学特講	1	
	01EH223	健康増進学演習 I	3			01EH489	体力学特講	1	
	01EH270	体育測定評価学演習 I	3			01EH550	健康増進学特講	1	
	01EH227	内科系スポーツ医学演習 I	3			01EH551	体育測定評価学特講(発育発達学を含む)	1	
	01EH230	スポーツ医学基礎論特講 I	2			01EH552	ヘルスフィットネス橋渡し研究概論	1	
	01EH275	外科系スポーツ医学演習 I	3			01EH553	スポーツ生理学実験	2	
	01EH239	スポーツ医学基礎論特講 II	1			01EH554	スポーツ生化学実験	2	
	01EH242	スポーツバイオメカニクス演習 I	3			01EH218	スポーツ栄養学実験実習	2	
	01EH279	スポーツバイオメカニクス実験	2			01EH556	体力学実習	2	
	01EH243	応用解剖学演習 I	3			01EH557	健康増進学実習	2	
	01EH471	体育科学習指導論	1			01EH558	体育測定評価学実習(発育発達学を含む)	2	
	01EH472	○ 学校健康教育論	1			01EH559	基礎ヘルスフィットネス演習	1	
	01EH473	アダプテッド・スポーツ教育論	1			01EH567	スポーツ医学基礎論実習 I	1.5	
	01EH465	スポーツカウンセリング論	1			01EH568	スポーツ医学基礎論実習 II	1.5	
	健	01EH631	野外教育基礎理論			1	01EH561	運動器のしくみと働き(基礎編)	
01EH476		体育科カリキュラム論	1	01EH562	運動器のしくみと働き(応用編)	1			
01EH431		学校体育経営論	1	01EH251	機能解剖学実験	1			
01EH664		舞踊授業指導論	1	01EH240	女性スポーツ医学論特講	1			
01EH477		武道授業指導論	1	01EH576	スポーツバイオメカニクス特講	1			
01EH478		スポーツ心理学	1	01EH577	スポーツ用具と動きのしくみ	1			
01EH142		運動学習心理学	1	01EH237	アスレティックコンディショニング論特講	2			
01EH480		保健教材論 I	1	01EH235	アスレティックコンディショニング論演習	3			
01EH481		保健教材論 II	1	01EH564	アスレティックコンディショニング論実習	1.5			
01EH204		○ 保健社会学	1	01EH238	アスレティックリハビリテーション論特講	2			
01EH504		環境スポーツ疫学	1	01EH236	アスレティックリハビリテーション論演習	3			
01EH206		環境保健学(英語開講)	1	01EH565	アスレティックリハビリテーション論実習	1.5			
01EH484		野外教育プログラム論	1	01EH563	アスレティックトレーナー特講	1			
01EH636		野外教育実習(キャンプ)	1.5	01EH566	テーピング・マッサージ実習	1.5			

注:一括申請による免許状取得のための必修科目は○印の科目。

免許 教科	科目番号	授 業 科 目	単位数	専修免許状 修得単位数
養 護 教 諭	01EH201	健康教育学演習 I	3	24 単 位 以 上
	01EH205	環境保健学演習 I	3	
	01EH207	運動生理学演習 I	3	
	01EH212	運動生化学演習 I	3	
	01EH216	運動栄養学演習 I	3	
	01EH266	体力学演習 I	3	
	01EH223	健康増進学演習 I	3	
	01EH270	体育測定評価学演習 I	3	
	01EH227	内科系スポーツ医学演習 I	3	
	01EH230	スポーツ医学基礎論特講 I	2	
	01EH275	外科系スポーツ医学演習 I	3	
	01EH239	スポーツ医学基礎論特講 II	1	
	01EH242	スポーツバイオメカニクス演習 I	3	
	01EH279	スポーツバイオメカニクス実験	2	
	01EH243	応用解剖学演習 I	3	
	01EH471	体育科学習指導論	1	
	01EH472	○ 学校健康教育論	1	
	01EH473	アダプテッド・スポーツ教育論	1	
	01EH465	スポーツカウンセリング論	1	
	01EH631	野外教育基礎理論	1	
	01EH476	体育科カリキュラム論	1	
	01EH431	学校体育経営論	1	
	01EH664	舞踊授業指導論	1	
	01EH477	武道授業指導論	1	
	01EH478	スポーツ心理学	1	
	01EH142	運動学習心理学	1	
	01EH480	保健教材論 I	1	
01EH481	保健教材論 II	1		
01EH204	○ 保健社会学	1		
01EH504	環境スポーツ疫学	1		
01EH206	環境保健学(英語開講)	1		
01EH484	野外教育プログラム論	1		
01EH636	野外教育実習(キャンプ)	1.5		

免許 教科	科目番号	授 業 科 目	単位数	専修免許状 修得単位数
養 護 教 諭	01EH486	野外教育指導論	1	24 単 位 以 上
	01EH487	体育授業観察分析法 I	1	
	01EH488	体育授業観察分析法 II	1	
	01EH531	スポーツ生理学特講	1	
	01EH532	スポーツ生化学特講	1	
	01EH533	スポーツ栄養学特講	1	
	01EH489	体力学特講	1	
	01EH550	健康増進学特講	1	
	01EH551	体育測定評価学特講(発育発達学を含む)	1	
	01EH552	ヘルスフィットネス橋渡し研究概論	1	
	01EH553	スポーツ生理学実験	2	
	01EH554	スポーツ生化学実験	2	
	01EH218	スポーツ栄養学実験実習	2	
	01EH556	体力学実習	2	
	01EH557	健康増進学実習	2	
	01EH558	体育測定評価学実習(発育発達学を含む)	2	
	01EH559	基礎ヘルスフィットネス演習	1	
	01EH567	スポーツ医学基礎論実習 I	1.5	
	01EH568	スポーツ医学基礎論実習 II	1.5	
	01EH561	運動器のしくみと働き(基礎編)	1	
	01EH562	運動器のしくみと働き(応用編)	1	
	01EH251	機能解剖学実験	1	
	01EH240	女性スポーツ医学論特講	1	
	01EH576	スポーツバイオメカニクス特講	1	
	01EH577	スポーツ用具と動きのしくみ	1	
	01EH237	アスレティックコンディショニング論特講	2	
	01EH235	アスレティックコンディショニング論演習	3	
01EH564	アスレティックコンディショニング論実習	1.5		
01EH238	アスレティックリハビリテーション論特講	2		
01EH236	アスレティックリハビリテーション論演習	3		
01EH565	アスレティックリハビリテーション論実習	1.5		
01EH563	アスレティックトレーナー特講	1		
01EH566	テーピング・マッサージ実習	1.5		

注:一括申請による免許状取得のための必修科目は○印の科目。

14. 付 録

授業時間

【筑波キャンパス】（月曜日～金曜日開講）（1時限－75分）

時 限	開始時間～終了時間	休憩時間
第1時限	8:40 ～ 9:55	9:55 ～ 10:10
第2時限	10:10 ～ 11:25	11:25 ～ 12:15
第3時限	12:15 ～ 13:30	13:30 ～ 13:45
第4時限	13:45 ～ 15:00	15:00 ～ 15:15
第5時限	15:15 ～ 16:30	16:30 ～ 16:45
第6時限	16:45 ～ 18:00	

単位と時間

1単位の授業時間を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、次の基準によるものとします。

講義、演習 15時間～30時間 1単位

実験、実習、実技 30時間～45時間 1単位

※本学では、1時限（75分）の授業を1.5時間（90分）として計算しています。

履修申請

履修を希望する科目については、定められた履修申請期間中（履修申請の締切日はTWINSのお知らせ欄を参照）に履修申請をしなければなりません。履修申請をしない科目の履修は認められませんので、各自必ず履修申請を行なってください。

履修申請は、「TWINS」というシステムを利用してWEB上で行います。（<https://twins.tsukuba.ac.jp/>）入学時に統一認証システムのIDと初期パスワードが記載されたカードを配布しています。このIDとパスワードを使用してTWINSにログインしてください。なお、統一認証のパスワードが不明になった等の事情により再交付が必要な場合には、学術情報メディアセンターあるいは附属図書館に再交付を願い出てください。

履修申請変更願

止むを得ない理由があって、TWINS履修申請の締切日を過ぎて、科目を追加履修あるいは履修中止をする場合は、下記手順に従いTWINSから「履修申請変更願」を印刷し、授業担当教員、指導教員、学位プログラムリーダーの承認印を得て、体育芸術エリア支援室大学院教務窓口へ提出してください。なお、「履修申請変更願」に有効期限が記載されています。提出時に期限を過ぎていると無効となるので、TWINSから印刷した後速やかに提出してください。

*履修申請期間中は、通常の履修登録画面から変更を行ってください。

-----操作方法-----

- ① TWINS メニューの「履修」カテゴリ内にある「履修申請変更」をクリック
- ② 中止したい、あるいは追加したい科目の科目番号を入力し、「追加」ボタンをクリック。
複数科目ある場合は、同じ操作を繰り返す。
(「追加科目」または「中止科目」に科目情報が追加されます。)
- ③ 「申請書作成」ボタンをクリック
- ④ 作成された PDF ファイルを印刷する
- ⑤ 必要事項を記入し、教員（授業担当、指導教員、体育学学位プログラムリーダー）から承認印を得る
- ⑥ 体育芸術エリア支援室大学院教務窓口へ提出



成績評価

成績評価は、授業担当教員が、試験結果及び授業出席状況その他を加味して判定し、下記によりA+, A, B, C及びDの5段階で評価します。総合評価がA+, A, B及びCは合格とし単位を授与します。Dは不合格として単位は授与しません。(成績証明書に記載されるのは、単位が授与されたA+, A, B又はC評価の科目です。)

【成績評価基準】

A+ : 90~100点 A : 80~89点 B : 70~79点 C : 60~69点 D : 59点以下

修業年限、在学年限について

修業年限とは、課程を修了するために必要な在学期間です。また、在学年限とは、在学することができる最大の年数です。博士前期課程における標準修業年限及び在学年限は次のとおりです。なお、休学期間は、修業年限及び在学年限には算入されません。

課 程	標準修業年限	在学年限
博士前期課程	2 年	4 年

※ 転入学、早期修了、長期履修学生に係る修業年限、在学年限は、大学院学則の規定に基づき別途定められていますので、支援室大学院教務担当に確認してください。

休学、復学、退学、留学等について

休学、復学、退学、留学等、学籍異動を要する場合は、所定の手続きを行って大学の許可を得ることが必要です。休学等の手続きは、指導教員、学位プログラムリーダー等と相談のうえ、体育芸術エリア支援室大学院教務担当で必要な手続きを行ってください。なお、許可を得るためには関係委員会での承認を得るまでの期間が必要となりますので、すべての申請手続きは原則として1カ月前までに行ってください。

また、休学許可日によっては、許可された休学期間の授業料が免除されます。休学が予定されている場合は、できるだけ早く体育芸術エリア支援室大学院教務担当にご相談ください。

シラバスの検索・閲覧

教育課程編成支援システム（KdB）を利用し、本学で開設されている授業のシラバスを閲覧することができます。ログイン用ユーザIDとパスワードの入力欄が配置されていますが、ログインをせず利用できます。

① KdB トップページへアクセス (<https://kdb.tsukuba.ac.jp/>)

② 検索

例1) 検索フィールドに講義名、科目番号等を入力し、「検索」ボタンをクリック

例2) 「要件」ボタンからドロップダウンで「体育学学位プログラム」を選択し、「検索」ボタンをクリック

要件→大学院便覧→人間総合科学学術院→

→人間総合科学研究群（博士前期課程）→体育学学位プログラム

③ 科目名をクリック→シラバス画面表示

「シラバスダウンロード」ボタンをクリックすると、PDF ファイル形式でシラバスを出力できます。

開設科目一覧

ユーザーID パスワード ログイン 日本語

授業科目一覧 春A 春B 春C 夏季休業中 秋A 秋B 秋C 春季休業中 集中

2015 年度 * 学期選択 曜日選択 時限選択 「要件」検索

教室 体育学専攻

検索フィールド 概要・シラバスを含む 科目等履修生対象 検索

226件中 1-50件

科目番号	科目名	授業方法	単位	年次	学期	曜時限	教室	担当	概要	備考	科目等履修生
01EH004	体育・スポーツ学分野研究方法論		1.0	1・2	秋AB	金2	5C307	清水 諭	人文社会科学の研究...		×
01EH005	健康体力学分野研究方法論		1.0	1・2	春AB	月1	5C307	前田 清司	健康体力学分野にお...		×
01EH006	コーチング学分野研究方法論		1.0	1・2	春AB	月3	5C317	川村 卓	コーチング学分野の...		×

科目一覧ファイル形式 EXCEL形式

科目一覧ダウンロード シラバスダウンロード 時間割ダウンロード 取消

日本語 最新版のシラバスを表示

01EH004 体育・スポーツ学分野研究方法論

1.0 単位, 1・2 年次, 秋AB 金2
清水 諭

授業概要
人文社会科学の研究にとって必要な知識基盤として、様々な研究方法論の基礎を学習する。

備考

授業形態
講義

学習目標

- 1.論文執筆のために必要な手順について理解することができる。
- 2.専門とする領域の方法論について興味を持ち、理解するための基礎を学ぶことができる。
- 3.人文社会科学の研究的方法論として、科学的思考の基礎、文献学、歴史学、人類学、社会学、数理統計的手法、心理臨床的手法、社会調査法に関して、自ら学んでいく嚆矢とする。

授業計画

在学生向け URL

サイト名	URL
大学院便覧	https://www.tsukuba.ac.jp/education/g-courses/index.html
TWINS	https://twins.tsukuba.ac.jp/campusweb/
TWINS Web 掲示板（PC用）	https://twins.tsukuba.ac.jp/campusweb/campusportal.do
TWINS Web 掲示板（スマホ用）	https://twins.tsukuba.ac.jp/campusweb/campusmart.do?locale=ja_JP
筑波大学教育課程編成支援システム（Kdb）	https://kdb.tsukuba.ac.jp/
体育学専攻	http://www.taiiku.tsukuba.ac.jp/hss/
スポーツ国際開発学共同専攻	http://tkjids.taiiku.tsukuba.ac.jp/
スポーツ・オリンピック学学位プログラム	http://tias.tsukuba.ac.jp/education/
つくばサマーインスティテュート	http://www.siit.jp/
筑波大学大学院人間総合科学研究科	http://www.chs.tsukuba.ac.jp/
筑波大学体育系 Web	http://www.taiiku.tsukuba.ac.jp/
学習管理システム manaba	http://www.ecloud.tsukuba.ac.jp/manaba
筑波大学クラウドメールサービス	https://www.u.tsukuba.ac.jp/email/
筑波大学附属図書館 Tulips	https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/lib/
学内無線 LAN システム	http://www.cc.tsukuba.ac.jp/network/access/
筑波大学統一認証システム	https://account.tsukuba.ac.jp/